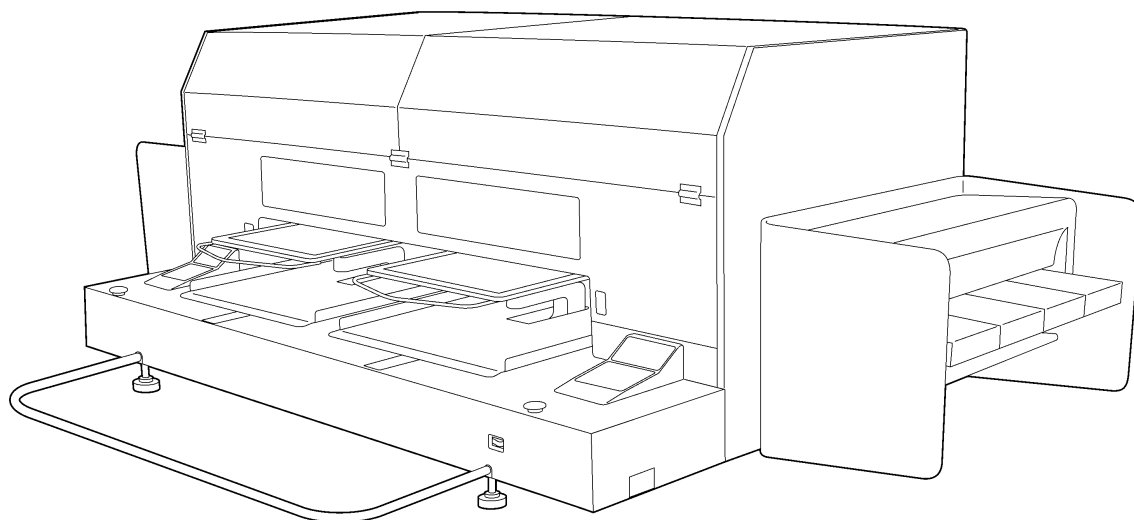

この説明書を読んでから、製品をご使用ください。
この説明書は、必要なときにすぐに取り出せる場所に、保管してください。

ガーメントプリンタ



より豊かな環境をめざして

ご協力のお願い

ブラザー製品をご愛用いただきまして、まことにありがとうございます。

ブラザー工業は、この地球がいつまでも緑豊かな地であるよう、「製品の開発から廃棄まで、環境に配慮した物づくり」を基本とした環境方針を定め、地域社会、環境と共生できる良き企業市民として、環境保全活動に微力ながら貢献していきたいと思っています。

そこで、みなさま方にもこの考え方にご賛同いただき、環境保全活動の一環として廃棄物の処理に特別のご配慮をいただきますようお願いいたします。

- 1.** 不用になった梱包材は、可能な限り再資源化するため、回収業者に処理を依頼してください。
- 2.** 使用済みのインクの処理方法は法令で義務付けられています。法令に従い適正に処理してください。不明な場合は購入先にご相談のうえ処理してください。
- 3.** メンテナンスの際、発生した不用な電子基板や電子部品は、産業廃棄物として処理してください。

当社はこの商品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低8年間保有しています。
性能部品とは、この商品の機能を維持するために必要な部品です。

このたびはブラザー製品をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に、[安全にお使いいただくために]および取扱いの説明をよくお読みください。




安全にお使いいただくために

[1] 安全についての表示とその意味







この取扱説明書および製品に使われている表示と図記号は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

その表示と意味は次のとおりです。


表 示




 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号

-   記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。
この記号の中の図は注意の内容を表しています。(左の例は、けがに注意)
-   記号は「してはいけないこと」を意味しています。
-   記号は「しなければいけないこと」を意味しています。
この記号の中の図は指示の内容を表しています。(左の例は、アース接続をすること)





[2] 安全上のご注意

 危険
 電源ボックスのカバーを開ける時は必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、その後5分間待ってからカバーを開けてください。高電圧部分にふれると、大けがをすることがあります。





 警告	
基本事項	
 本機を分解、改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。	 濡れた手で、電源プラグにふれないでください。感電の原因となります。
(お客様による分解・改造により起きた損害等に対しては、保証の対象外となります。)	

警告


据え付け

-  ほこりの多い場所に置かないでください。ほこりが本機の内部に堆積すると、火災・感電・故障の原因となります。
-   コードを固定するときは、コードを無理に曲げたり、ステーブル等で押えすぎないでください。火災・感電の原因となります。
-  アース接続をしてください。アース接続が不完全な場合、感電や誤動作の原因となります。

印刷








-  万一異物が本機の内部に入った場合、速やかに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
-   煙が出ている、異臭がするなどの異常状態で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。速やかに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。
-  本機を水や油で濡らさないでください。火災・感電・故障の原因となります。万一濡らした場合は、速やかに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。

お手入れ

-  インクカートリッジ挿入口に手を入れしないでください。中にある針でけがをする恐れがあります。







注意

使用環境







-  電源ラインノイズや静電気ノイズなどの、強い電気ノイズの影響を受けない環境で使用してください。強い電気ノイズは本機の誤動作の原因となります。
-  雰囲気温度は 18°C から 30°C の環境で使用してください。低温や高温は本機の誤動作の原因となります。
-  電源電圧の変動は、定格電圧の ±10% 以内の環境で使用してください。大きな電圧の変動は本機の誤動作の原因となります。
-  相対湿度は 20% から 85% で、装置に結露しない環境で使用してください。乾燥や多湿、装置の結露は本機の誤動作の原因となります。
-  電源容量は装置の電力消費量より余裕のある環境で使用してください。電源容量の不足は本機の誤動作の原因となります。
-  換気のよい場所で使用してください。印刷物を熱定着するときに若干の臭気が発生します。
-  雷が発生しているときは電源を切り、電源プラグを抜いてください。雷は本機の誤動作の原因となります。

⚠ 注意







据え付け

-  本機の設置や移動は、訓練を受けた技術者が行なってください。
-  本機は約 230 kg の質量があります。運搬・設置の際は、本機の正しい保持方法に従ってください。本機が落下して、けがの原因や、本機の故障の原因となります。
-  ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となります。また、本体を載せる台は耐荷重 250 kg 以上で、横幅 180 cm 以上 X 奥行 90 cm 以上のものを使用してください。
-  他の機械の振動が伝わるような場所に置かないでください。印刷品質の低下、または本機が落下して、けがの原因や、本機の故障の原因となります。
-  設置が完了するまで、電源プラグを接続しないでください。誤って電源スイッチを入れると、本機が作動してけがの原因となります。
-  本機の上に乗ったり、重い物を置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因となります。

印刷

-  本機は、安全に操作するための訓練を受けた人のみが使用してください。
-  本機の前には十分な空間を取り、物を置かないでください。プラテンがぶつかって破損したり、プラテンと物の間に手をはさみ、けがの原因となります。
-  動作中はプラテンから手を離してください。プラテンや T シャツトレイと各カバーとの間に手をはさみ、けがの原因となります。
-  プラテンを手で動かさないでください。本機に深刻な故障を与える原因になります。
-  通電中は各カバー内に手を入れないでください。可動部に手がふれてけがの原因となります。
-  本機が故障した場合、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。

お手入れ

-  前面カバーを開けるときは必ず電源スイッチを切り、その後 1 分間待ってからカバーを開けてください。ヘッド上部のヒートシンクにふれると、やけどをすることがあります。
-  前面カバーを閉めるときは指をはさまないように注意してください。指をはさむとけがをする恐れがあります。
-  プラテンを手で動かさないでください。本機に深刻な故障を与える原因になります。
-  インクカートリッジを分解しないでください。
-  インク・充填剤・ウォッシュ液・前処理剤・廃液が目や皮膚に付かないようにしてください。炎症を起こす可能性があります。目に入ったときはこすらずに、すぐに水で洗い流してください。またインク・充填剤・ウォッシュ液・前処理剤・廃液を飲まないでください。下痢・おう吐する可能性があります。子供の手の届かないところに置いてください。
-  部品は当社指定の交換部品を使用してください。

[3] 警告ラベルについて

プリンタには、下記の警告ラベルが表示されています。
各警告ラベルの注意事項を守って作業を行なってください。
また、ラベルがはがれていたり、読み取れなくなった場合は、お買求めの販売店にご連絡ください。

1

	▲ 危険 ▲ 危険 高電圧部分にふれて、大けがをすることがある。電源を切り、5分たってからカバーをはずすこと。 触媒高圧電部分、会導致受傷。在切断电源5分钟后, 再开启盖罩。
▲ DANGER ▲ GEFAHR ▲ DANGER ▲ PELIGRO	
Hazardous voltage will cause injury. Turn off main switch and wait 5 minutes before opening this cover.	Hochspannung verletzungsgefahr! Bitte schalten sie den hauptschalter aus und warten sie 5 minuten, bevor sie diese abdeckung öffnen.
Un voltage non adapte provoque des blessures. Eteindre l'interrupteur et attendre 5 minutes avant d'ouvrir le capot.	Un voltaje inadecuado puede provocar las heridas. Apagar el interruptor principal y esperar 5 minutos antes de abrir esta cubierta.

2 けがの恐れあり

3

	▲ 警告 ▲ WARNING ▲ WARNING 内部の針でけがをする恐れがある。カートリッジの内部に手を突かない。 Needle inside can cause injury. Do not put hands in ink cartridge slot. Nadel im inneren kann Verletzungen verursachen. Führen Sie die Hände nicht in den Tinte Kartuschen Schlitz ein.
▲ AVERTISSEMENT ▲ AVISO ▲ AVVERTENZE	
L'aiguille à l'intérieur peut blesser. Ne pas mettre la main dans l'emplacement de cartouche.	La aguja interior puede causar heridas. No ponga las manos en la ranura de cartucho de tinta.
	La presenza di aghi può causare infortuni. Non infilare le mani nella fessura delle cartucce.

4 高温注意

5

	▲ 注意 プラテンやTシャツトレイと各カバーとの間に手をはさみ、けがをする。印刷中はプラテンから手を離すこと。
▲ CAUTION	Moving platen, T-shirt tray and covers can cause bodily injury. Keep hands off platen while printing.
▲ ACHTUNG	Druckplatte, T-Shirt-Ablage und Abdeckungen können körperliche Verletzungen verursachen. Halten Sie die Hände von der Auflage während des Druckvorganges fern.
▲ ATTENTION	Déplacement du plateau, chargeur T-shirt et couvercle peut blesser le corps. Garder les mains éloignées lors de l'impression.
▲ ATENCION	Moviendo la placa, la bandeja de camiseta y las cubiertas pueden causar una herida personal. Retire las manos de la placa durante la impresión.
▲ ATTENZIONE	Tavoletta mobile, il ripiano per la T-shirt ed il cartter potrebbero causare infortuni. Tenere le mani lontane dalla tavoletta durante la stampa.

6

	▲ 注意 炎症を起こす可能性がある。廃液が目や皮膚に付かないようにすること。下痢・おう吐する可能性がある。廃液を飲まないこと。子供の手の届かないところに置くこと。
▲ CAUTION	Waste liquid can cause inflammation. Avoid contact with eyes and skin. Waste liquid can cause vomiting and diarrhea. Do not drink. Keep waste ink cartridge out of reach of children.
▲ ACHTUNG	Rest Flüssigkeit kann Entzündung verursachen. Vermeiden Sie Kontakt mit Augen und Haut. Rest Flüssigkeit kann das Erbrechen und Diarrhöe verursachen. Trinken Sie diese nicht. Halten Sie den Rest Tinte Behälter aus Reichweite Ihrer Kinder.
▲ ATTENTION	Liquide déchet peut causer une inflammation. Eviter contact avec les yeux et la peau. Liquide déchet peut provoquer vomissement et diarrhée. Ne pas boire. Garder cartouche déchet d'ence hors de portée de enfants.
▲ ATENCION	El líquido de desecho puede causar inflamación. Evitar el contacto con los ojos y la piel. El líquido de desecho puede causar vómitos y diarreas. No ingerir. Guarde el cartucho de tinta gastado fuera del alcance de niños.
▲ ATTENZIONE	Il liquido di scarto può causare infiammazioni. Evitare il contatto con gli occhi e con la pelle. Il liquido di scarto può causare vomito e diarrea. Non bere. Tenere la cartuccia dell'inchiostro di scarto lontano dalla portata dei bambini.
	地域の法令に従って廃棄してください。 Deposit in compliance with your local regulations. Gebrauchte es gemäß örtlichen Richtlinien entsorgen. Jetez conformément à la réglementation locale en vigueur. Desecche siguiendo la normativa local. Smaltire in conformità alle normative locali.

7

▲ 注意 炎症を起こす可能性がある。廃液が目や皮膚に付かないようにすること。下痢・おう吐する可能性がある。廃液を飲まないこと。子供の手の届かないところに置くこと。	▲ CAUTION Ink can cause inflammation. Avoid contact with eyes and skin. Ink can cause vomiting and diarrhea. Do not drink. Keep ink cartridge out of reach of children.	▲ ACHTUNG Die Tinte kann Entzündungen verursachen. Vermeiden Sie Kontakt mit Augen und Haut. Tinte kann das Erbrechen und Diarrhöe verursachen. Trinken Sie diese nicht. Halten Sie die Tintencartone aus der Reichweite Ihrer Kinder.
▲ ATTENTION L'encre peut provoquer inflammation. Eviter le contact avec les yeux et la peau. L'encre peut provoquer vomissement et diarrhée. Ne pas boire. Garder les cartouches d'encre éloignées des enfants.	▲ ATENCION La tinta puede causar inflamaciones. Evite el contacto con los ojos y la piel. Puede causar diarreas y vómitos. No ingerir. Mantenga los cartuchos de tinta fuera del alcance de los niños.	▲ ATTENZIONE L'inchiostro può causare infiammazioni. Evitare il contatto con occhi e pelle. L'inchiostro può causare vomito e diarrea. Non bere. Tenere le cartucce di inchiostro lontano dalla portata dei bambini.

8 **brother**
ウォッシュ液 / Wash Liquid
Reinigungsflüssig / Liquide nettoyage
Líquido de lavar / Liquido detergente

▲ 注意 下痢・おう吐する可能性がある。廃液を飲んではいけません。目に入った場合は、絶対に、直ちに水で洗い流すこと。
▲ CAUTION Wash liquid can cause vomiting and diarrhea. Do not drink. In case of contact with eyes, do not rub but immediately rinse the eye with water.
▲ ACHTUNG Reinigungsflüssigkeit kann das Erbrechen und Diarrhöe verursachen. Trinken Sie diese nicht. Sollte es zum Kontakt mit Augen kommen, reiben Sie diese nicht, spülen Sie aber sofort die Augen mit Wasser aus.
▲ ATTENTION Liquide de nettoyage peut provoquer vomissement et diarrhée. Ne pas boire. En cas de contact avec les yeux, ne pas frotter mais rincer abondamment les yeux à l'eau.
▲ ATENCION El líquido de lavar puede causar vómitos y diarreas. No ingerir. En caso del contacto con los ojos, léveselos inmediatamente con agua abundante sin frotar.
▲ ATTENZIONE Il liquido detergente può causare vomito e diarrea. Non bere. In caso di contatto con gli occhi, non strofinarli ma lavare immediatamente gli occhi con acqua.

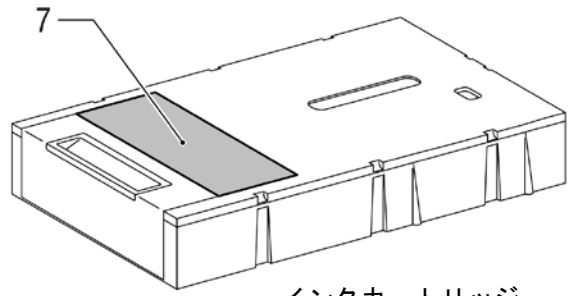
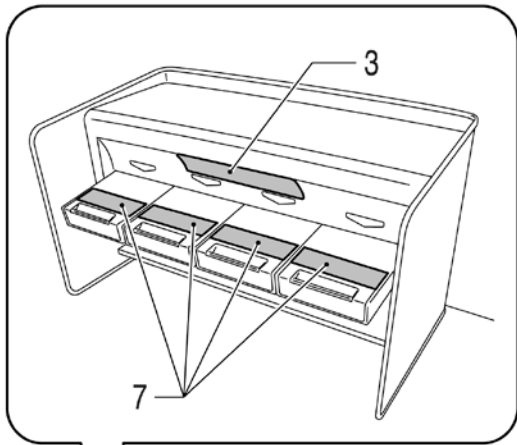
9

	▲ 注意 本体の上に乗らないこと。	▲ CAUTION Do not climb onto the printer.
▲ ACHTUNG Niemals auf den Drucker steigen.	▲ ATTENTION Ne montez pas sur l'imprimante.	
▲ ATENCION No se suba encima de la impresora.	▲ ATTENZIONE Non salire sulla stampante.	

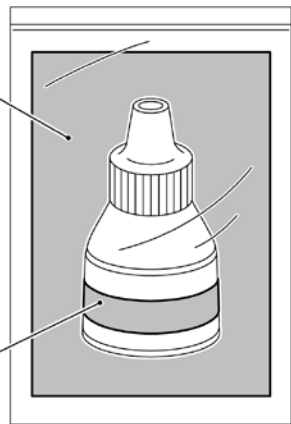
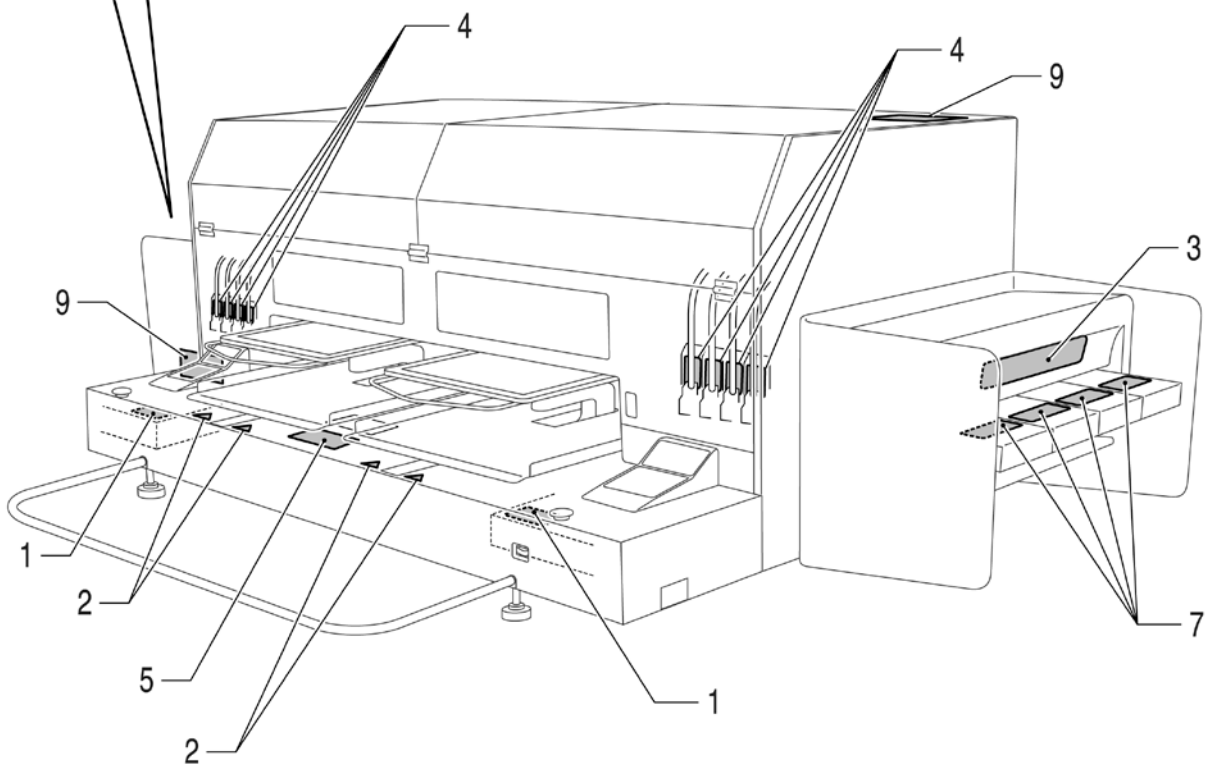
テーブルの耐荷重は 300 kg 以上のこと。テーブルサイズは 910 x 1270 mm 以上のこと。
Der Tisch sollte ein Mindestgewicht von 300 kg tragen können. Der Tisch sollte mindestens 1270 x 910 mm groß sein.
La mesa debe soportar un peso de 300 kg o más. La mesa debe tener al menos 1270 x 910 mm.

The table should be able to bear a weight of 300 kg or more. The table should be at least 1270 x 910 mm.
Il piano deve essere in grado di sostenere un peso pari o superiore a 300 kg. Il piano deve avere dimensioni di almeno 1270 x 910 mm.

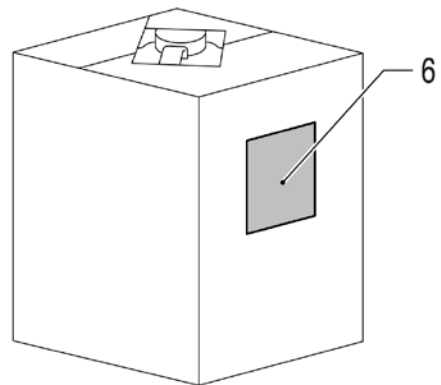
10 飲んではいけません。/ Do not drink. Trinken Sie nicht. / Ne pas boire. **brother**



インクカートリッジ



ウォッシュ液



充填剤
前処理剤

4321M

目 次

1. ご使用の前に	1
1-1. 必ずお読みください	1
1-2. プリンターの開梱	3
1-3. 使用条件	3
1-3-1. 動作環境	3
1-3-2. 電気環境	3
1-3-3. ソフトウェア環境	4
1-3-4. その他の必要条件	4
1-3-5. 必要な消耗品	5
2. 主な部品の名称	6
2-1. 前面	6
2-2. 左側面	7
2-3. 右側面	7
2-4. 前面カバー内部	8
2-5. プラテン下部	9
2-6. 操作パネル	10
2-6-1. 表示ランプ	11
2-6-2. ディスプレー	12
2-6-3. メニュー一覧	13
3. 設置と準備	15
3-1. プリンターの設置	16
3-2. プリンターの電源 ON / OFF	17
3-2-1. プリンターの電源 ON	17
3-2-2. プリンターの電源 OFF	17
3-3. PC 側の準備	18
3-3-1. GT-541 をお持ちの場合	18
3-3-2. PC 側の準備: Windows XP (32 bit)	19
3-3-3. USB 2.0 ケーブルの接続: Windows XP 用	20
3-3-4. マニュアルの開き方	22
3-3-5. Useful Tools の開き方	23
3-3-6. Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 へのインストール (32 bit / 64 bit)	24
3-3-7. USB 2.0 ケーブルの接続: Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 用	25
3-4. プリンターの設定	26
3-4-1. ディスプレーのコントラストの調整	26
3-4-2. スピーカー音量の調整	26
3-4-3. 言語の設定	26
3-4-4. 温度表示の設定	26
4. アプリケーションから直接印刷する	27
4-1. 基本的な印刷手順	28
4-2. アプリケーションの印刷条件の設定	28
4-2-1. すべてのアプリケーションへの共通項目	28
4-2-2. CorelDRAW	30
4-2-3. Adobe Photoshop	34
4-2-4. Adobe Illustrator	39
4-2-5. Adobe Photoshop Elements	44
4-2-6. Paint Shop Pro	45
4-2-7. 他のアプリケーションからの印刷	45
4-3. プリンタードライバの設定	46
4-3-1. ジョブコメントの入力	47
4-3-2. プラテンサイズを選択	47

4-3-3. インクを選択	47
4-3-4. 白インク量の調整	48
4-3-5. 画質改善	49
4-3-6. マスク白用設定	49
4-3-7. カラーインク用設定	50
4-3-8. 片方向印刷の指定	51
4-3-9. カラーチャートの印刷	51
4-4. プラテンの着脱	52
4-4-1. プラテンの取り外し	52
4-4-2. プラテンの取り付け	53
4-4-3. プラテン高さを下げる	54
4-5. T シャツをプラテンに装着	55
4-6. 印刷	58
4-6-1. 前処理剤の塗布	58
4-6-2. 1 枚印刷する	59
4-6-3. 同じ印刷データを複数枚印刷する	59
4-7. 印刷物のプラテンからの取り外し	60
4-8. 印刷物のインクを定着	60
5. ARP ファイルの印刷	61
5-1. 印刷データを ARP フォーマットにする	61
5-2. コンパクトフラッシュに保存された ARP ファイルの読み出し	63
5-3. GT File Viewer でプリンターに ARP ファイルを送信	64
6. メンテナンス	68
6-1. 消耗品の交換	69
6-1-1. インクカートリッジの交換	69
6-1-2. ワイパークリーナーの交換	70
6-1-3. 白インクの回収・再導入	74
6-1-4. 廃インクの処理	75
6-1-5. プラテンシートの交換	75
6-1-6. 長期保管時に必要なメンテナンス	76
7. トラブルシューティング	78
7-1. こんなときは	79
7-2. 印刷品質問題を解決する	81
7-2-1. 印刷品質問題を解決するための手順	82
7-2-2. ヘッドクリーニング	85
7-2-3. ノズルチェックパターンで印刷品質を確認	85
7-2-4. 印刷方向の変更	87
7-2-5. 自動ヘッドクリーニング設定の変更	87
7-2-6. ヘッドノズルの掃除	88
7-2-7. プリントヘッドの交換	90
7-2-8. プリントヘッド交換後の調整	97
7-2-9. ワイパーブレードの交換	98
7-2-10. 印刷中ワイプ回数設定	103
7-3. アプリケーショントラブルの解決	104
7-4. エラーメッセージ	105
8. 仕様	116
8-1. 装置	116
8-2. ソフトウェア	116

1. ご使用の前に

1-1. 必ずお読みください

プリンターをお使いになる前に、下記の点にご留意ください。

- 印刷物をご購入のお客様へのご注意
印刷物は、白色や淡色の塩化ビニール系の合成皮革上でこすると色移りを起こすことがあります。また、カラーインクのための印刷面と白インクのための印刷面を強くこすると、同様に色移りを起こすことがあります。このような場合、家庭用洗剤やアルコールをやわらかい布か歯ブラシにつけて汚れを落とすしてください。
- 装置は下記の動作環境（温度・湿度）で動作するように設計されています。低湿度下では、ヘッドがインクで目詰まりを起こすことがあります。また低温（18℃未満）では印刷速度が2割遅くなります。

	温度	湿度
保存時：	0℃～40℃	20～85% (結露なきこと)
動作保証：	10℃～35℃	
品質保証：	18℃～30℃	35～85% (結露なきこと)

- プリンターの動作中にインクカートリッジを抜かないでください。印刷品質が悪くなったり、プリンターの故障の原因になります。
- プリンターの動作中に電源を切ったり、前面カバーを開けないでください。プリンターの故障や、印刷が失敗する原因になります。
- インクを定着するまでは、印刷したTシャツの扱いにご注意ください。未定着のインクで汚れてしまうと洗濯してもきれいに落ちません。
- 印刷品質を保つために、定期的にヘッドキャップとワイパーブレードを掃除し、ワイパークリーナーを交換してください。交換の目安が操作パネルのディスプレイに表示されます。メンテナンスが不十分な場合、印刷物が汚れたり不吐出による画質の悪化が発生します。
- ヘッドキャップやワイパーブレードをアルコールで拭かないでください。プリントヘッド故障の原因になります。必ずウォッシュ液をお使いください。
- インクカートリッジは正しい位置に挿入してください。プリンターのシールの色とインクカートリッジの色を確認してください。
- インクカートリッジを使っていると、インクが空になったことを示す“Empty XXX”が表示されます。新しいインクカートリッジに交換してください。印刷品質を保持するため、インクカートリッジ内にインクが若干残ります。
- 新しい消耗品は、直射日光を避けて保管してください。インクカートリッジに印刷してある消費期限以前に、また、カラーインクは開封後6ヶ月以内に使い切ってください。
- インクの補充はできません。インクカートリッジを分解しないでください。必ず弊社指定のインクカートリッジをお使いください。指定以外のインクを使用すると、プリントヘッドなどを損傷する原因になります。
- インクカートリッジは常に挿入されているようにしてください。中の針がインクの乾燥により詰まったり、プリンターが故障する原因になります。

- 白用のチューブとプリントヘッドは1週間に1度チューブクリーニングのメニューで充填剤を用いて洗浄する必要があります。前回のチューブクリーニングから1週間が経過すると、操作パネル（右）のディスプレイに“Clean Tube W*”が表示されます。
- プリンターが動作せずに一定期間以上放置されると、プリントヘッドがインクの乾燥により詰まる原因になります。これを避けるために、1週間に1度程度ヘッドクリーニングボタンを押してヘッドクリーニングすることをお勧めします。プリンターが2週間以上使われない場合、“6-1-6. 長期保管時に必要なメンテナンス”に従って、インク詰まりを回避してください。
- 白インクカートリッジは、1日一回、使用直前によく振ってください（1個につき、30秒～1分程度）。
- 前処理剤を塗布したTシャツにカラーインクのみで印刷すると、洗濯に弱くなる傾向があります。白インクを使わない場合は、前処理剤の塗布をお避けください。
- Tシャツによっては、前処理剤の跡残りが発生することがあります。水で洗い流してください。また、Tシャツの染料によっては、前処理剤で脱色してしまうことがあります。初めて印刷する場合は、目立たないところで試してください。
- 白インク用のプリントヘッドは必ず専用のものをお使いください。

<メモ>

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

<商標について>

本文中では、OS名称を略記しています。また、本文中では、®マークまたはTMマークを略記しています。

Brotherのロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。

Windows XPの正式名称は、Microsoft Windows XP Professional operating systemです。（本文中ではWindows XPと表記しています。）

Windows Vistaの正式名称は、Microsoft Windows Vistaです。（本文中ではWindows Vistaと表記しています。）

Windows 7の正式名称は、Microsoft Windows 7 Operating Systemです。（本文中ではWindows 7と表記しています。）

Windows 8の正式名称は、Microsoft Windows 8 Operating Systemです。（本文中ではWindows 8と表記しています。）

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7、Windows 8は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Corel、Corelのロゴ、CorelDRAWおよびPaint Shop ProはCorel Corporationの商標または登録商標です。

Adobe、Adobeのロゴ、Acrobat、Photoshop、Illustrator、およびPhotoshop Elementsは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステム社）の商標です。

コンパクトフラッシュは、サンディスク社の商標です。

Beefy、Beefy-T、HanesはHBI Branded Apparel Limited, Inc.の商標です。

本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本書ならびに本製品の使用は予告なく変更されることがあります。

1. ご使用の前に

1-2. プリンターの開梱

<メモ>

本プリンターは、ブラザーの指定業者のみが開梱作業を行ってください。

開梱が済みましたら、下記の部品が同梱されていることを確認してください。足りないものがありましたら、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

- GT-782 プリンター
- インストール CD
- AC 電源コード
- ノズルクリーニングキット
- プリントヘッド（カラー用）4 個、プリントヘッド W（白用）4 個
- 廃インクタンク 2 個
- 簡単マニュアル 1 部
- 開梱マニュアル 1 部

<メモ>

インクカートリッジの挿入口に、フィルターカートリッジが左右それぞれに 4 個挿入してあります。これらはメンテナンス時や輸送時に使用しますので、保管しておいてください。

1-3. 使用条件

下記の条件下でプリンターを使用してください。

1-3-1. 動作環境

	温度	湿度
保存時：	0 °C ~ 40 °C	20 ~85% (結露なきこと)
動作保証：	10 °C ~ 35 °C	
品質保証：	18 °C ~ 30 °C	35 ~85% (結露なきこと)

室内が乾燥している場合は、プリントヘッドがインク詰まりを起こさないように加湿器を使うことをお勧めします。

1-3-2. 電気環境

電源：

単相 100~230 V, 50/60 Hz

消費電流：

0.8 A (実効値)

1-3-3. ソフトウェア環境

対応 OS :

最新の Windows XP (32 bit)、Windows Vista、Windows 7、Windows 8 (32 bit/ 64 bit)

インターフェース :

USB 1.1/ 2.0

最低動作環境 :

256 MB RAM (推奨 512 MB 以上)

128 MB 以上の空き容量 (推奨 256 MB 以上)

1 GHz CPU (推奨 2 GHz 以上)

高度な画像編集のための推奨アプリケーション :

Adobe Photoshop, Adobe Photoshop Elements, Paint Shop Pro (主にビットマップデータ編集用)

Adobe Illustrator, CorelDRAW (主にベクトルデータ編集用)

1-3-4. その他の必要条件

下記の条件に合うオプションをご用意ください。

USB ケーブル

USB 2.0 ケーブル (AB タイプ)

<メモ>

上記以外のケーブルをご使用になると、動作不良の恐れがあります。

コンパクトフラッシュ

タイプ I メモリーカード、128 MB から 2 GB まで

FAT16/32 にてフォーマット済みのもの

サンディスク 社のコンパクトフラッシュを推奨します。

ホットプレス

プラテン PLTN 14×16 (355.6mm×406.4mm) またはオプションの最大印刷範囲 PLTN 16x18 (406.4mm×457.2mm) の印刷範囲がカバーでき、かつ 180℃を 35 秒間保持できる性能が必要です。また、前処理剤の定着には、オープンではなくホットプレスをご使用ください。

<メモ>

白インクを用いた場合には、オープンの使用をお勧めします。(160℃ 5分程度)

剥離用シート

ホットプレスを使用する際、定着面を平らにし、かつ剥離性を上げるために使用します。

気泡マット (連続気泡)

ホットプレスを使用して前処理剤を定着する際に、空気が抜けにくい場合に使用します。

Tシャツ (印刷媒体)

綿 100%または、ポリエステル混紡 (50%) など

推奨 “Hanes Beefy-T”

<メモ>

- 生地によっては前処理剤の定着後跡残りが目立つことがありますので、その場合は軽く水洗いしてください。前処理剤で染料が脱色することもありますのでご注意ください。
- 綿 100%生地 (推奨品) の印刷品質が必ずしも保てない布帛もあります。事前に印刷テストを行ってください。

1. ご使用の前に

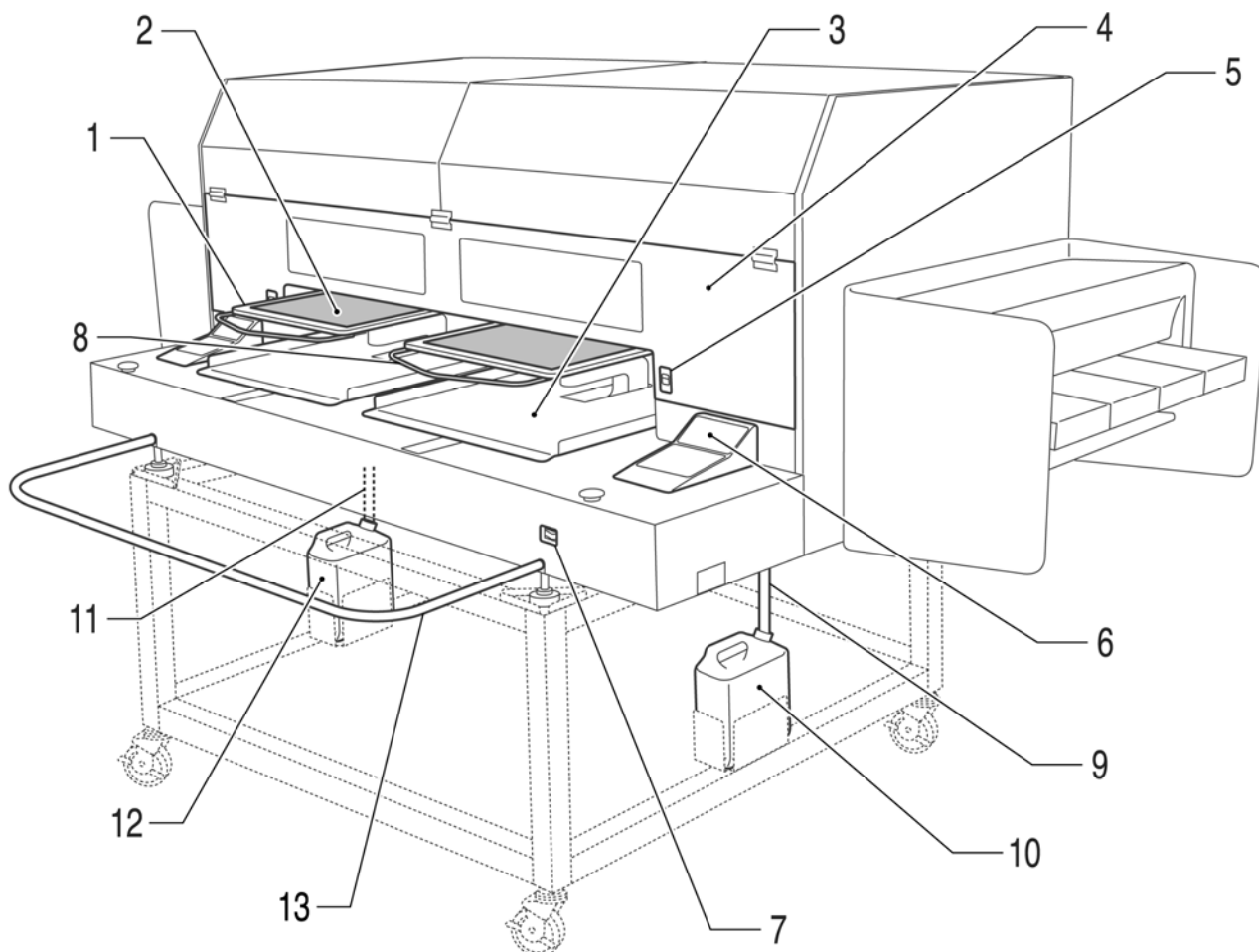
1-3-5. 必要な消耗品

次回の注文時には、下記の部品コードをご利用ください。

消耗品	部品コード
ブラックインクカートリッジ	GC-50K50
マゼンタインクカートリッジ	GC-50M50
シアンインクカートリッジ	GC-50C50
イエローインクカートリッジ	GC-51Y50
白インクカートリッジ	GC-50W50
782 メンテナンスカートリッジ	SB0536
充填剤 5kg	GC-50S5K
前処理剤 5kg	GC-30P5KA
20kg	GC-30P20A
キャップクリーニングキット	SA5774
ノズルクリーニングキット	SA5885
プラテンシート	SA5620
プラテンシート S	SA6401
プラテンシート SS	SA8211
プラテンシート L	SB0527
ウォッシュ液	SA6248
カラーインク用プリントヘッド	SA5846
白インク用プリントヘッド W	SA9153

2. 主な部品の名称

2-1. 前面

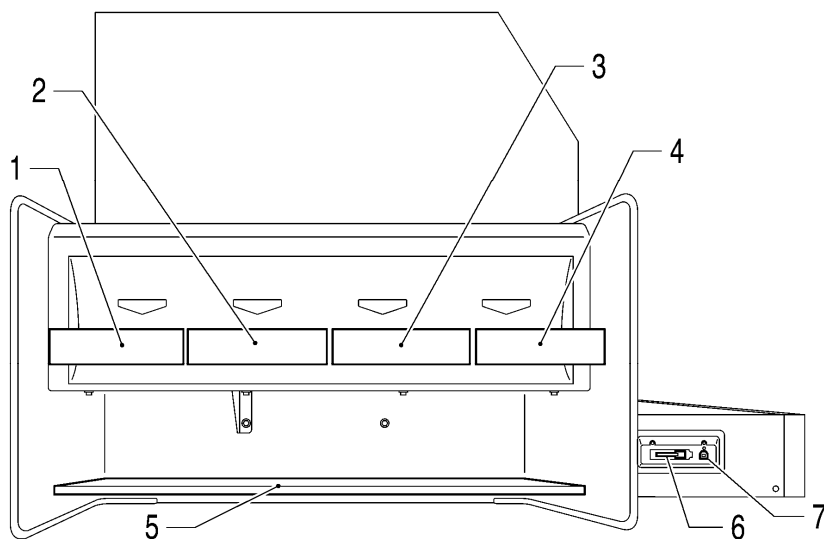


4322M

No.	名称	機能
1	プラテン	印刷する T シャツを保持します。
2	プラテンシート	画像が鮮明に印刷されるように、T シャツの表面を平らに固定します。
3	T シャツトレイ	袖など下に垂れる部分を T シャツトレイに乗せて搬送します。
4	前面カバー	内部の掃除をする際に開きます。電源を OFF してから操作してください (電源 ON 時に開くと電源が強制的に遮断されます)。
5	カバーロック	前面カバーを開ける時に押します。
6	操作パネル	プリンターを操作します。詳細は“2-6. 操作パネル”をご覧ください。
7	電源スイッチ	電源の ON / OFF を行います。
8	ショルダーバー	T シャツの位置を合わせます。
9	廃インクチューブ (白用)	廃インク (白) を流すチューブです。
10	廃インクタンク (白用)	廃インク (白) を受けるタンクです。常に廃液量をご確認ください。
11	廃インクチューブ (カラー用)	廃インク (カラー) を流すチューブです。
12	廃インクタンク (カラー用)	廃インク (カラー) を受けるタンクです。常に廃液量をご確認ください。
13	ガードバー	プラテンが前面へ移動する空間を確保します。

2. 主な部品の名称

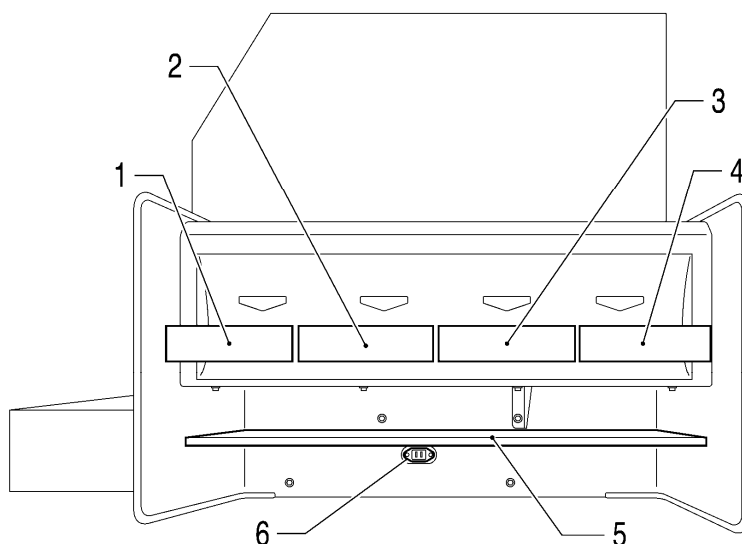
2-2. 左側面



4323M

No.	名称	機能
1	インクカートリッジ挿入口	奥(1)からブラック、マゼンタ、シアン、イエローです。 正しい色のインクカートリッジを挿入します。
2		
3		
4		
5	インクカートリッジ保管棚	新しい予備のインクカートリッジを保管します。
6	コンパクトフラッシュ挿入口	コンパクトフラッシュを挿入します。
7	USB ポート	PC と接続する USB ケーブルを挿入します。

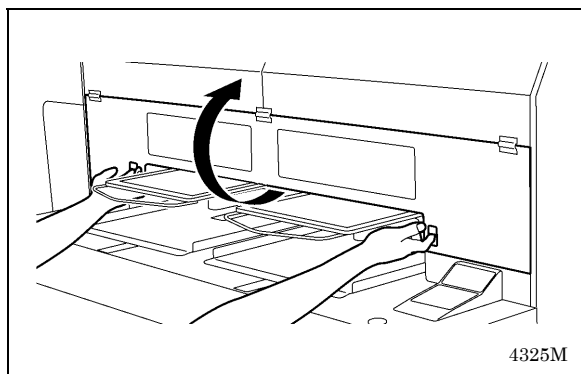
2-3. 右側面



4324M

No.	名称	機能
1	白インクカートリッジ挿入口	手前(1)から W1、W2、W3、W4 です。
2		
3		
4		
5	インクカートリッジ保管棚	新しい予備のインクカートリッジを保管します。
6	電源コード挿入口	電源コードを挿入します。

2-4. 前面カバー内部

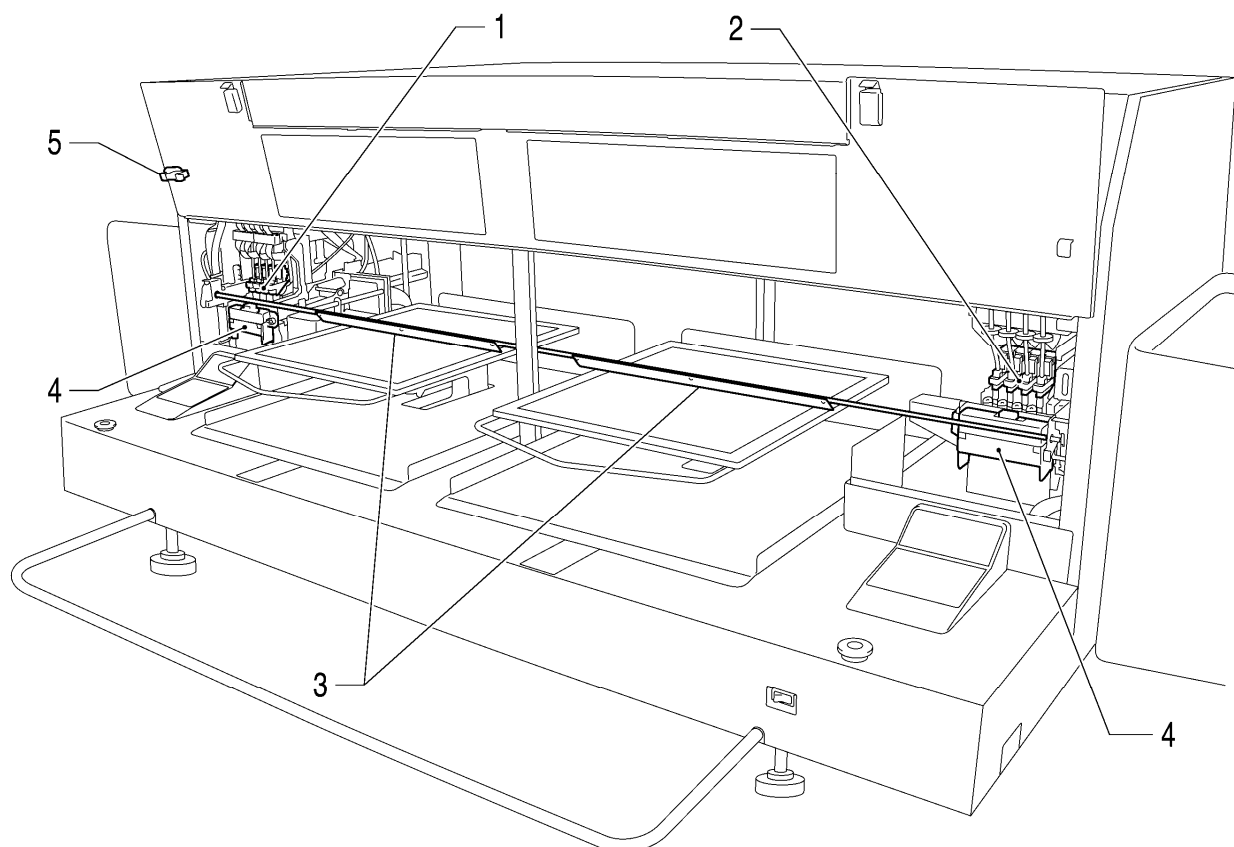


4325M

前面カバーを開ける前に、すべての動作を中止し、プラテンを収納してから電源を OFF してください。

両手を使って、前面カバーのカバーロックを押し、前面カバーを開いて、スライドラッチで前面カバーを固定してください。

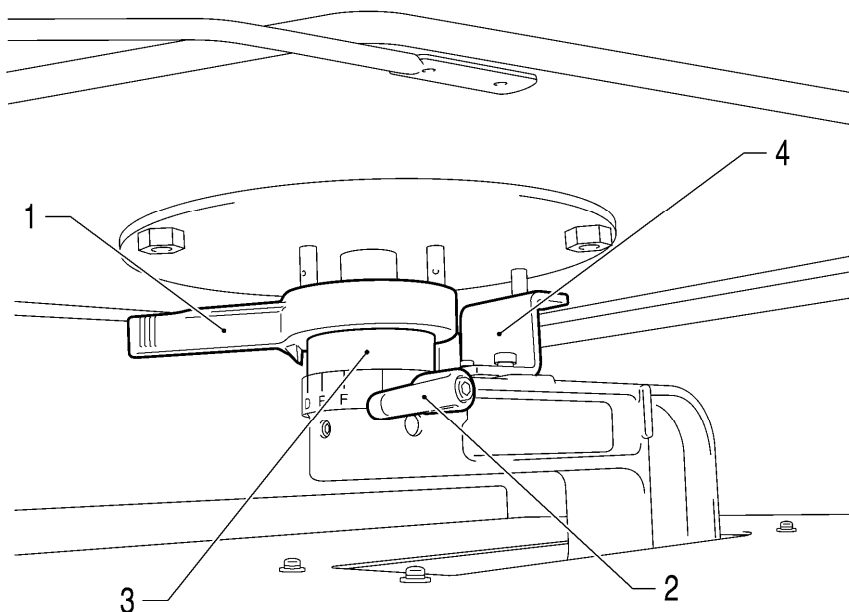
<メモ> 動作中に前面カバーを開けると、電源が自動的に OFF されます。



4326M

No.	名称	機能
1	プリントヘッド (左)	カラーインクをプラテンに向けて吐出します。 左から、ブラック、マゼンタ、シアン、イエローの順です。
2	プリントヘッド (右)	白インクをプラテンに向けて吐出します。 左から、W1、W2、W3、W4 の順です。
3	障害物センサー (左右)	安全のために、プラテンの上で何かに当たると動作を中止します。厚物等への印刷時にプラテンの高さを下げた場合は、操作パネル上のプラテンボタンを用いてセンサーに当たらない (印刷面から 2 mm 程度のギャップ) ように高さを調節してください。
4	ワイパークリーナーカセット (左右)	ワイパークリーナーを保持します。内部のワイパークリーナーは定期的に交換してください。
5	スライドラッチ	前面カバーを開けておく時、レバーをスライドさせて前面カバーを固定してください。

2-5. プラテン下部



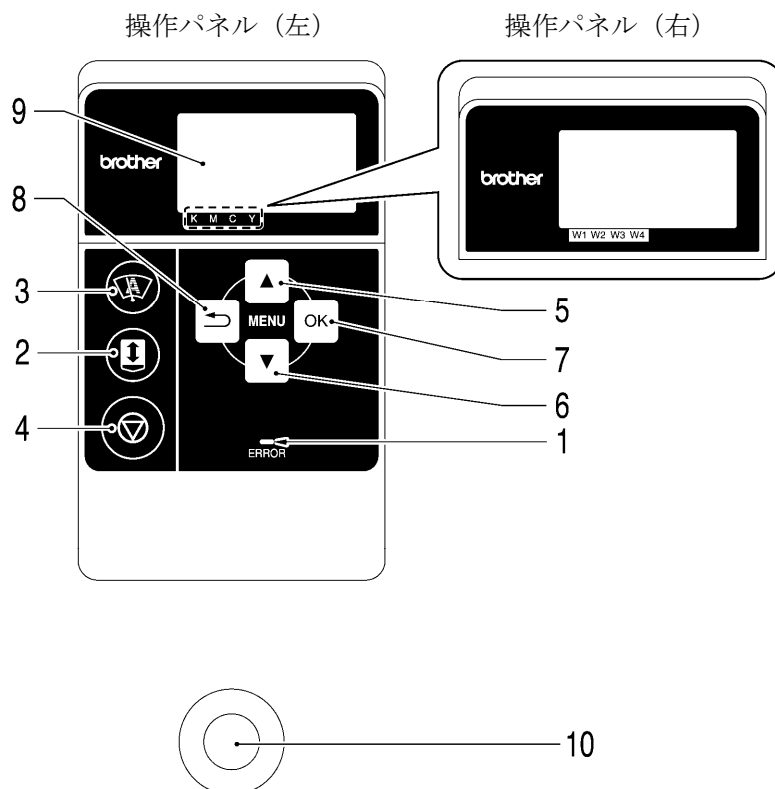
4327M

No.	名称	機能
1	プラテン高さ調節レバー	プラテンの高さを調節します。 Tシャツの場合は最左の“A”の位置にしてください。 厚物等への印刷時にプラテンの高さを下げた場合は、操作パネルのプラテンボタンを用いて高さを確認してください。(障害物センサーと印刷面とが2mm程度のギャップ)
2	プラテン固定レバー	プラテンを固定します。 プラテンの装着/脱着の時、高さを調節する時に、締めたりゆるめたりしてください。
3	プラテン軸受け	プラテンを固定し、保持します。
4	プラテン位置決め板	

<メモ>

常に厚物に印刷する場合は、プラテン高さの可動範囲を 10 mm 下げることができます。プラテン軸受けとプラテン位置決め板を GT-541 用のものと交換してください。詳細は“4-4-3. プラテン高さを下げる”をご覧ください。

2-6. 操作パネル



4328M

No.	名称	機能
1	エラーランプ	エラーや警告がある場合に、点灯します。 詳細は“2-6-1. 表示ランプ”をご覧ください。
2	プラテンボタン	プラテンをロード/アンロードします。
3	ヘッドクリーニングボタン	4色同時のノーマルヘッドクリーニングを行います。
4	ストップボタン	印刷やヘッドクリーニングを中止し、スタンバイモードに戻ります。
5	上ボタン	ひとつ上（前）の項目を選択します。 数値（スピーカー音量など）を1つ増やします。 メニューを表示します。
6	下ボタン	ひとつ下（次）の項目を選択します。 数値（スピーカー音量など）を1つ減らします。 メニューを表示します。
7	OK ボタン	選択されたコマンドを実行します。 メニューを表示します。 エラーステイタスから抜けます。
8	戻りボタン	一つ前の画面に戻します。 メニューを表示します。
9	ディスプレイ	印刷データのジョブコメントやプリンターのステイタス、各種設定のメニューを表示します。
10	プリントボタン	点灯時に押すと印刷を開始します。

2. 主な部品の名称

2-6-1. 表示ランプ

操作パネル上のランプは、プリンターの下記のようなステイタスを表示します。

ランプ	プリンターのステイタス
プリントボタン	消灯：印刷データが受信されていません。
	点滅：印刷データを受信中です。
	点灯：印刷できます。
エラーランプ	消灯：エラーはありません。
	点灯：1つ以上のエラーが検出されています。（詳細は“7-4. エラーメッセージ”をご覧ください。）

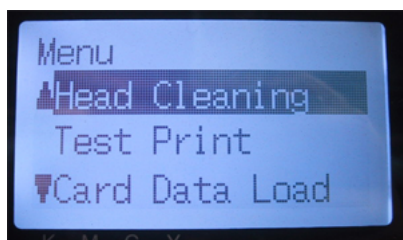
<メモ>

表示ランプ類は、起動時にセルフチェックのため、30秒間点灯します。

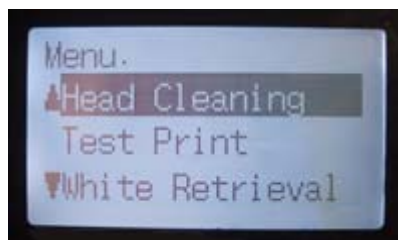
2-6-2. ディスプレー

メニュー表示

Menu 中は、メンテナンスやセットアップの選択を行います。



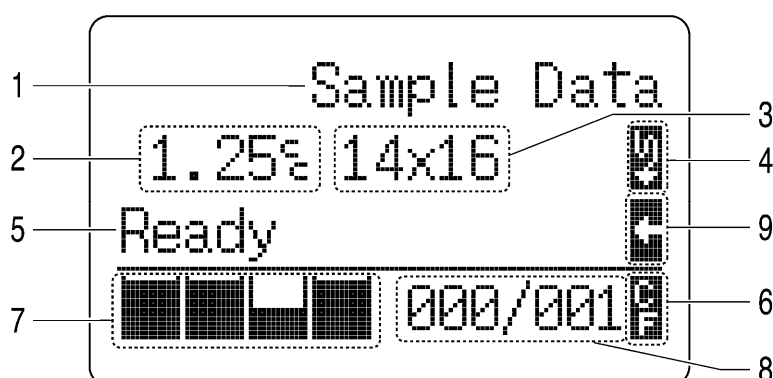
左メニュー



右メニュー

ジョブ/ステータス表示

プリンターは印刷データを受信すると、下記のように印刷に必要な情報であるジョブとステータスを表示します。



4329M

No.	表示	機能
1	ジョブコメント	受信データの末尾 17 文字分 (ファイル名、ジョブコメント等) が表示されます。
2	使用するインク量	受信データ 1 枚印刷するのに必要なインク量 (cc) が表示されます。また、警告があればここに表示されます。
3	プラテンサイズ	プリンタードライバーで指定されたプラテンサイズが表示されます。
4	ダブルプリントアイコン	ダブルプリントが指定されたときに表示されます。
5	プリンターステータス	プリンターのステータスが表示されます。
6	コンパクトフラッシュアイコン	コンパクトフラッシュが挿入されている時に表示されます。
7	インク残量	それぞれのインクカートリッジ内のインク残量が表示されます。カラー用は左からブラック (K)、マゼンタ (M)、シアン (C)、イエロー (Y)、白用は左から W1、W2、W3、W4 です。インクの残りが「低」になると、点滅します。次のインクカートリッジをご用意ください。
8	印刷枚数	左右のプラテンで印刷が完了した合計枚数と、プリンタードライバーで指定された枚数とが表示されます。
9	片方向アイコン	片方向印刷のときに表示されます。

<メモ>

エラーや警告が検知された場合、上記表示のかわりにエラーメッセージが優先して表示されます。

2. 主な部品の名称

2-6-3. メニュー一覧

左右のMenuは、内容が異なるものがあります。白インクに関するものは右側のみ、コンパクトフラッシュや全体の設定に関するものは左側のみにあります。

左メニュー	内容
Head Cleaning	1ヘッドずつまたは4ヘッド同時ヘッドクリーニングを実行します。 “7-2-2. ヘッドクリーニング” 参照 Normal：不吐出が発生した場合 Powerful：ヘッドノズルを掃除した後、Normalで改善しない場合
Test Print	印刷精度を確認するためのテストパターンです。 Nozzle Check Pattern：不吐出の有無の確認 Standard Check Pattern：印刷精度の確認
Card Data Load	コンパクトディスクに格納された印刷データ（ARPファイル）を読み込みます。内部のフォルダは[...]と表示されます。
Print Direction	印刷方向を設定します。プリンタードライバーの設定より優先されます。 Auto：双方向、プリンタードライバーから片方向指定 Always Uni-：常に片方向 Always Bi-：常に双方向 “7-2-4. 印刷方向の変更” 参照
Maintenance	メンテナンスモードに入ります。 Cap/Wiper Clean： “6-1-2. ワイパークリーナーの交換” 参照 Nozzle Cleaning： “7-2-6. ヘッドノズルの掃除” 参照 Head Replacement： “7-2-7. プリントヘッドの交換” 参照 Auto Cleaning： “7-2-5. 自動ヘッドクリーニング設定の変更” 参照 Initial Cleaning：インクをチューブとヘッドに導入 Tube Cleaning：Initial Cleaning 3回分でチューブ内を洗浄（CMYK） CR Speed Adjust：キャリッジの加減速を調整 Extra Wipe Set： “7-2-10. 印刷中ワイプ回数の設定” 参照
Total Print	左側で印刷した総枚数を表示します。
Speaker Volume	スピーカー音量を調整します。
LCD Contrast	ディスプレイのコントラストを調整します。
Whole Update	ファームウェアのアップデートを行います。
Auto Power-Off	設定された時間がたつと自動的にコントローラを停止し電力消費量を減らします。デフォルトは[0]（電源をOFFしない）です。再起動には電源スイッチを入れなおしてください。
Platen Reset	左プラテンを本体内部に格納します。
Language	ディスプレイに表示する言語を設定します。
Temperature	温度表示を設定します（摂氏／華氏）
Auto Job Delete	プリンタードライバーで設定された印刷枚数分の印刷が終了すると自動的に印刷データを削除します。デフォルトはOFFです。
Version	バージョン情報を表示します。

右メニュー	内容
Head Cleaning	1ヘッドずつまたは4ヘッド同時ヘッドクリーニングを実行します。
Test Print	印刷精度を確認するためのテストパターンです。
White Retrieval	印刷終了後に白インクを回収し、充填剤を導入します。 “6-1-3. 白インクの回収・再導入” 参照
Load White	白インクをチューブ内に導入します。 “6-1-3. 白インクの回収・再導入” 参照
Maintenance	メンテナンスモードに入ります。 Tube Cleaning : “6-1-3. 白インクの回収・再導入” 参照 (White)
Total Print	右側で印刷した総枚数を表示します。
LCD Contrast	ディスプレイのコントラストを調整します。
Platen Reset	右プラテンを本体内部に格納します。
Version	バージョン情報を表示します。

3. 設置と準備

本章の指示通りに正しくセットアップしてからお使いください。

警告



濡れた手で、電源プラグにふれないでください。感電の原因となります。



ほこりの多い場所に置かないでください。ほこりが本機の内部に堆積すると、火災・感電・故障の原因となります。



アース接続をしてください。アース接続が不完全な場合、感電や誤動作の原因となります。



コードを固定するときは、コードを無理に曲げたり、ステーブル等で押えすぎないでください。火災・感電の原因となります。



注意



本機の設置や移動は、訓練を受けた技術者が行なってください。



本機は約 230 kg の質量があります。



運搬・設置の際は、本機の正しい保持方法に従ってください。本機が落下して、けがの原因や、本機の故障の原因となります。



ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となります。また、本体を載せる台は耐荷重 250 kg 以上で、横幅 180 cm 以上 X 奥行 90 cm 以上のものを使用してください。



他の機械の振動が伝わるような場所に置かないでください。印刷品質の低下、または本機が落下して、けがの原因や、本機の故障の原因となります。



設置が完了するまで、電源プラグを接続しないでください。誤って電源スイッチを入れると、本機が作動してけがの原因となります。

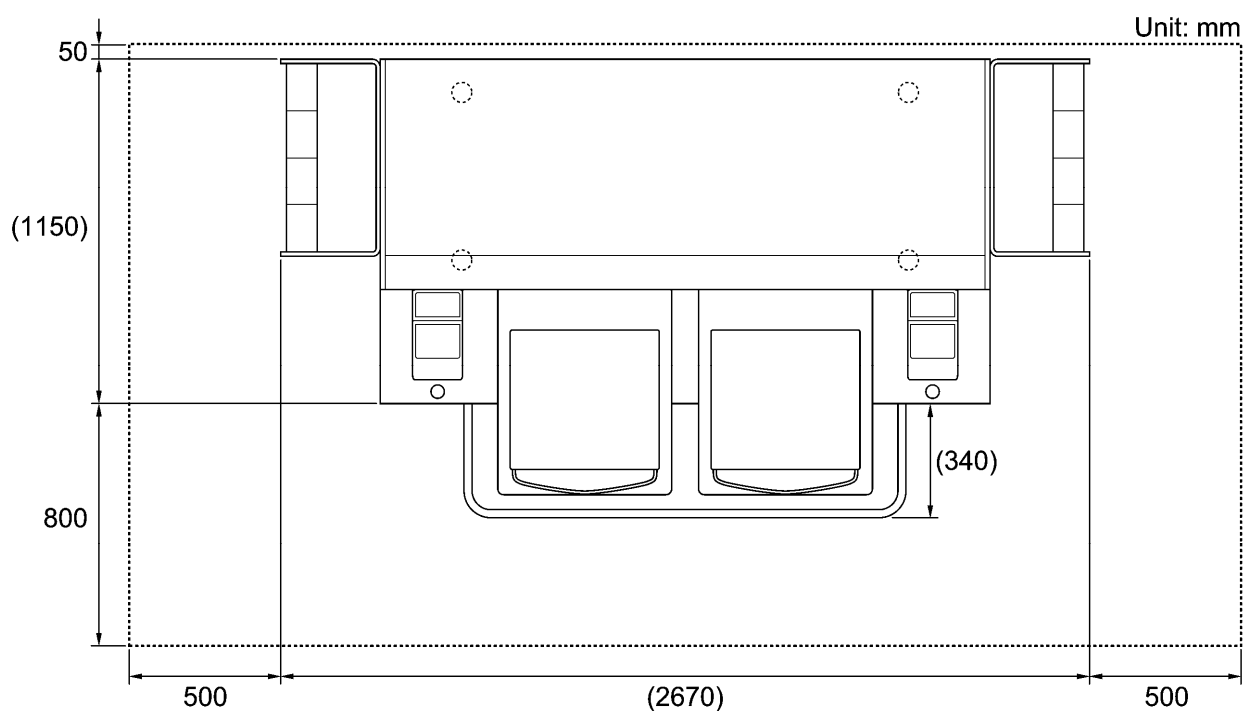


本機の上に乗ったり、重い物を置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因となります。

3-1. プリンターの設置

下記の点を考慮してプリンターを設置してください。

- 環境条件に合致していること。
- 直射日光、ほこり、過度の湿気を避けること。
- 延長ケーブルを使わないこと。
- プリンターの周囲には作業スペースが十分あること。
最低スペースとして、プリンターの前面に 80 cm、背面に 5 cm、左右側面に 50 cm が必要です。
本体サイズは約 267 cm x 115 cm x 83 cm です。下記をご覧ください。
- プリンターを載せる台は耐荷重 250 kg 以上で、横幅 180 cm 以上 X 奥行 90 cm 以上のものを使用してください。



4330M

3-2. プリンターの電源ON/OFF

<メモ>

電源ケーブルをつなぐ前に、下記の点にご留意ください。

- インクカートリッジ、ワイパークリーナーカセットが挿入されていること。
- 廃インクチューブが、用意された廃インクタンクに正しく挿入されていること。
- ガードバーで表示された、動作時にプラテンが前方に搬出された時のスペース (約 30 cm) が確保されていること。

3-2-1. プリンターの電源ON

- (1) 白インクカートリッジを事前によく振ってください。(1 個につき、30 秒～1 分程度)
- (2) 同梱の電源コードを本機の電源ソケットにつないでください。
- (3) 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
プリンターが適切にアース接続されていることを確認してください。
- (4) プリンターの電源スイッチを ON にしてください。
電源が入り、“Welcome to GT-782” と表示され、初期化中はエラーランプやプリントボタンが点灯します。
初期化には数十秒かかり、ディスプレイに状態が表示されます。初期化が完了すると “Standby” モードになります。

3-2-2. プリンターの電源OFF

プリンターの使用を終える時は、電源を切る前に下記の手順に従ってください。

- (1) プリンターが “standby” か “ready” モードであることを確認してください。
- (2) メニューから [Platen Reset] を選び、プラテンを格納してください。
- (3) 電源スイッチを OFF にしてください。
- (4) もし 1 週間程度使わない予定であれば、電源プラグをコンセントから抜いてください。

<メモ>

- 白インクを導入したままでプリンターを放置しないでください。白さが不足するだけでなく、顔料が沈殿して故障の原因になります。始業時に白インク回収を行い、カートリッジを十分振って中のインクを攪拌し (1 個につき、30 秒～1 分)、その後白インクを再導入してください。また定期的にチューブ内を洗浄してください。詳細は “6-1-3. 白インクの回収・再導入” をご覧ください。
- プリンター動作中に電源を切らないでください。プリンターが故障する恐れがあります。突発的に電源が切れてしまった場合は、もう一度電源を入れ、起動後に上記の状態を確認してから電源を切り直してください。
- もしプリンターをしばらく使わない場合は、カラーインクは週に 1 度電源を入れてヘッドクリーニングボタンを押してヘッドクリーニングを実行していただくことをお勧めします。これにより、インク詰まりを防ぐことができます。白インクは、充填剤のままパワーヘッドクリーニングを実施してください。もし 2 週間以上使わない場合は、インク詰まりを防ぐために “6-1-6. 長期保管時に必要なメンテナンス” に従って適切なメンテナンスを行ってください。

3-3. PC側の準備

この章では、GT-782 プリンタードライバー（FileOutput：ファイル出力用）、マニュアル（取扱説明書・基本編、取扱説明書）、Brother GT File Viewer（ファイルビューワー）その他のツール類のインストール方法を説明します。Windows XP と Windows Vista、Windows 7、Windows 8 で異なるダイアログが表示されることがあります。各ステップを確認しながら実行してください。

これらのインストールが完了した後に、USB 2.0 ケーブルを接続して GT-782 プリンタードライバー（USB）をインストールしてください。

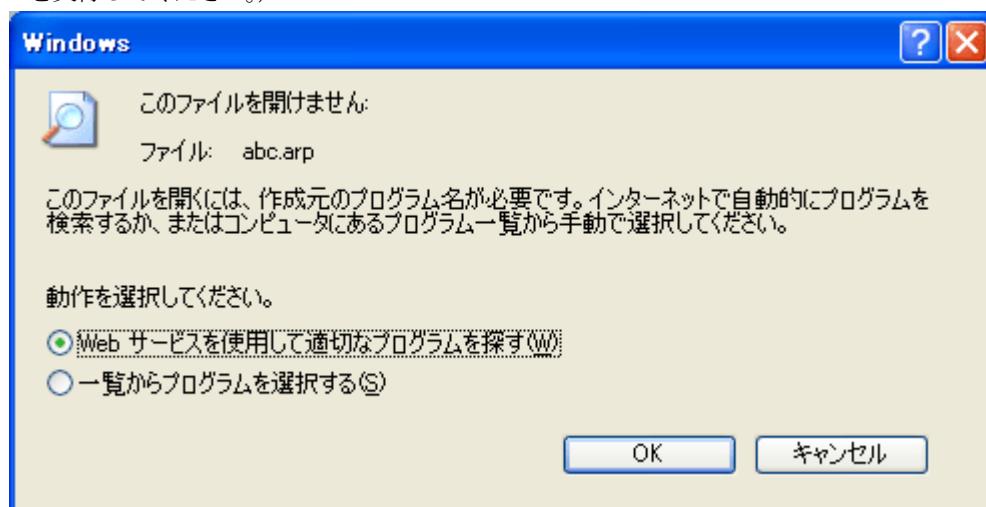
3-3-1. GT-541 をお持ちの場合

すでに GT-541 をお持ちの場合、GT-782 のプリンタードライバーを PC にインストールする前に、まず GT-541 プリンタードライバーを最新のバージョン（2.0.6 以上）にアップグレードする必要があります。または、GT-782 を先にインストールしてある PC に新たに GT-541 をインストールする場合も同様に、最新バージョンのプリンタードライバー（2.0.6 以上）でインストールしてください。

最新バージョンのプリンタードライバー入手方法は、Web サイトにアクセスしてダウンロードするか、サービスにお問い合わせください。

<メモ>

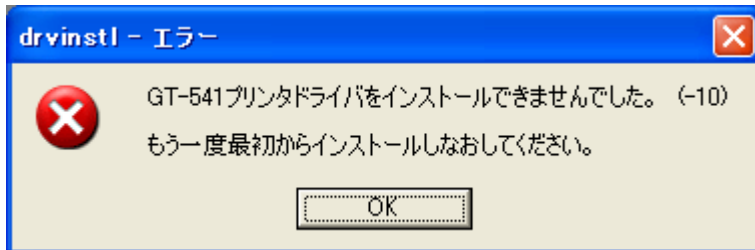
- GT-541 プリンタードライバーが最新バージョンでない状態で GT-782 をインストールした場合、GT-782 は正常にインストールできますが、その後 GT-541 をアンインストールした際に、ARP ファイルと GT File Viewer との関連付けが削除されます。この場合、一旦 GT-782 をインストールしなおしてください。（“3-3-2. PC 側の準備: Windows XP (32 bit)” または “3-3-6. Windows Vista/Windows 7/Windows 8 へのインストール (32 bit / 64 bit)” の手順を参照して Setup.exe を実行してください。）



- GT-782 をインストールしてある PC に最新ではない（2.0.6 未満）GT-541 プリンタードライバーをインストールした場合、インストールに失敗し、以下のエラーメッセージが表示されます。最新の GT-541 プリンタードライバー（2.0.6 以上）でインストールしてください。



(次ページに続く)



3-3-2. PC 側の準備: Windows XP (32 bit)

この段階では、まだプリンターをPCにつながないでください。

<メモ>

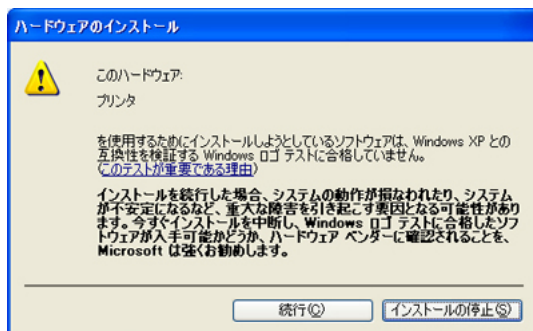
PCにはAdministrators 権限でログインしてください。

- (1) PC を起動してください。
- (2) すべての作業を終了してください。
- (3) インストールCDをPCに挿入してください。CD-ROM ドライブを開き、[32bit_OS] フォルダに移動して“Setup.exe”をダブルクリックしてインストーラーを起動してください。
- (4) インストールが始まります。画面の指示に従って操作してください。

<メモ>

以前のバージョンがインストールされている状態でインストールを開始すると、アンインストールの確認メッセージが表示されます。[はい]をクリックするとプリンタードライバ以外のツールのアンインストールが始まります。もしも、アンインストールに失敗した場合、次のメッセージが表示されます：“選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか？”。この場合は [いいえ] をクリックし、インストーラーを終了して、コントロールパネルの [プログラム (アプリケーション) の追加と削除] を開き “Brother 782 GT-Tools” を削除してください。その後、改めてインストールを最初から行なってください。

- (5) インストール中に、下記の警告ダイアログが表示されますが、[続行] か [はい] を選び、そのまま続行してください。



Windows XP

- (6) インストール後、PC を再起動する必要があります。PC を再起動してください。プリンターを直接USB ケーブルにつなげずに使うのであれば、これでPC側の準備は完了です。

3-3-3. USB 2.0 ケーブルの接続： Windows XP用

- (1) プリンターの電源がOFF の状態で、USB 2.0 ケーブル をプリンターに接続してください。

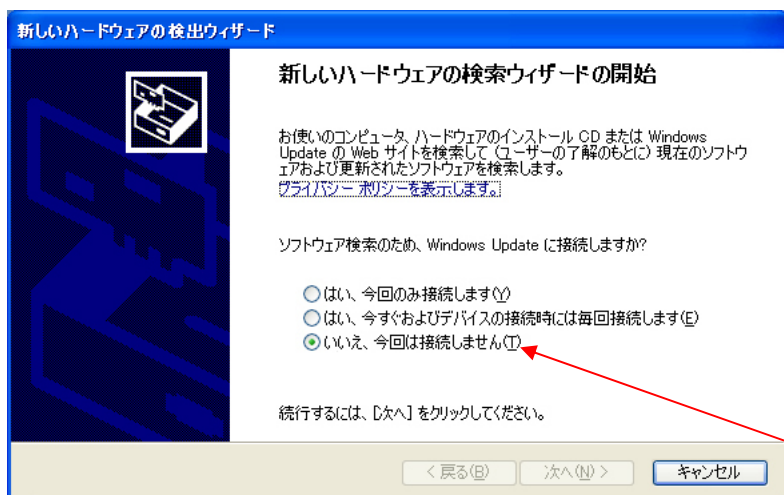
<メモ>

USB ハブの使用はお勧めできません。

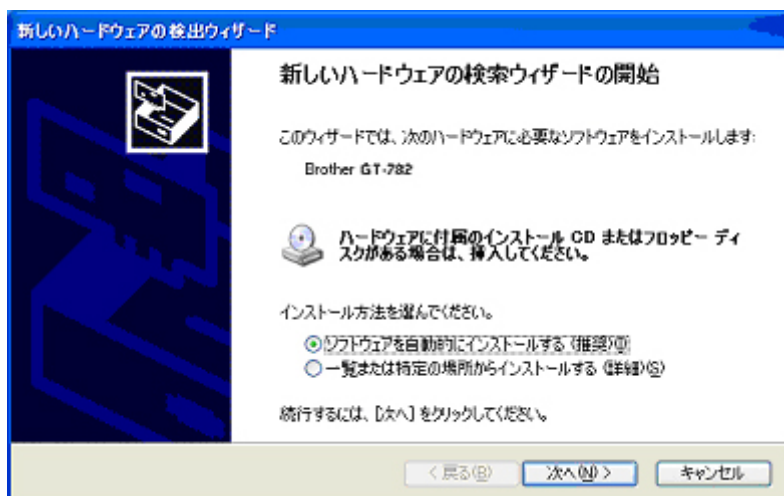
- (2) USB 2.0 ケーブルの他端をPC に接続してください。

- (3) この状態でGT-782 の電源を ON にしてください。

下記のダイアログが表示されることがあります。その場合は、[いいえ、今回は接続しません] を選択し、[次へ] をクリックしてください。



- (4) インストールCD をPC に挿入してください。下記のダイアログが表示されます。



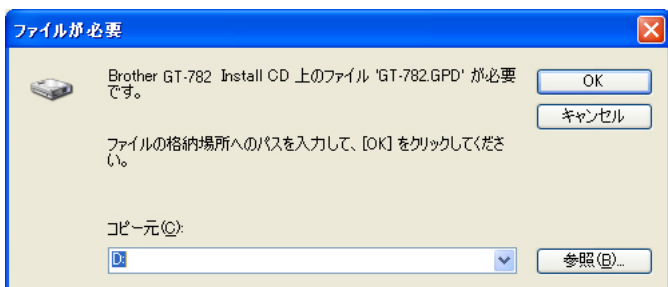
(次ページに続く)

3. 設置と準備

- (5) [ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックしてください。インストールが始まります。3-3-2. (5) の [ハードウェアのインストール] ダイアログが表示された時は、[続行] を選択し、次へ進んでください。

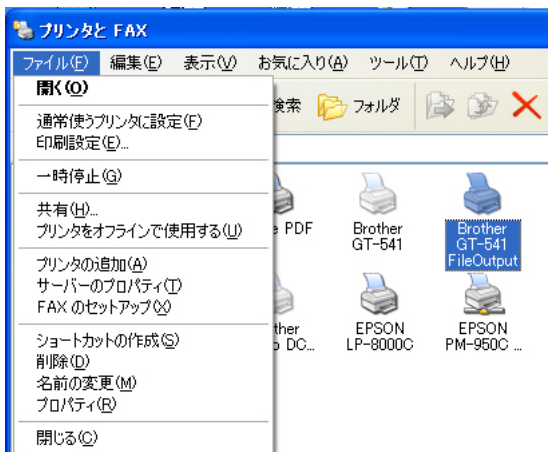
<メモ>

- もしも、上記の手順どおりにインストールせず、先に USB 2.0 ケーブルをつないでしまった場合、インストール CD の挿入を促すダイアログが表示されます。インストール CD が正しく挿入されていることを確認し、[OK] をクリックしてください。
- インストール CD がドライブ D: でなければ、下記のダイアログが表示されます。[参照...] をクリックして、インストール CD のドライブを選択し、[32bit_OS] フォルダー内の GT-782. gpd を選んで [OK] をクリックしてください。インストールは続行されます。



- (6) [新しいハードウェアの検出ウィザード] の [完了] をクリックしてください。
- (7) コントロールパネルの [プリンタと FAX] を開いてください。
- (8) [Brother GT-782] かまたはファイル出力用の [Brother GT-782 FileOutput] のアイコンを選択し [ファイル] メニュー (または右クリック) で [通常使うプリンタに設定] を選んでください。お使いのアプリケーションからレイアウトをする場合、用紙サイズに間違いがなく便利です。

PC 側の設定はこれで終了です。



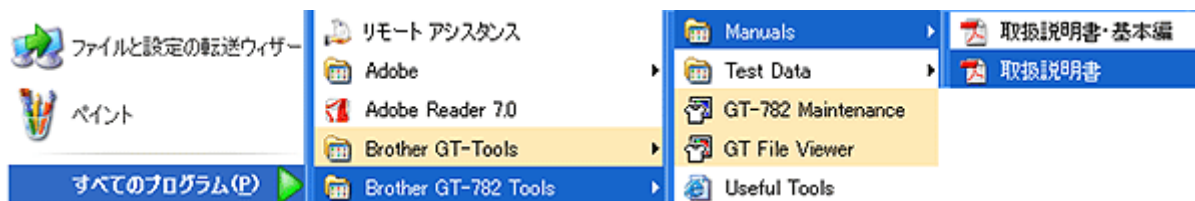
<メモ>

1 台以上の GT-782 プリンターをインストールするために :

PC に他の GT-782 をつなぐ場合は、上記の “ USB 2.0 ケーブルの接続 : Windows XP 用 ” のステップを繰り返してください。2 台目の GT-782 プリンターの名前は自動的に [GT-782 (コピー-X)] となります。プリンターの名前はコントロールパネルの [プリンタと FAX] で変更することが出来ますので、わかりやすい名前 (例えば、“GT-782 2号機”) に替えるのをお勧めします。

3-3-4. マニュアルの開き方

- (1) [スタート] の [すべてのプログラム] を選んでください。
- (2) [Brother GT-782 Tools] の下の [Manuals] を選んでください。



- (3) 開きたいマニュアルを選んでください。マニュアルの言語はインストール時に決めた言語です。

<メモ>

選択した言語のマニュアルのみ、ここから開くことができます。それ以外の言語（日本語を含む）はインストールCDの [Manual1] フォルダー内にあります。別途PCにコピーしてお使いください。

3-3-5. Useful Toolsの開き方

Useful Tools は、お使いのPCの [Brother GT-782 Tools] の下にインストールされます。

Adobe Photoshop、Illustrator、CorelDRAW 用カラーパレット

Adobe Photoshop 用のカラーパレット “GT_Colors_T.aco”、Illustrator 用のファイル “GT_Colors_T.ai”、そして CorelDRAW 用のカラーパレット “GT_Colors.cpl” と “GT_Tshirts.cpl” を用意しています。

[すべてのプログラム] にある [Brother GT-Tools] にあるカラーチャート ColorChart.arp と同じ内容で、GT-541 のカラーパレットにプリンタードライバーの [Advanced Menu] 内の透明色 (T シャツの地色) が追加されています。プリンタードライバーをデフォルトの設定で用いる場合の色再現の確認、また画像データを作成・編集する際の色見本としてお使いください。(CorelDRAW は同じ色を同一パレット内に含めることができませんので、ファイルが2つに分かれています。)

- (1) [スタート] の [すべてのプログラム] を選んでください。
- (2) [Brother GT-782 Tools] の下の [Useful Tools] を選んでください。



- (3) 必要なファイル名をクリックして、画面の指示に従って操作してください。
- (4) カラーパレットを各アプリケーションで使うには、“4-2. アプリケーションの印刷条件の設定” の各ページをご覧ください。また、アプリケーションのヘルプをご覧ください。

プラテンシートへのグリッド印刷

- (1) PC の [すべてのプログラム] にインストールされた [Brother GT-782 Tools] の下の [Useful Tools] を開きます。
- (2) プラテンのサイズに合ったグリッドサイズの ARP ファイル (例えば、Grid14x16.arp) をダブルクリックして開き、プリンターに送信してください。
- (3) T シャツをセットせずに、グリッドを直接プラテンシートに印刷します。印刷後は布や紙で軽く押さえてインクを乾かしてください。

<メモ>

プラテンシートを新しいものに交換する場合には、お使いください。

色見本ファイル (PDF)

印刷データであるカラーチャート (GT-ColorChart.arp) とは別に、画像データ (PDF) で色見本ファイルを作りました。青、緑、オレンジ、赤、そしてカラーチャートと同じ画像データが格納されています。画像データなので、プリンタードライバーの設定による色再現の差を確認することができます。プラテンは 14x16 をお使いください。

- (1) PC の [すべてのプログラム] にインストールされた [Brother GT-782 Tools] の下の [Useful Tools] を開きます。
- (2) 青～紫 (GT_Blues.pdf)、緑～黄緑 (GT_Green.pdf)、オレンジ (GT_Oranges.pdf)、赤～赤紫 (GT-Reds.pdf)、カラーチャート (GT_ColorChart.pdf) を開くか、ファイルを PC にコピーしてお使いください。

3-3-6. Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 へのインストール (32 bit / 64 bit)

まずは“3-3-2. PC 側の準備: Windows XP (32 bit)”をご覧ください、手順とメモをご確認ください。
インストールの手順は、Windows XP 同様、インストール CD からファイル出力用プリンタードライバーGT-782 FileOutput とツール、マニュアル類をインストールし、PC を再起動します。その後、USB 2.0 ケーブルを PC に接続し、プリンターの電源を ON してから、プリンターに USB 2.0 ケーブルを接続します。

ファイル出力用プリンタードライバーGT-782 File Output のインストール

この段階では、まだプリンターを PC につながないでください。

<メモ>

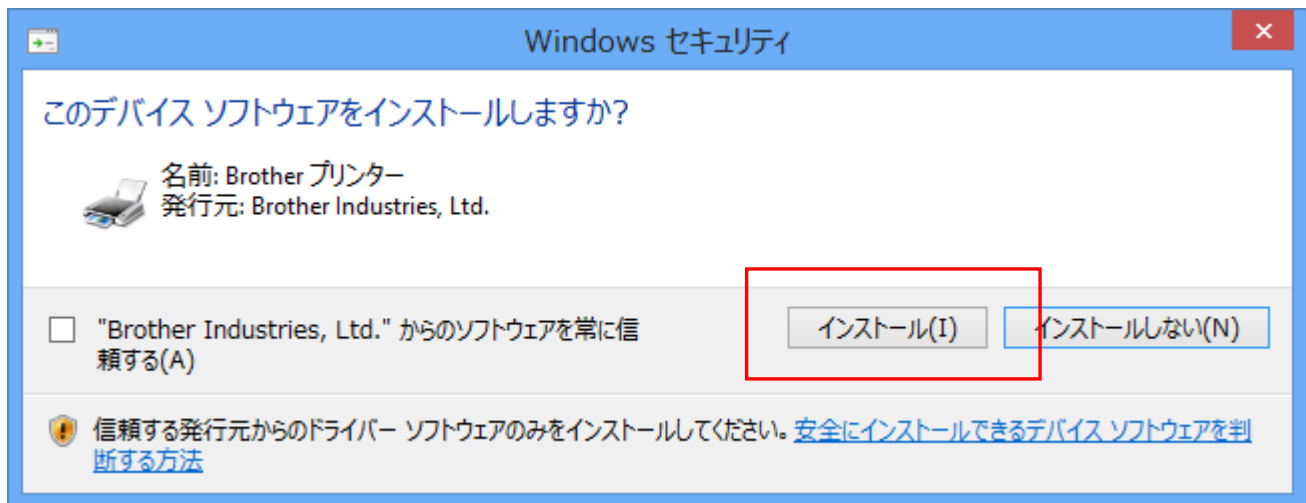
PC には Administrators 権限でログインしてください。

- (1) PC を起動してください。
- (2) すべての作業を終了してください。
- (3) インストール CD を PC に挿入してください。
[32bit_OS] または [64bit_OS] フォルダー (PC の OS に依存) に移動して [Setup.exe の実行] をクリックしてください。
- (4) 画面が暗くなり、下記のダイアログが表示されることがあります (ユーザアカウント制御 ON の場合)。**[続行]** を選択してください。



3. 設置と準備

- (5) インストールが始まります。画面の指示に従って操作してください。
- (6) 下記のダイアログが表示されたら、[インストール] を選び、続行してください。



Windows 8

- (7) インストールが終了したら、PC を再起動してください。PC とプリンターを直接 USB 2.0 ケーブルでつながずに使う場合は、これで作業は終了です。

3-3-7. USB 2.0 ケーブルの接続: Windows Vista / Windows 7/ Windows 8 用

- (1) プリンターの電源が OFF の状態で、USB 2.0 ケーブルをプリンターに接続してください。
- (2) USB 2.0 ケーブルの他端を PC に接続してください。
- (3) プリンターの電源を ON にしてください。インストールが自動的に行なわれます。PC のモニター右下に情報が表示されます。
- (4) インストールが終了したら、コントロールパネルの [プリンター (Windows Vista)], [デバイスとプリンター (Windows 7)] または [デバイスとプリンターの表示 (Windows 8)] を開いてください。
- (5) [Brother GT-782] かまたはファイル出力用の [Brother GT-782 FileOutput] のアイコンを選択し [ファイル] メニュー (または右クリック) で [通常使うプリンタに設定] を選んでください。お使いのアプリケーションからレイアウトをする場合、用紙サイズに間違いがなく便利です。PC 側の設定はこれで終了です。

3-4. プリンターの設定

ディスプレイのコントラストやスピーカー音量などを調整してください。

3-4-1. ディスプレーのコントラストの調整

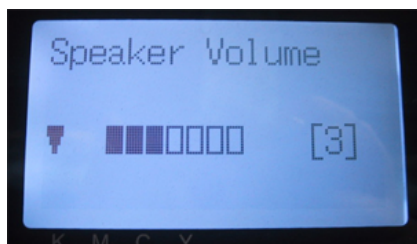
- (1) プリンターの操作パネル上の [OK ボタン] を押して Menu に入ってください。
- (2) [上ボタン] または [下ボタン] を操作して、[LCD Contrast] を選び、[OK ボタン] を押してください。下記の表示になります。



- (3) [上ボタン] または [下ボタン] を操作してコントラストを0から7の範囲で調整し、[OK ボタン] を押してください。

3-4-2. スピーカー音量の調整

- (1) プリンターの左側の操作パネル上の [OK ボタン] を押して Menu に入ってください。
- (2) [上ボタン] または [下ボタン] を操作して、[Speaker Volume] を選び、[OK ボタン] を押してください。下記の表示になります。



左メニュー

- (3) [上ボタン] または [下ボタン] を操作して音量を0から7の範囲で調整し、[OK ボタン] を押してください。

3-4-3. 言語の設定







- (1) プリンターの左側の操作パネル上の [OK ボタン] を押して Menu に入ってください。
- (2) [上ボタン] または [下ボタン] を操作して、[Language] を選び、[OK ボタン] を押してください。
- (3) [上ボタン] または [下ボタン] を操作して言語を English (英語) / Español (スペイン語) (Français (フランス語) / Deutsch (ドイツ語) / Italiano (イタリア語) は随時対応) から選択し、[OK ボタン] を押してください。

3-4-4. 温度表示の設定




- (1) プリンターの左側の操作パネル上の [OK ボタン] を押して Menu に入ってください。
- (2) [上ボタン] または [下ボタン] を操作して、[Temperature] を選び、[OK ボタン] を押してください。
- (3) [上ボタン] または [下ボタン] を操作して温度表示を Fahrenheit (華氏) / Centigrade (摂氏) から選択し、[OK ボタン] を押してください。

4. アプリケーションから直接印刷する

警告

-  万一異物が本機の内部に入った場合、速やかに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

-  本機を水や油で濡らさないでください。火災・感電・故障の原因となります。万一濡らした場合は、速やかに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。

-  煙が出ている、異臭がするなどの異常状態で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。速やかに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。


注意

-  本機は、安全に操作するための訓練を受けた人のみが使用してください。
-  プラテンを手で動かさないでください。本機に深刻な故障を与える原因になります。
-  本機が故障した場合、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。

4-1. 基本的な印刷手順

- (1) アプリケーションのカラー設定や印刷条件を適切に設定します。プリンタードライバーはどのアプリケーションからでも印刷することが可能ですが、詳細な印刷結果を得るために、高解像度の画像を扱うことができる Adobe Photoshop、Illustrator、CorelDRAW、Paint Shop Pro などの画像編集ソフトのご使用をお勧めいたします。各アプリケーションの詳細な設定は、“4-2. アプリケーションの印刷条件の設定”をご覧ください。
- (2) 適切な画像編集アプリケーションを用いて、画像データを作成します。この時、真っ白に印刷したい画像は RGB=(254, 254, 254) [以下“RGB=254”と記述]にしてください。RGB=(255, 255, 255) [以下“RGB=255”と記述]白は透明色（印刷しない色）として扱います。
- (3) [ファイル] > [印刷] メニューでプリンタードライバーの設定をしたのち、印刷を実行します。“4-3. プリンタードライバーの設定”をご覧ください。
- (4) プリンターの電源を ON にします。
“3-2-1. プリンターの電源 ON”をご覧ください。
- (5) 白インクを導入します。“6-1-3. 白インクの回収・再導入”をご覧ください。
- (6) プリンターに印刷データを送信します。直接印刷用の GT-782 Printer Driver (USB 2.0 ケーブル) かまたは印刷ファイル (*.arp) 出力用の GT-782 FileOutput Printer Driver のどちらかのプリンター（プリンタードライバー）を選択してください。
印刷ファイル (*.arp) をプリンターに送信するには、“5. ARP ファイルの印刷”をご覧ください。
- (7) ステップ (3) で選んだプラテンを本体に取り付けます。
“4-4. プラテンの着脱”をご覧ください。
- (8) T シャツ（白インクを使う場合は前処理済みのもの）をプラテンに装着し、プラテンの高さを調節します。左右プラテンとも同じです。
“4-5. T シャツをプラテンに装着”をご覧ください。
- (9) 操作パネル上のプリントボタンを押して印刷を開始してください。複数枚印刷する場合は、次の T シャツを他方のプラテンに装着し、プリントボタンを押してください。
- (10) 印刷済みの T シャツをプラテンから取り外します。
“4-7. 印刷物のプラテンからの取り外し”をご覧ください。
- (11) T シャツのインクを熱定着します。
熱定着には、オープンまたはホットプレスをご利用ください。“4-8. 印刷物のインクを定着”をご覧ください。
- (12) 所望の印刷枚数が印刷し終わるまで、(8) から (11) までを繰り返してください。
- (13) 作業が終了したら、白インクを回収し、充填剤を導入します。“6-1-3. 白インクの回収・再導入”をご覧ください。
- (14) プリンターの電源を OFF します。
“3-2-2. プリンターの電源 OFF”をご覧ください。

4-2. アプリケーションの印刷条件の設定

この章ではアプリケーションの適切な印刷条件について説明します。

4-2-1. すべてのアプリケーションへの共通項目

カラーモード（カラースペース）:

GT-782 プリンターは RGB (Red Green Blue) プリンターです。Adobe や Corel のアプリケーションをお使いになる場合、CMYK (Cyan Magenta Yellow Black) モードの画像は期待通りの色再現ができないことがあります（特に黄・紫・黒色域）。画像データは必ず RGB モードで作成し、その際に使用するカラースペース（インプット）は必ず sRGB “sRGB IEC61966-2.1” にしてください。RGB モードでも Adobe RGB 等の他カラースペースは同様のカラーマッチングの不具合が発生します（色が淡くなる傾向あり）。

4. アプリケーションから直接印刷する

印刷レイアウト：

プリンターの印刷範囲（プラテンサイズ 14x16）は A3 より幅広の 355.6 mm x 406.4 mm です。どのアプリケーションも A4 またはレターの印刷範囲を想定し、それぞれの特徴に応じた入力データを貼り付ける決まりを持っています。例えば、Microsoft Internet Explore は入力データをセンタートップに配置し、同じく Microsoft Power Point はセンターミドルに配置します。一方、GT-782 プリンターは印刷範囲が A4 やレターではありませんので、これらのアプリケーションの印刷メニューから印刷された場合、思いがけない位置に配置されてしまうことがあります。この問題を避けるためには、[印刷] メニューの中の [用紙サイズ] 指定をプラテンサイズ（プラテンサイズ 14x16、355.6 mm x 406.4 mm）にしてレイアウトを確認しながら印刷作業を進め、ファイル出力用の“GT-782 FileOutput” プリンタードライバを利用して、印刷プレビューを確認してください。

印刷範囲の問題を避けるためにも、GT-782 プリンターを PC の [通常使うプリンタに設定] にしていただくことをお勧めします。“3-3-3. USB 2.0 ケーブルの接続：Windows XP 用” または “3-3-7. USB 2.0 ケーブルの接続：Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 用” の最後をご覧ください。

白データの作り方：

プリンタードライバで、白インクのみでの印刷データまたはカラー＋白インクの印刷データを作ることができます。カラー画像を白インクのみで印刷すると、モノクロ画像になります。真っ白に印刷したい部分は RGB=254 白で塗りつぶしてください。RGB=255 白は透明色（印刷しない色）として扱います。写真データのように、画像中のどこかに RGB=255 白が含まれている可能性がある場合、印刷データに穴があく（印刷されない部分が発生する）ことがありますので、印刷ファイル（ARP ファイル）で確認することをお勧めします。また、各アプリケーションで色域指定をしたり、明度調整をする方法は、次項あるいはそれぞれのヘルプ・マニュアルをご覧ください。マスク白やハイライト白のインク量はプリンタードライバで調整することができます。

印刷のキャンセル：

プリントボタンが押されるまで印刷は開始されません。プリンター内蔵のメモリーは 1 枚分のデータのみを保持し、印刷データは実際に印刷実行されたかどうかにかかわらず、次のデータが送信されれば上書きされます。

<重要>

印刷不要の印刷データを送信してしまった場合、印刷ジョブのキャンセルをコントロールパネルの [プリンタと FAX (Windows XP)] や [プリンター (Windows Vista)]、[デバイスとプリンター (Windows 7)] または [デバイスとプリンターの表示 (Windows 8)] からキャンセルしないでください。通信の問題でプリンターを再起動する必要が発生することがあります。

ARP ファイルの印刷：

ファイル出力用の“GT-782 FileOutput” プリンタードライバを用いると ARP 形式で印刷データを保存すると、印刷データの情報やインク使用量を確認することができます。“5. ARP ファイルの印刷” をご覧ください。

<重要>

各アプリケーションが用意している“ファイルへ出力” コマンドはファイル出力先や拡張子が指定できないことがあるので、使わないでください。

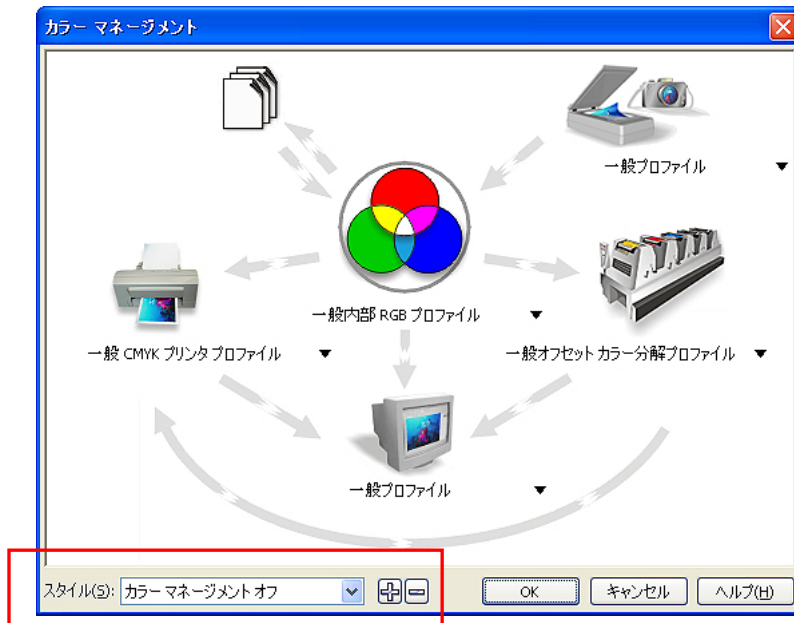
<メモ>

- アプリケーションによりですが、プリンタードライバの設定は 1 枚の印刷処理のみに有効です。
- PC のコントロールパネルからのプリンタードライバの設定は、各アプリケーションで有効にならないことがあります。印刷前にプリンタードライバの設定を確認してください。

4-2-2. CorelDRAW

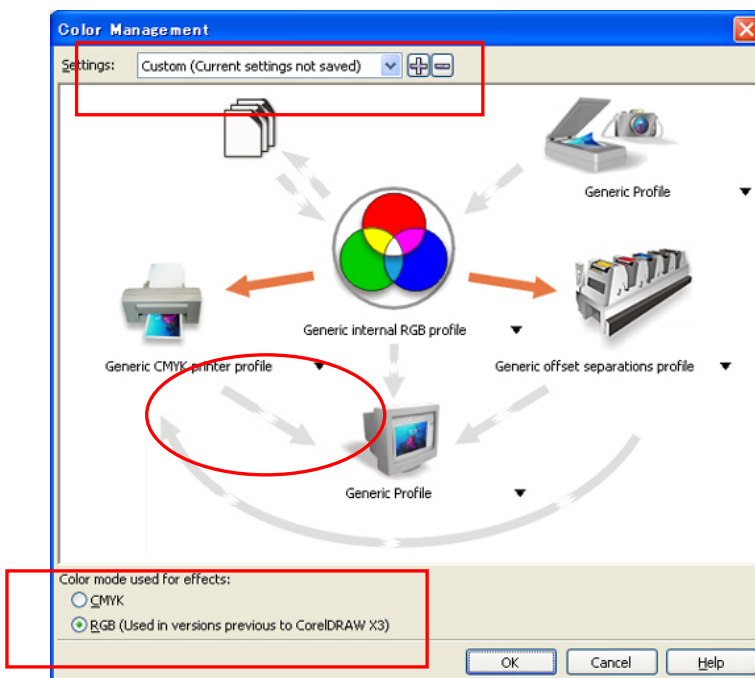
カラー設定：

- (1) [ツール] > [カラーマネージメント] を選択してください。
- (2) CorelDRAW 10/11/12: スタイル: [カラーマネージメントオフ] を選択してください。



CorelDRAW 10/11/12

CorelDRAW X3/X4: 下の RGB ラジオボタンを選択し、その後左上のメニューが [デフォルト設定] から [カスタム] になるのを確認してください。また、左下のオレンジ色矢印（一般 CMYK プリンタープロファイルから一般プロファイル）をクリックして OFF（グレー）にしてください。

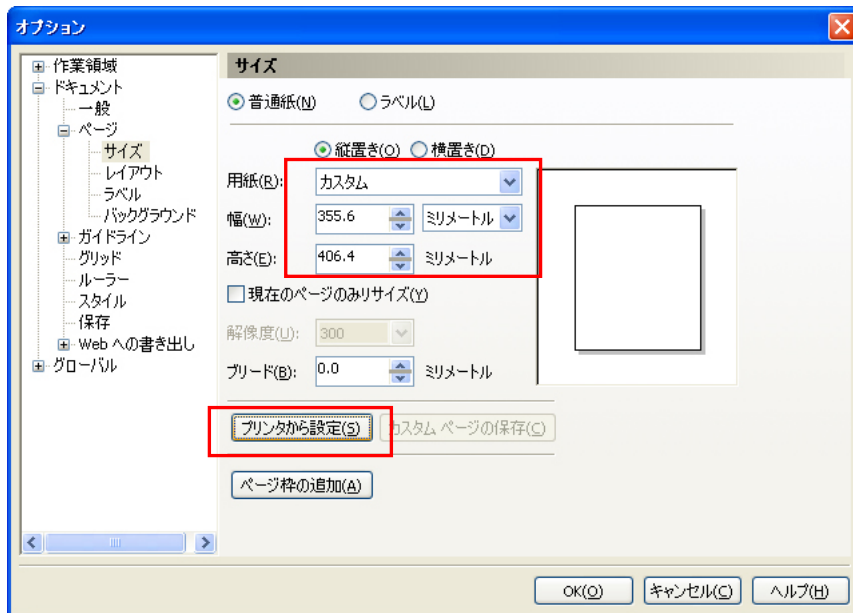


CorelDRAW X3/X4 (英語版)

4. アプリケーションから直接印刷する

印刷するサイズを決める：

- (1) [ファイル] > [印刷の設定] を選択してください。
- (2) USB 2.0 用の“Brother GT-782”またはファイル出力用“Brother GT-782 FileOutput”どちらかをプリンターとして選んでください。よくお使いになるほうを通常使うプリンターに指定しておくことをお勧めします。
- (3) [レイアウト] > [ページ レイアウトの設定] を選択してください。
<メモ> 既存のファイルに対しても、レイアウトを変更することができます。
- (4) [プリンタから設定] をクリックし、用紙が [カスタム] に、幅 355.6 mm 高さ 406.4 mm であることを確認してください。



Useful Toolsにあるカラーパレットを使う：

- (1) “3-3-5. Useful Tools の開き方”に従って CorelDRAW 用のカラーパレットファイル (GT_Colors.cpl と GT_Tshirts.cpl) をダウンロードします。
- (2) [ウィンドウ] > [カラーパレット] > [パレットを開く] を選択してください。
- (3) ファイル名 “GT_Colors.cpl” と “GT_Tshirts.cpl” を選びます。プリンタードライバのカラーチャートの印刷結果と合わせてお使いください。詳細は “4-3-9. カラーチャートの印刷” をご覧ください。

<重要>

HKS, Pantone などの色見本パレットから色を使うのはお避けください。アプリケーション側の特別処理があり、画面で見た色が GT-782 の印刷で再現されにくい傾向があります。

印刷：

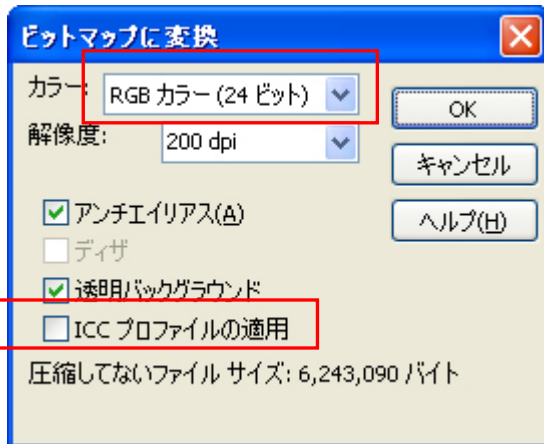
- (1) [ファイル] > [印刷] を選択してください。
プリンター名の横の [プロパティ] をクリックし、プリンタードライバの設定を行ないます。

<重要>

ファイルに出力する時は、[ファイルに出力] ではなくファイル出力用のプリンタードライバ “GT-782 FileOutput” をお使いください。

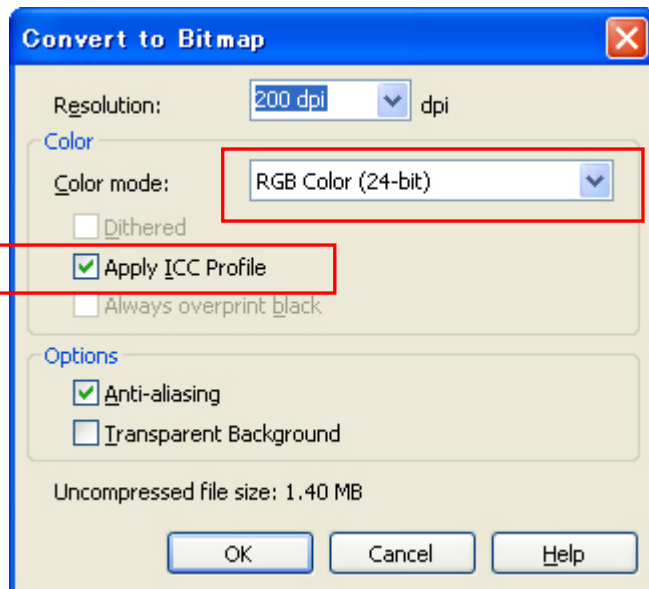
ビットマップに変換:

- (1) [ビットマップ] > [ビットマップに変換] を選択してください。
- (2) CorelDRAW 10/11/12: カラーを RGB にし、必ず [ICC プロファイルの適用] を OFF にしてください。解像度は 200dpi が最適です。



CorelDRAW 10/11/12

CorelDRAW X3/X4: カラーを RGB にし、必ず [ICC プロファイルの適用] を ON にしてください。



CorelDRAW X3/X4 (英語版)

<重要>

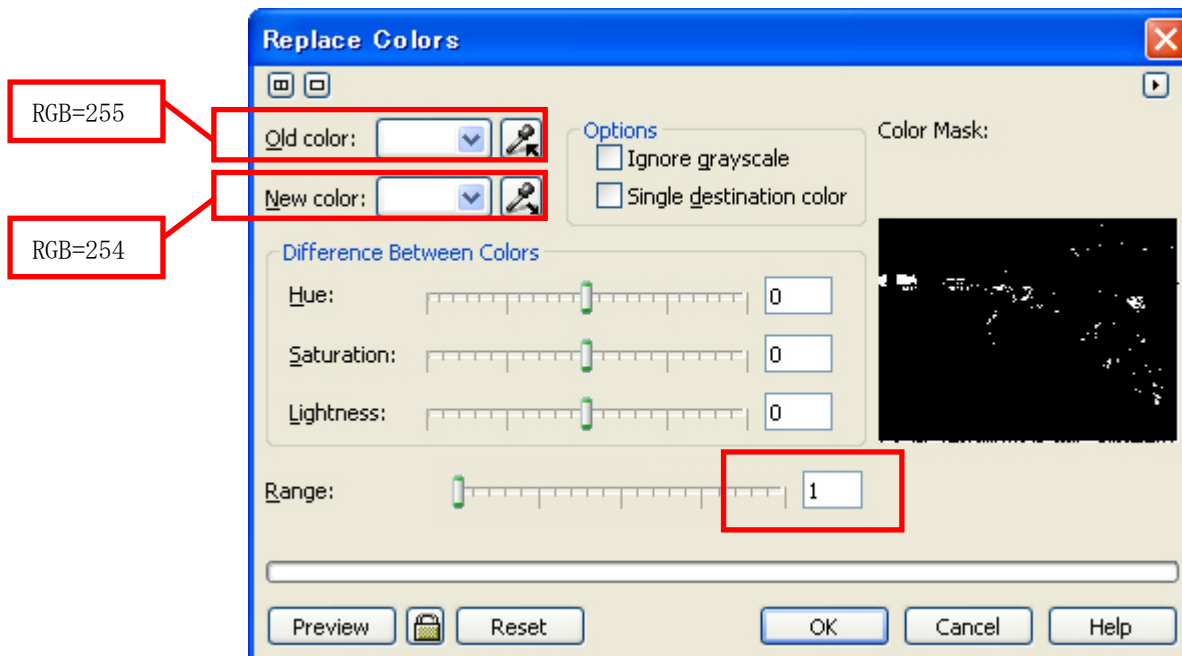
- 先にプリンタードライバーからユースプラテン PLTN 10x12 を選択していても、[ページレイアウトの設定] で [プリンタから設定] に変わってしまうことがあります。[ページレイアウトの設定] では必ず幅を 254 mm、高さを 304.8 mm に直してください。
- [印刷] の中の [プロパティ] でアプリケーションの [ファイルに印刷] を使った場合は、ファイル名の拡張子が自動で “.prn” になります。GT File Viewer で扱えるように、手動で拡張子を “.arp” に変更してください。
- CorelDRAW 11/12 でアウトラインに曲線を多用した場合 (エンベロープなど)、印刷が欠けてしまうことがあります。[印刷] メニューの [その他] タグをクリックし、左下にある [ページ全体をビットマップ化 (DPI)] をチェックしてください。デフォルトの解像度は 400 ですが、200-300 で十分です。

4. アプリケーションから直接印刷する

ビットマップの中にある RGB=255 を白 (RGB=254) にする :

RGB=255 白は必ず透明色です。写真のように様々な色が含まれている画像を印刷する場合に、もしも RGB=255 白が含まれていると、そこだけ「穴」があいてしまいます。RGB=255 白の領域を選択して RGB=254 白に置き換える場合は、以下の方法をご利用ください。

- (1) メニューバーで [エフェクト (12 以下ではイメージ)] > [調整] > [カラーの置き換え...] を選択してください。Old Color に RGB=255 白を、New Color に RGB=254 白を選択し、[Range] は [1] にして、[OK] ボタンをクリックします。



CorelDRAW X3 (英語版)

- (2) 画像中の RGB=255 白が RGB=254 白に置き換わりました。

<メモ>

ベクトルデータの場合は、塗りつぶす色を RGB=254 白に変更してください。

4-2-3. Adobe Photoshop

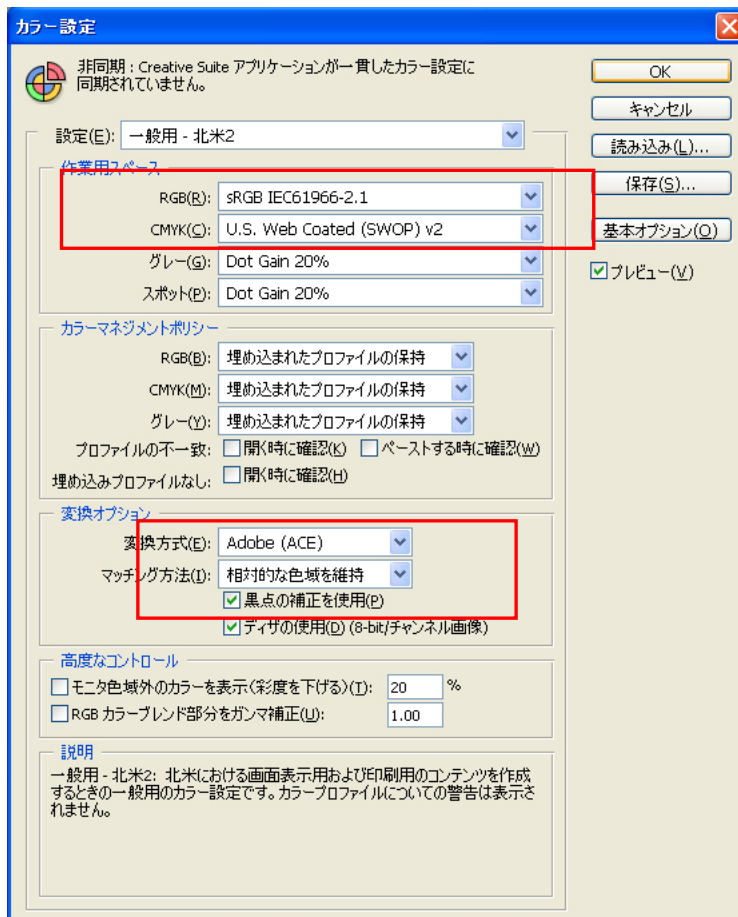
カラー設定：

- (1) [編集] > [カラー設定] を選択してください。
- (2) 下記のように設定し、[OK] をクリックして下さい。

詳細オプション
 作業用スペース
 RGB： sRGB IEC61966-2.1
 CMYK： U.S. Web Coated (SWOP) v2
 マッチング方法： 相対的な色域を維持

<重要>

GT-782 は RGB プリンターですので、画像は RGB モードで作成してください。CMYK モードで作成された画像は、アプリケーション内で CMYK から RGB へのカラーマッチングが行なわれるため、期待通りの色再現ができないことがあります（特に黄・紫・黒色域）。元画像が CMYK の場合は、[イメージ] > [モード] で RGB モード (sRGB) に変換してください。画像の編集は「イメージ」 > [色調補正] 内のメニューで行なうか、プリンタードライバーの画質改善 (Color Processing、“4-3. プリンタードライバーの設定”) で行なってください。



Photoshop CS2

4. アプリケーションから直接印刷する

印刷：

- (1) [ファイル] > [印刷プレビュー Alt + Ctrl + P] を選択してください。バージョンにより若干異なります。PC の通常使うプリンターが“Brother GT-782”か“Brother GT-782 FileOutput”の場合は、レイアウトがプラテンサイズになります。
- (2) Photoshop CS2 とそれ以前で表現が若干異なります。

Photoshop 6/7/CS：

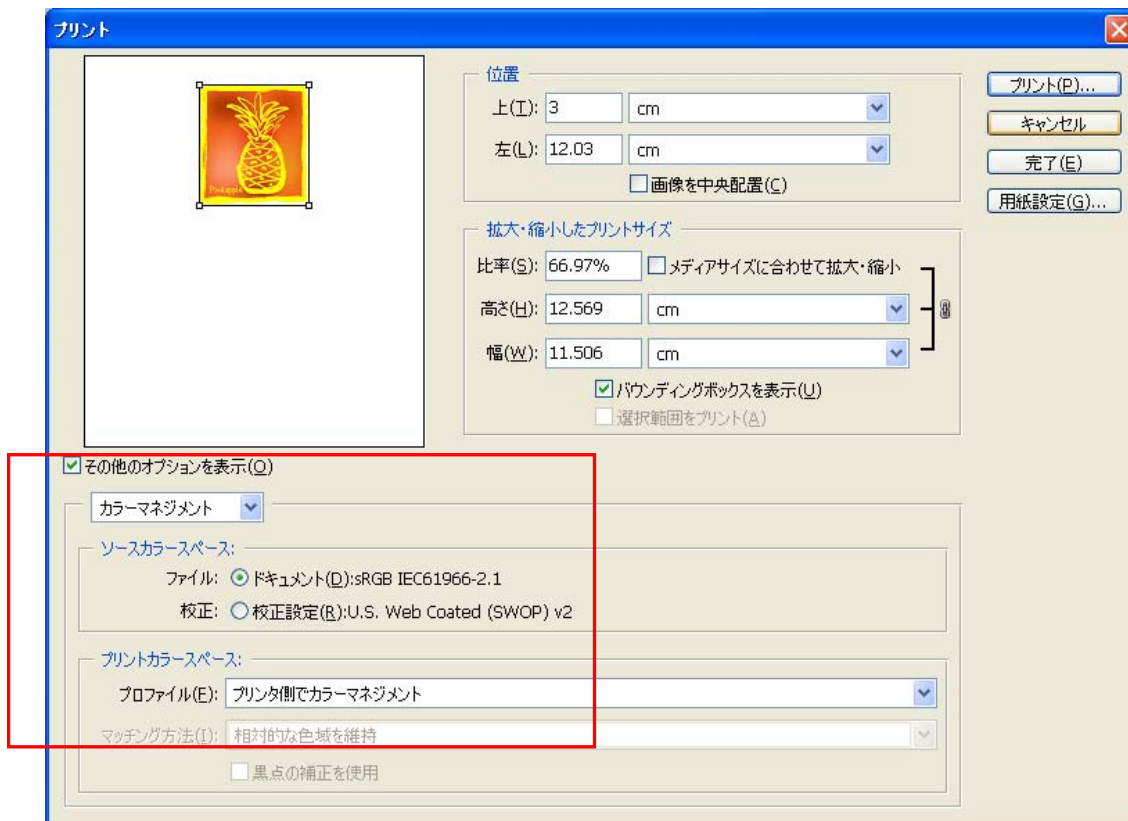
下記の設定を確認し、[用紙設定...] > [プリンタの設定] でプリンタードライバーの設定を行なったら、[印刷] で印刷を実行してください。

その他のオプションを表示

プルダウンメニュー：カラーマネジメント

ソースカラースペース：ファイル：sRGB IEC61966-2.1 または Untagged RGB

プリントカラースペース：プリンタ側でカラーマネジメント または プリンタカラーマネジメント (バージョンによる)



Photoshop CS

Photoshop CS2/CS3 :

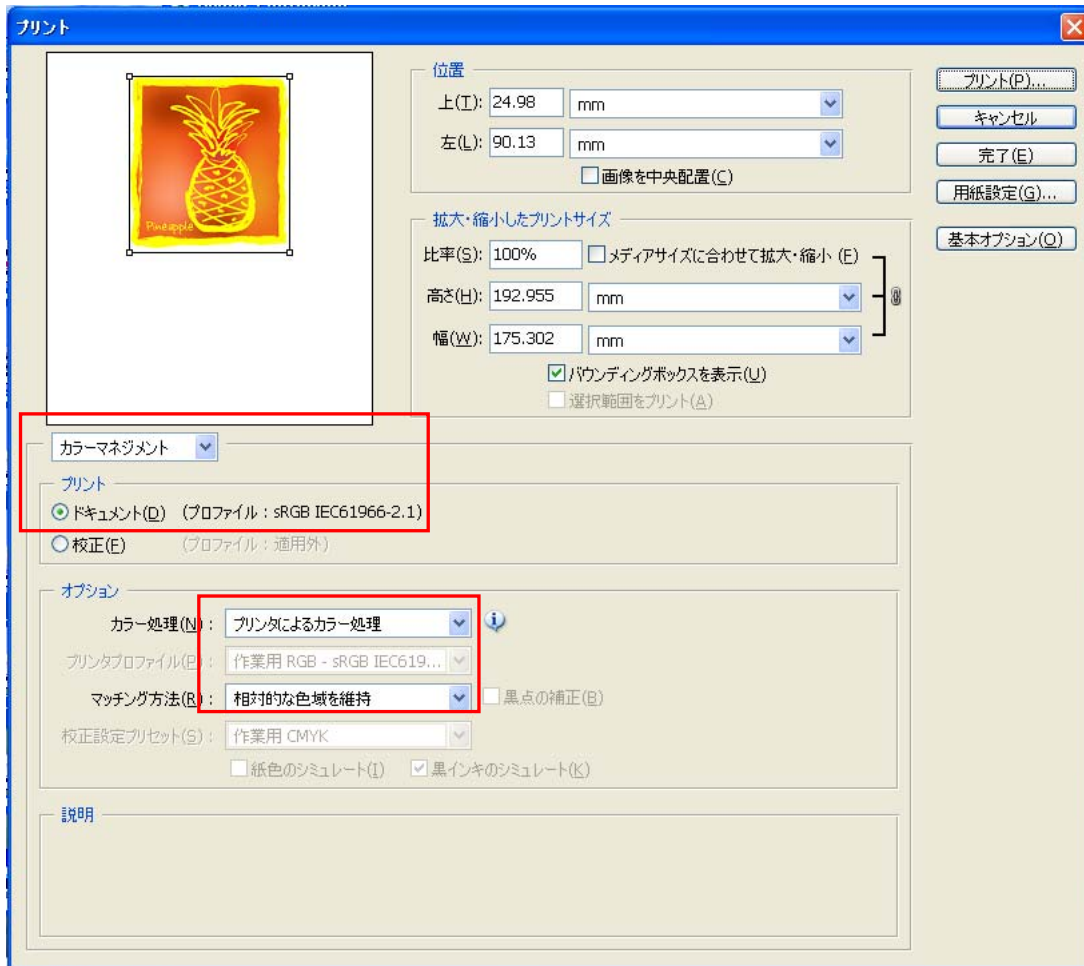
下記の設定を確認し、[用紙設定...] > [プリンタの設定] でプリンタードライバーの設定を行なったら、[プリント] で印刷を実行してください。

詳細オプション :

プルダウンメニュー : カラーマネジメント

プリント : ドキュメント : (プロファイル : sRGB IEC IEC61966-2.1 または タグのない RGB

オプション : カラー処理 : プリンタによるカラー処理



Photoshop CS2

(3) 印刷 (バージョンによってはプリント) のダイアログに進んで、[OK] をクリックしてください。

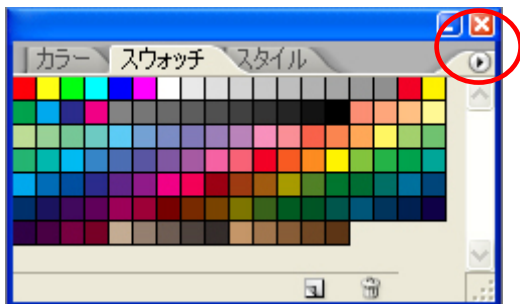
<メモ>

- ファイルに出力する時は、[ファイルに出力] ではなくファイル出力用のプリンタードライバー “GT-782 FileOutput” をお使いください。
- Photoshop CS2 ならびに CS3 はアプリケーション実行中のメモリー使用量が多く、印刷データを作る時間 (リサンプリング) が以前のバージョンより長いようです。お使いの PC の能力をご確認ください。

4. アプリケーションから直接印刷する

Useful Toolsにあるカラーパレットを使う：

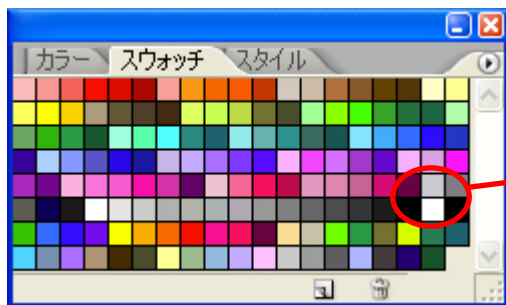
- (1) “3-3-5. Useful Tools の開き方”に従ってPhotoshop用のカラーパレットファイル (GT_Colors_T.aco) をダウンロードします。
- (2) Photoshop CS/CS2/CS3は [ウィンドウ] > [スウォッチ] を選択します。Photoshop 6/7は [ウィンドウ] > [色見本を表示] を選択します。小さい三角マークをクリックし、サブメニューを開きます。



← Photoshop 6/7は [色見本]

Photoshop CS2

- (3) [スウォッチ (色見本) の置き換え] でファイル名 “GT_Colors_T.aco” を選びます。プリンタードライバーのカラーチャートの印刷結果と合わせてお使いください。詳細は“4-3-8. カラーチャートの印刷”をご覧ください。



RGB=254 白

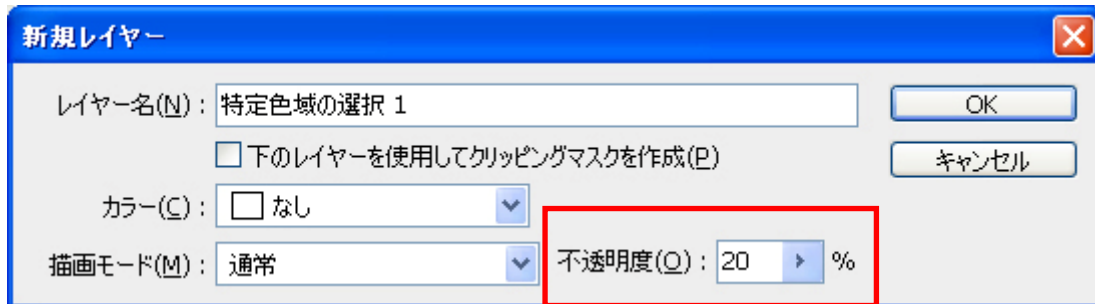
<重要>

HKS, Pantoneなどの色見本パレットから色を使うのはお避けください。アプリケーション側の特別処理があり、画面で見た色がGT-782の印刷で再現されにくい傾向があります。

写真の中にある RGB=255 を白 (RGB=254) にする :

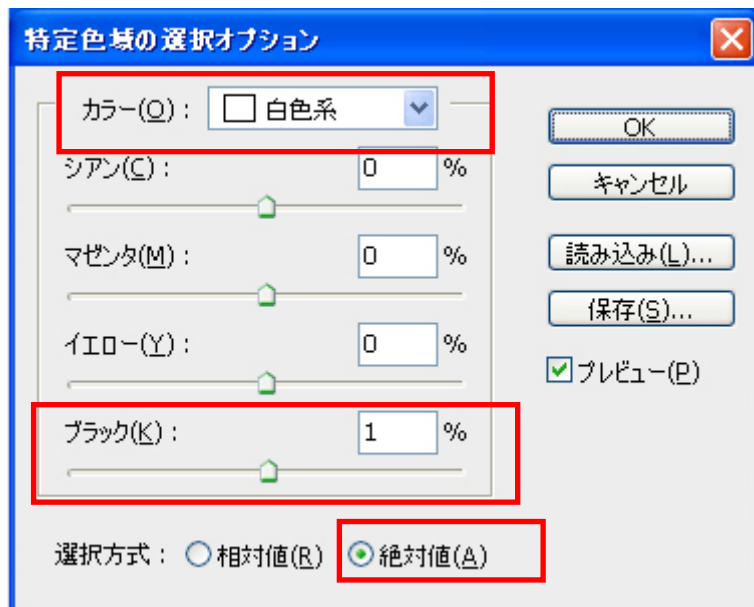
RGB=255 白は必ず透明色です。写真のように様々な色が含まれている画像を印刷する場合に、もしも RGB=255 白が含まれていると、そこだけ「穴」があいてしまいます。RGB=255 白の領域を直接選択して RGB=254 白に置き換えることが困難な場合、以下の方法をご利用ください。

- (1) メニューバーの [レイヤー] > [新規調整レイヤー] > [特定色域の選択] で新規レイヤーを作成します。この時、このレイヤーの不透明度は 20% にして [OK] をクリックします。



Photoshop CS3

- (2) 次に表示される [特定色域の選択オプション] ダイアログで、[カラー] を [白色系] に、一番下の [ブラック (K)] のスライダーを [1%] に、[選択方式] を [絶対値] にして [OK] をクリックしてください。



4. アプリケーションから直接印刷する

4-2-4. Adobe Illustrator

<重要>

- 起動前に PC の通常使うプリンターに USB 2.0 用の“Brother GT-782”またはファイル出力用“Brother GT-782 FileOutput”どちらかを指定してください。印刷範囲内に印刷データが入らなかったり、印刷データが欠けたりといったトラブルの回避策になります。“GT-782 FileOutput”プリンタードライバでファイル出力しプレビューで確認してください。
- GT-782 は RGB プリンターですので、画像は RGB モードで作成してください。CMYK モードで作成された画像は、アプリケーション内で CMYK から RGB へのカラーマッチングが行なわれるため、期待通りの色再現ができないことがあります（特に黄・紫・黒色域）。元画像が CMYK の場合は、[イメージ] > [モード] で RGB モード (sRGB) に変換してください。画像の編集は Photoshop に読み込んでビットマップデータで行なうか、プリンタードライバの画質改善 (Color Processing、“4-3. プリンタードライバの設定”) で行なってください。

カラー設定：

- (1) [編集] > [カラー設定] を選択してください。
- (2) 下記のように設定し、[OK] をクリックしてください。

詳細オプション

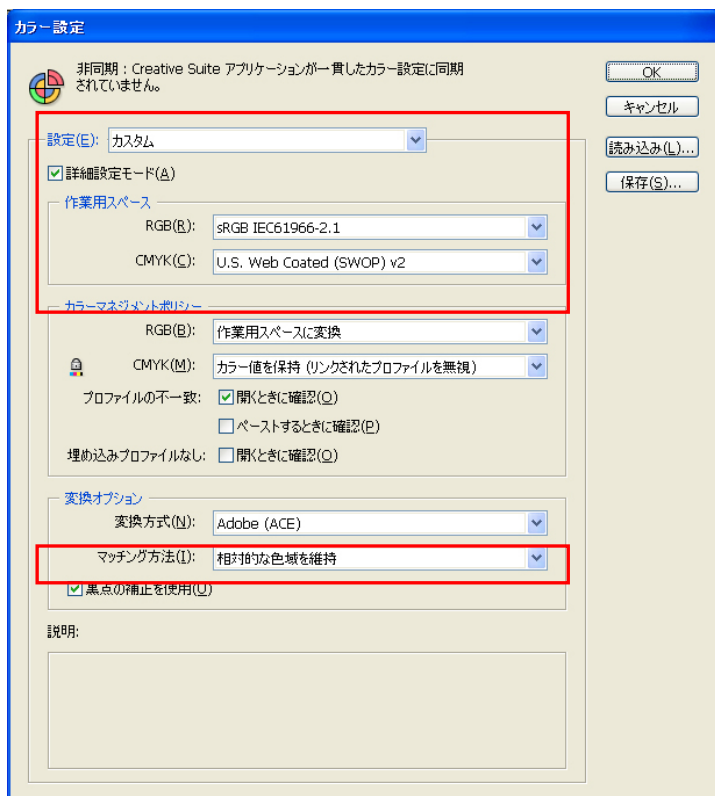
設定：カスタム

作業用スペース

RGB： sRGB IEC61966-2.1

CMYK： U.S. Web Coated (SWOP) v2

マッチング方法：相対的な色域を維持



Illustrator CS2

新しいファイルを開く：

新規ドキュメントの設定をご確認ください。

幅： 355.6 mm

高さ： 406.4 mm

用紙の方向： 縦

カラーモード： RGB カラー



Illustrator CS2

印刷：

- (1) [ファイル] > [プリント] を選択してください。
- (2) **Illustrator 10:** 下記の設定を確認してください。

書類のカラースペース： sRGB IEC61966-2.1 または タグなし RGB

プリントスペース：プロファイル：カラースペースを変換しない

[ビットマッププリント]：ON

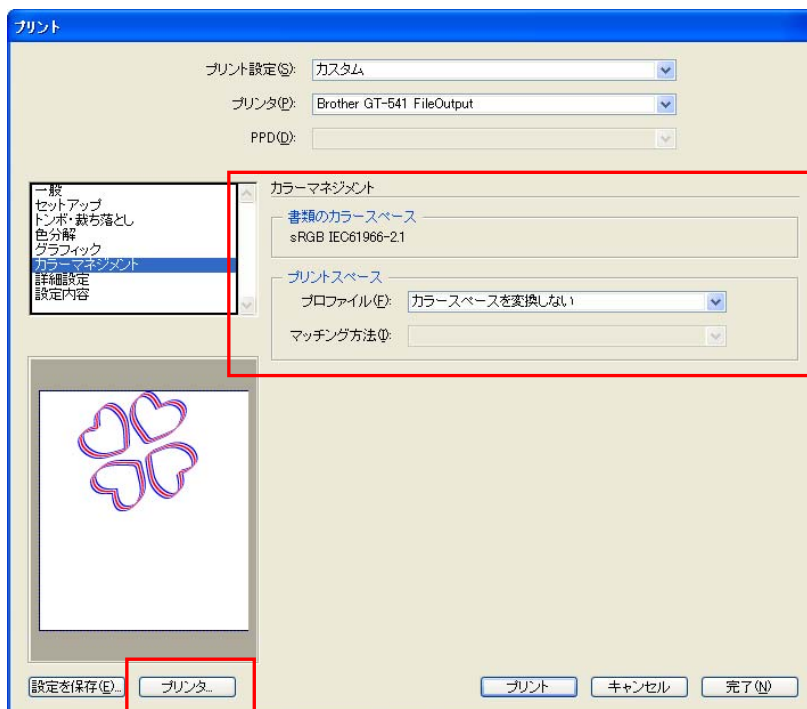
[プロパティ] > [詳細設定] でプリンタードライバーの設定を行なってください。

Illustrator 10/CS: 下記の設定を確認してください。

書類のカラースペース： sRGB IEC61966-2.1 または タグのない RGB

プリントスペース：プロファイル：カラースペースを変換しない

Illustrator 10では [プロパティ] を、**Illustrator CS** では [プリンタ] を選択しその後 [詳細設定] でプリンタードライバーの設定を行なってください。



Illustrator CS

Illustrator CS2/CS3: 下記の設定を確認してください。

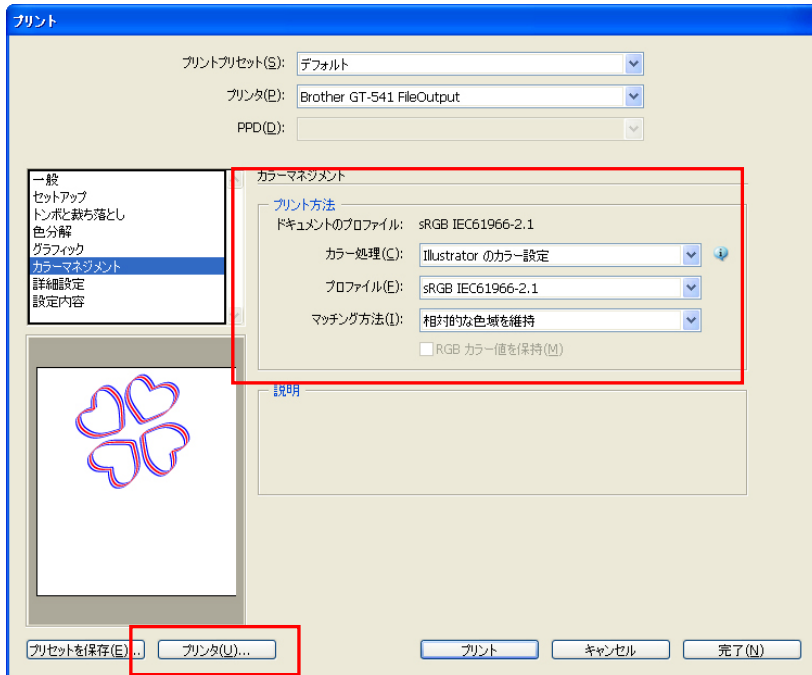
4. アプリケーションから直接印刷する

プリント方法：ドキュメントのプロファイル：sRGB IEC61966-2.1 または タグのない RGB

カラー処理：Illustrator のカラー設定

マッチング方法：押すタイ的な色域を維持

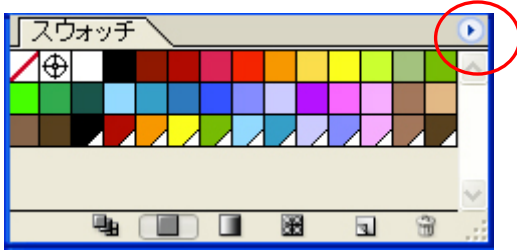
[プリンタ] を選択し、[詳細設定] でプリンタードライバーの設定を行なってください。



Illustrator CS2

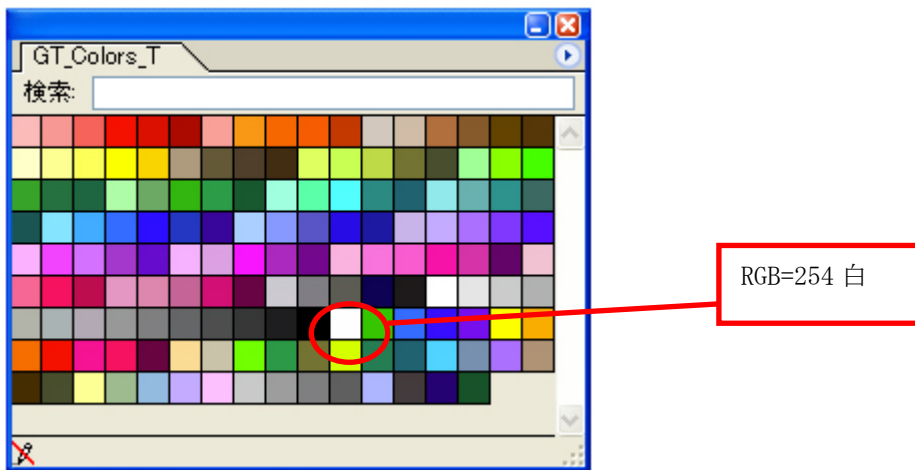
Useful Toolsにあるカラーパレットを使う：

- (1) “3-3-5. Useful Tools の開き方”に従って Illustrator 用のカラーパレットファイル (GT_Colors_T.aco) をダウンロードします。
- (2) [ウィンドウ] > [スウォッチ] を選択します。小さい三角マークをクリックし、サブメニューの [スウォッチライブラリを開く] を選択し、さらに [その他のライブラリ] を選択します。



Photoshop CS

- (3) [ライブラリの選択] 画面でファイル名 “GT_Colors_T.aco” を選びます。プリンタードライバーのカラーチャートの印刷結果と合わせてお使いください。詳細は “4-3-9. カラーチャートの印刷” をご覧ください。このスウォッチは Photoshop や CorelDRAW と異なり、ファイルを開くたびに選択する必要があります。

**<重要>**

- Illustrator 10 では、[書類設定] で [アートボード] を [用紙設定を使用] にして画面 [1 ページのみ] (デフォルト) にすると、画像データがないところが 1 ページ目として扱われるため、印刷データを作ることができません。どうしてもこの方法で印刷する必要がある場合は、画面を [用紙サイズで区分ける] や [印刷可能範囲で区分ける] にして [OK] をクリックした後、再度 [用紙設定を使用] を選択しなおしてください。
- タイルプリントは使えません。最後に送信された画像のみが印刷できます。
- 小さい画像を印刷する際に (355.6 mm x 406.4 mm より小さい場合)、プラテンサイズが勝手に PLTN 10x12 に変わってしまうことがあります。印刷する前にプラテンサイズをご確認ください。
- ファイルに出力する時は、[ファイルに出力] ではなくファイル出力用のプリンタードライバー “GT-782 FileOutput” をお使いください。

(次ページに続く)

4. アプリケーションから直接印刷する

- **Illustrator 10 で 355.6 mm x 406.4 mm より小さい画像（例えばレターサイズ）を印刷する際に、正しい位置に印刷されなかったりエラーになったりすることがあります。そのような場合は、下記の手順で問題を回避してください。**
 - (1) [ファイル] > [書類設定] を開きます。
 - (2) 書類設定ダイアログで [アートボード] を選びます。
 - (3) [用紙設定を使用] をチェックし、[用紙設定] をクリックします。
印刷設定ダイアログが開きます。
もし [サイズ] で [PLTN 14x16] が選択されていたら、一時的に [PLTN 10x12] に変更して [OK] をクリックしてください。
逆に、[PLTN10x12] が選択されていたら、一時的に [PLTN 14x16] に変更して [OK] をクリックして下さい。
 - (4) 書類設定ダイアログの [OK] をクリックし、ダイアログを閉じます。
 - (5) 再び書類設定ダイアログを開き、[アートボード] を選びます。
 - (6) [用紙設定] をクリックし、印刷設定画面を開きます
 - (7) [サイズ] を元の値に戻し、[OK] をクリックしてください。
 - (8) 書類設定ダイアログの [OK] をクリックし、ダイアログを閉じます。

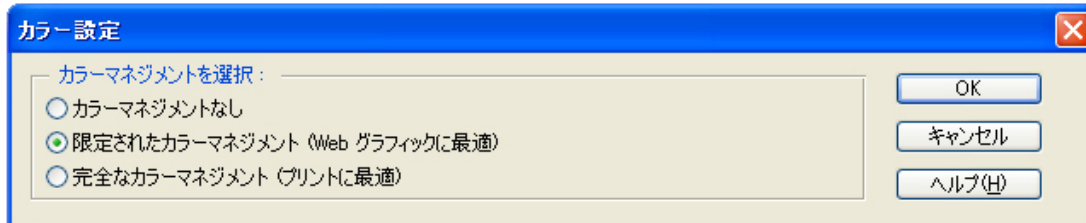
- **横置き書類は正しく印刷されないことがあります。[プリント] 画面にあるプレビューを確認して、問題があれば書きの手順で問題を回避してください。**
 - (1) プリント画面の設定（Illustrator CS の場合はプルダウンメニューの [一般]）でサイズが [プリンタドライバで定義] になっていることを確認してください。
 - (2) 用紙の方向を縦にしてください。
プラテンサイズを変える場合は下記へ、変えない場合は(5)へ飛んでください。
 - (3) [プリンタ] をクリックし、[詳細設定] をクリックしてください。
 - (4) プリンタードライバのメニューでプラテンサイズを変更し、[OK] をクリックしてください。
 - (5) プリント画面でプレビューを確認してください。

4-2-5. Adobe Photoshop Elements

カラーマネジメントの設定があります。プリンタードライバーをインストールした後、画像データを編集する前にカラー設定を行なってください。

カラー設定：

- (1) [編集] > [カラー設定] を選択します。
- (2) カラー設定画面が開きます。内容はバージョンにより異なりますが、いずれも [限定されたカラーマネジメント] を選択し [OK] をクリックしてください。



Photoshop Elements 2

印刷：

Photoshop の設定 “4-2-3. Adobe Photoshop” を参照してください。

- (1) [ファイル] > [プリントプレビュー] を選択します。
- (2) 下記の設定を確認してください。
 - その他のオプションを表示：カラーマネジメント
 - プリントカラースペース：プロファイル：プリンタカラーマネジメント
- (3) [用紙設定...] でプリンタードライバーの設定を行なってください。

インストール CD 内の Useful Tools にあるカラーパレットを使う：

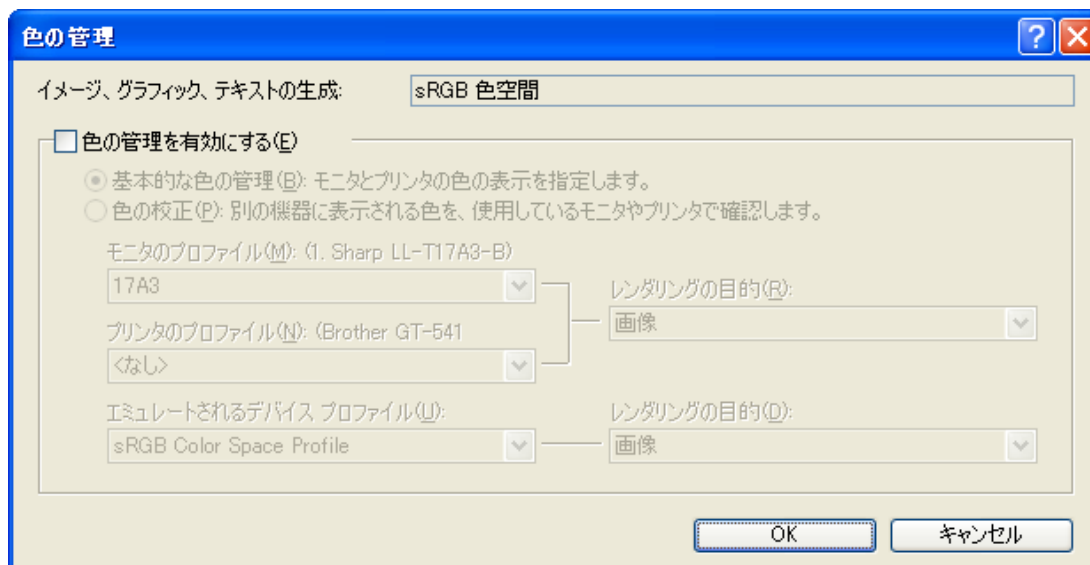
Photoshop 用のカラーズウォッチ GT_Colors_T.aco は Photoshop Element でも使うことができます。詳細は “4-2-3 Adobe Photoshop” をご覧ください。

4. アプリケーションから直接印刷する

4-2-6. Paint Shop Pro

カラー設定 :

- (1) [ファイル] > [環境設定] > [色の管理] を選択してください。
- (2) [色の管理を有効にする] のチェックを外し、[OK] をクリックして下さい。



Paint Shop Pro 9

印刷 :

[ファイル] > [印刷] を選択してください。プリンタードライバーの設定は [プロパティ] から実行してください。

<重要>

- Paint Shop Pro はプリンタードライバーのジョブコメントに何も書かないと、Job Name (操作パネルに実際に表示される名前) を “PSP PRINT” にしてしまいます。操作パネルで識別できなくなりますので、必要に応じてジョブコメントを入力してください。
- ファイルに出力する時は、[ファイルに出力] ではなくファイル出力用のプリンタードライバー “GT-782 FileOutput” をお使いください。

4-2-7. 他のアプリケーションからの印刷

アプリケーションにカラー設定のメニューがないものは、カラースペースは Windows 標準の sRGB です。[ファイル] > [印刷] を選択し、印刷してください。

<重要>

用紙設定をプラテンサイズに合わせてから、画像のレイアウトを決めてください。

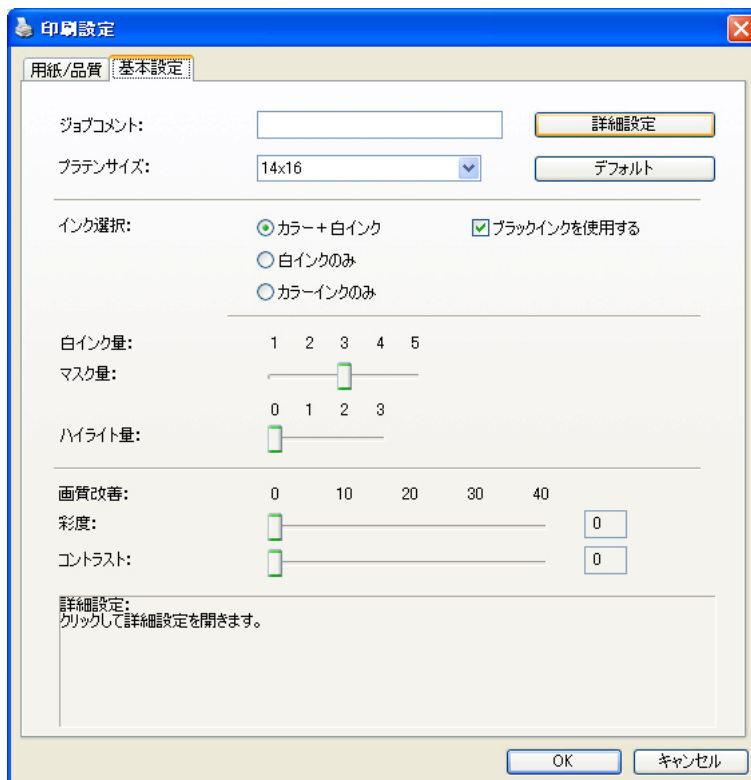
4-3. プリンタードライバーの設定

この章ではアプリケーションの適切な印刷条件について説明します。

<重要>

プリンタードライバーは「紙の色」である白（RGB=255）を「透明色」として扱い、インクを吐出しません。白インクで真っ白に印刷したい画像は、RGB=254 に塗りつぶしてください。色の置き換え方法は、「4-2. アプリケーションの印刷条件の設定」以下の、各アプリケーションのページまたはアプリケーションのヘルプをご覧ください。

- (1) [ファイル] > [印刷] メニュー（アプリケーションによる）を選択してください。
- (2) プリンター名で“Brother GT-782”または“Brother GT-782 FileOutput”を選び、[プロパティ] または [詳細設定] をクリックしてください。
プリンタードライバーのダイアログが表示されます。必要な設定を行ない、[OK] をクリックしてください。

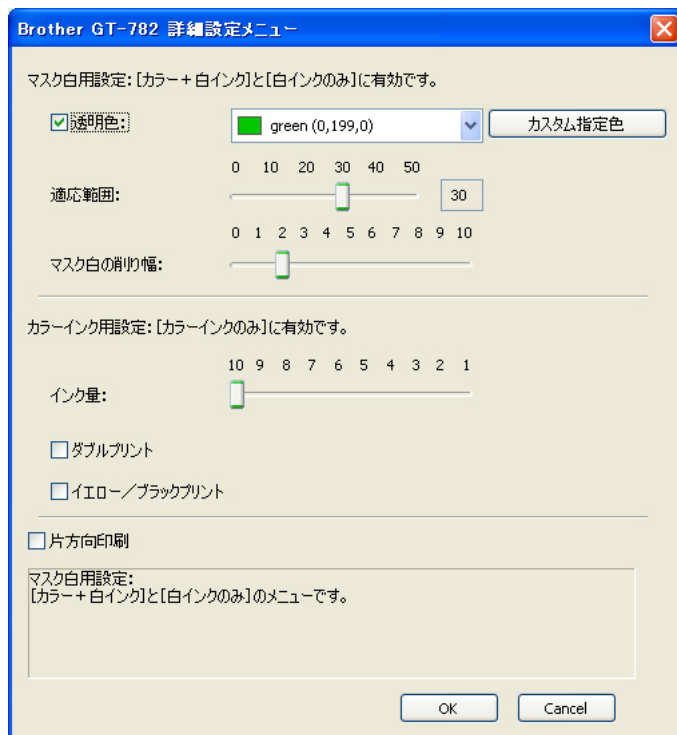


設定できる項目の説明は下記の通りです。

“ロールオーバーヘルプ” がダイアログの下の四角に表示されます。マウスのポインターを動かしてヘルプをご覧ください。ここで設定した値は、GT File Viewer で ARP ファイルを開くことで参照できます。各項目については次項をご覧ください。

4. アプリケーションから直接印刷する

- (3) [詳細設定] ボタンをクリックすると、下記のメニューが表示されます。白インクを使う場合に有効のメニュー（上段）と、カラーインクのみを使う場合に有効のメニュー（中段）があります。また、印刷データ別に片方向印刷指定をすることができます。GT-782 の [Print Direction] メニューが [Auto] である場合に有効です。GT-782 の設定が [Always Bi- (常に双方向)] または [Always Uni- (常に片方向)] である場合は、プリンターの設定が優先されます。



4-3-1. ジョブコメントの入力

プリンターの操作パネル上にコメント（最大半角 17 文字）を表示させることができます。操作者への覚書にご利用ください。

4-3-2. プラテンサイズを選択

プルダウンメニューでプラテンサイズ（「用紙サイズ」に相当）を選択します。印刷範囲は、標準プラテン（14x16）で 355.6 mm × 406.4 mm、ユースプラテン（10x12）で 254 mm × 304.8 mm、ベビープラテン（7x8）で 177.8 mm × 203.2 mm、LL プラテン（16x18）で 406.4 mm × 457.2 mm です。

4-3-3. インクの選択

印刷に使用するインクの組み合わせ（カラーインクと白インク）を選択します。

[カラー+白インク] はマスク白の上にカラーインクを印刷します。ハイライト白を指定することもできます。[白インクのみ] は、カラーインクを使わずに印刷します。GT-541 と同じくカラーインクのための印刷は [カラーインクのみ] を選択してください。

黒い T シャツに印刷する場合、ブラックインクを使わず（RGB=0 を透明色とする）、代わりに下地の黒色を生かして印刷することができます。右側の [ブラックインクを使用する] のチェックボックスを OFF にしてください。

4-3-4. 白インク量の調整

マスク（下地）の白インク量と、ハイライトの白インク量を調整します。

マスク量

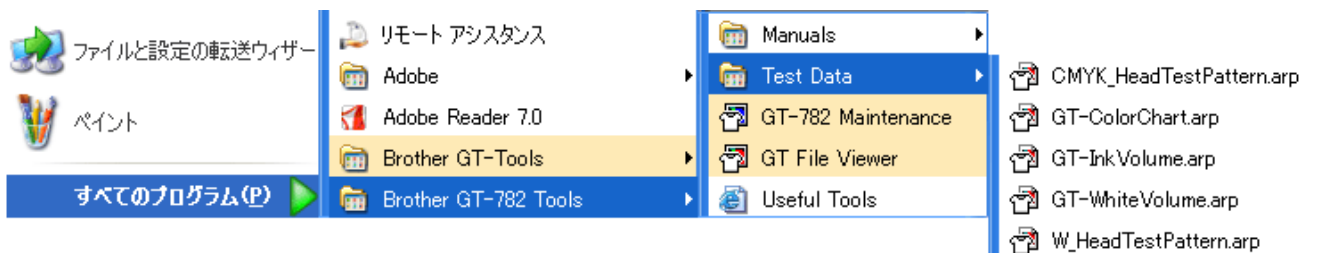
最も階調がなめらかなのが [3] です。真紅や鮮やかなグリーンなど、彩度の高いTシャツに印刷する場合は、白インクのマスク量を増やす必要がありますので [4] か [5] を選択してください。また、淡色やパステルカラーのTシャツに薄くマスク白を印刷する場合は、[1] か [2] を選択してください。また [ブラックインクを使用する] が OFF の時、より正確な色再現をさせたい時は [3] を、もっと鮮やかで明るい色再現をさせたい時は [4] か [5] を選択してください。

ハイライト量

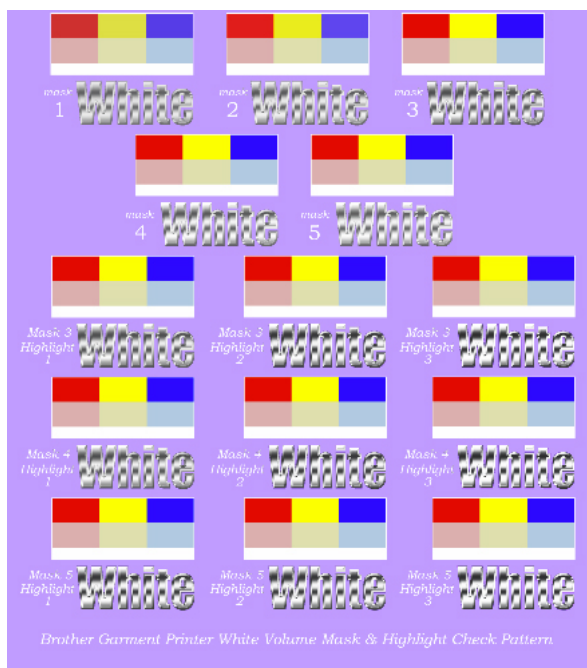
白色または彩度の高い色（黄色やオレンジ色）を更に鮮やかにするために、白インクを二度重ねて印刷します。印刷時間はかかりますが、白が映える、鮮やかな仕上がりになります。

<メモ>

- [ハイライト量] が選択されて GT File Viewer に設定値が表示されても、画像中にハイライトを追加する色が含まれない場合は白インクは1度しか印刷されません。プリンターに印刷データを送信した後で、ダブルプリントアイコンが表示されるかどうかで確認してください。
- “GT-WhiteVolume. arp”（白インク量チェックパターン）を印刷して、必要なマスク量・ハイライト量を確認してください。[すべてのプログラム] の [Brother GT-782 Tools] にある [Test Data] にあります。



GT-WhiteVolume. arp の開き方



GT-WhiteVolume. arp を Lavender (R=174, G=111, B=255) の T シャツに印刷したイメージ

4-3-5. 画質改善

GT-541 の Vivid Processing を改良しました。色の強さ（彩度）と画像のメリハリ（コントラスト）とを別々に調整できます。アプリケーションの機能を使わずに画像の鮮やかさ、メリハリを強める場合、この機能をお使いください。GT-541 の Vivid Processing と GT-782 の [コントラスト] は同じ機能を持ち、かつ、より細かく (0-40) 調整できます。Vivid Processing の “1” が [コントラスト] の “10” に該当します。コントラストが強い画像は [彩度] を多めに調整、弱い画像は [コントラスト] を多めに調整します。

“0”	・・・鮮やかさ調整なし
“10” 前後	・・・トーンの変更はなく、若干鮮やかさを強化、写真にお勧め
“20” 前後	・・・鮮やかさ強化、写真や RGB の画像に
“30” 前後	・・・比較的明るい CMYK モードのイラスト
“40”	・・・最大レベル、画質をかなり改善したい CMYK モードのイラスト用

数字が大きくなるにつれて、変化量が増えます。画像データが CMYK モードで作られている場合、鮮やかさを得るために [彩度] と [コントラスト] を “30” 前後に調整することをお勧めします。事前にためし印刷して、色の変化を確認してください。

4-3-6. マスク白用設定

白インクを使う場合（インク選択：“カラー+白インク”と“白インクのみ”）にのみ有効なメニューです。常に透明色として扱われるのは紙の色である RGB=255 の白です。また、RGB=0 の黒は”ブラックインクを使用する”にチェックが入ってない場合（透明色）、画像の中の黒色はブラックインクを使うのではなく T シャツの地色を生かすことができます。

透明色

黒色と同じように、特定の RGB 値を透明色として指定します。例えば、赤い T シャツに印刷する場合、画像の中の赤色 (R=255、GB=0) は白インクの上にマゼンタインクとイエローインクで印刷するのではなく、T シャツの地の色を用いることができます。

- (1) ”透明色”のチェックボックスにチェックを入れてください。右側のプルダウンメニューが有効になります。
- (2) プルダウンメニューから T シャツの下地となる色を選択するか、あるいは、右側の [カスタム指定色] ボタンをクリックして、RGB 値を指定します。

<メモ>

このカスタム指定色は直前に指定された 1 つのみ有効です。リストに追加することはできません。

適応範囲

特定の RGB 値である透明色から、少しずつ下地をなじませる範囲（RGB 値の差）を指定します。値が大きくなると、マスク白がない状態からマスク白を生成するグラデーション領域が広がります。

<メモ>

きれいなグラデーションになるかどうかは、画像データに依存します。事前にためし印刷することをお勧めします。

マスク白の削り幅

T シャツの生地厚みや湿度などにより、どうしてもマスク白がはみ出してしまうことがあります。その場合は、外周（アウトライン）を 1 ドット (1/600 dpi) ずつ削ることができます。数値を選択してください。

<メモ>

数字を大きくすると細かい線がなくなってしまうことがあります。事前にためし印刷することをお勧めします。

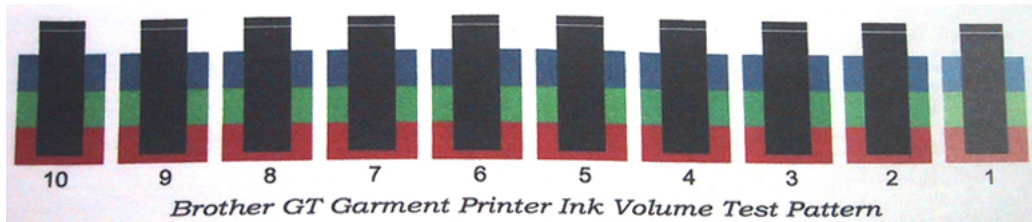
4-3-7. カラーインク用設定

CMYK カラーインクのみで印刷する場合（インク選択：“カラーインクのみ”）にのみ有効なメニューです。GT-541と同じメニューです。

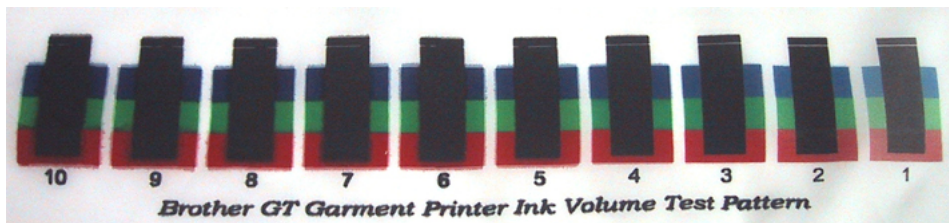
インク量

にじみを防ぎ、最善の印刷結果を得るために、インク量を調整する必要がある場合があります。厚手のTシャツ以外の衣類に印刷する場合などには、事前にGT-InkVolume. arp（カラーインク量チェックパターン）を所望の生地印刷し、実際のにじみを確認した後で、“インク量”の値を調整してください。[すべてのプログラム]の[Brother GT-782 Tools]にある[Test Data]の中にあります。

例1（薄手の綿ポリエステル混紡 50/50%）



例2（ポリエステル100%の合成皮革）



ダブルプリントの設定

プリンターの色域を広げより鮮やかな印刷のために、ダブルプリント（二度印刷）を行なってください。特に黒が中心の色再現の時に、お勧めします。プラテンが2回ロード/アンロードされます。

<メモ>

この機能を用いる場合は、“インク量”と“イエロー/ブラックプリント”は同時に選択できません。

イエロー/ブラックプリントの設定

イエロー/ブラックプリントは下記の写真のように、黄色に黒いしぶきが目立ってしまう問題を回避するためのメニューです。

このような画像データの際にはチェックボックスにチェックを入れてください。イエローインクを先に、残りのインクを後に印刷することにより、この問題を回避します（印刷時間は長くなります）。



イエロー/ブラックプリントなし（通常）



イエロー/ブラックプリントあり

<メモ>

この機能を選択している場合は、“ダブルプリント”は選択できません。

4. アプリケーションから直接印刷する

4-3-8. 片方向印刷の指定

プリンターのメニュー [Print Direction] が [Auto] である場合、プリンタードライバで片方向印刷の指定が有効です。予めプラテン高さを下げて厚物に印刷することが分かっている場合など、印刷データ単位で片方向指定するして印刷ミスを減らすことができます。チェックボックスにチェックを入れてください。

<メモ>

プリンタードライバで片方向印刷を指定しても、プリンターの設定が [Always Bi-] であれば双方向で印刷されます。

4-3-9. カラーチャートの印刷

GT-782 の色域を理解していただくために、専用のカラーチャート GT-ColorChart. arp が用意されています。インクメーカーが提示している色見本のようにお使いください。

GT-ColorChart. arp は [すべてのプログラム] の [Brother GT-782 Tools] にある [Test Data] の中にあります。このカラーチャート上の色は、Useful Tools に格納されている Photoshop、Illustrator、CorelDRAW 用のカラーパレット（スウォッチ）と対応しています。“3-3-5. Useful Tools の開き方”をご覧ください。



<メモ>

このカラーチャートの画像データ（PDF）が Useful Tools にあります。プリンタードライバの設定を変更して印刷したい場合にご利用ください。“3-3-5. Useful Tools の開き方”をご覧ください。

4-4. プラテンの着脱

プラテンを印刷メディアに合わせて交換します。ユースプラテン (PLTN 10x12) など、他のサイズのプラテンを使う時は、プリンタードライバーのメニューで“プラテンサイズ”が正しく選ばれていることを確認してください。

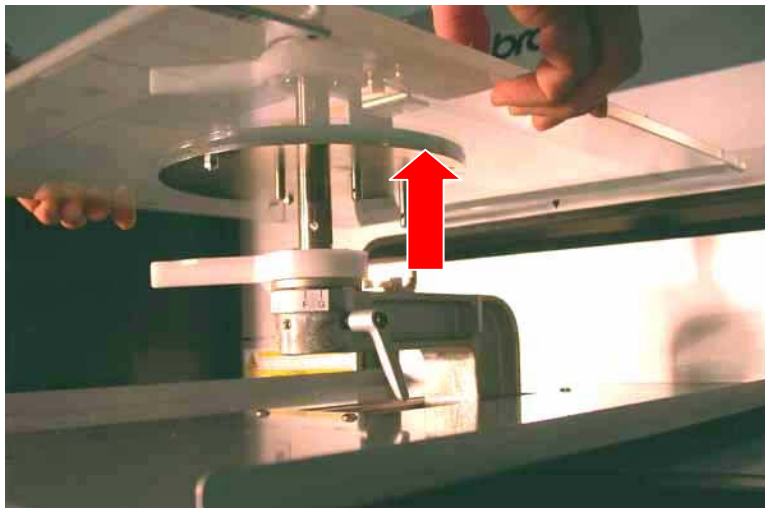
(“4-3-2. Platen Size (プラテンサイズを選択)”をご覧ください。)

4-4-1. プラテンの取り外し

- (1) 操作パネルのプラテンボタンを押し、プラテンを手前に排出してください。
- (2) プラテンの下にあるプラテン固定レバーをゆるめてください。

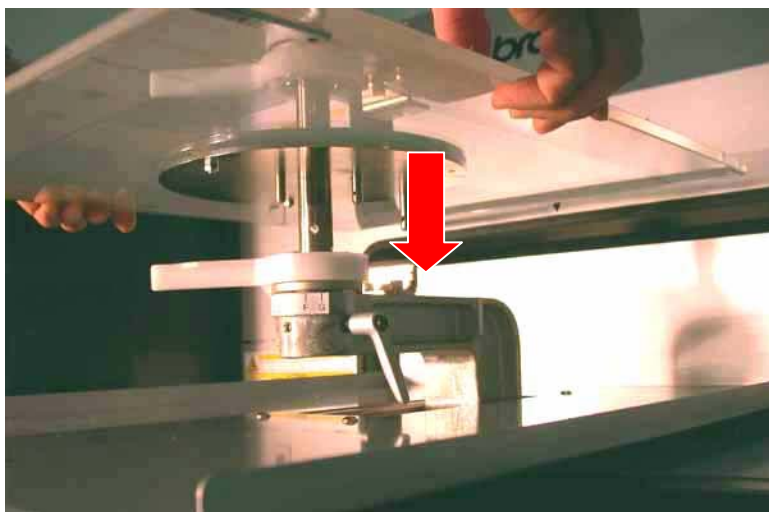


- (3) 真上に持ち上げて、プラテンを取り外します。



4-4-2. プラテンの取り付け

(1) プラテンを真上から挿入します。



(2) プラテン固定レバーをしっかりと締めてください。

<メモ>

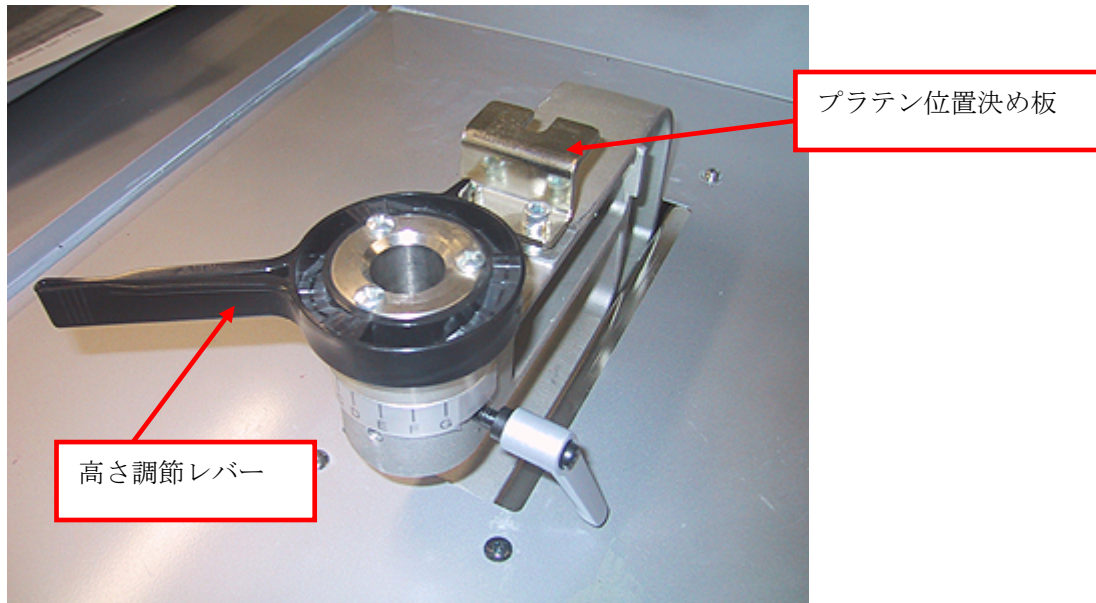
プラテンの高さを調整してください。（“4-5. Tシャツをプラテンに装着”をご覧ください。）



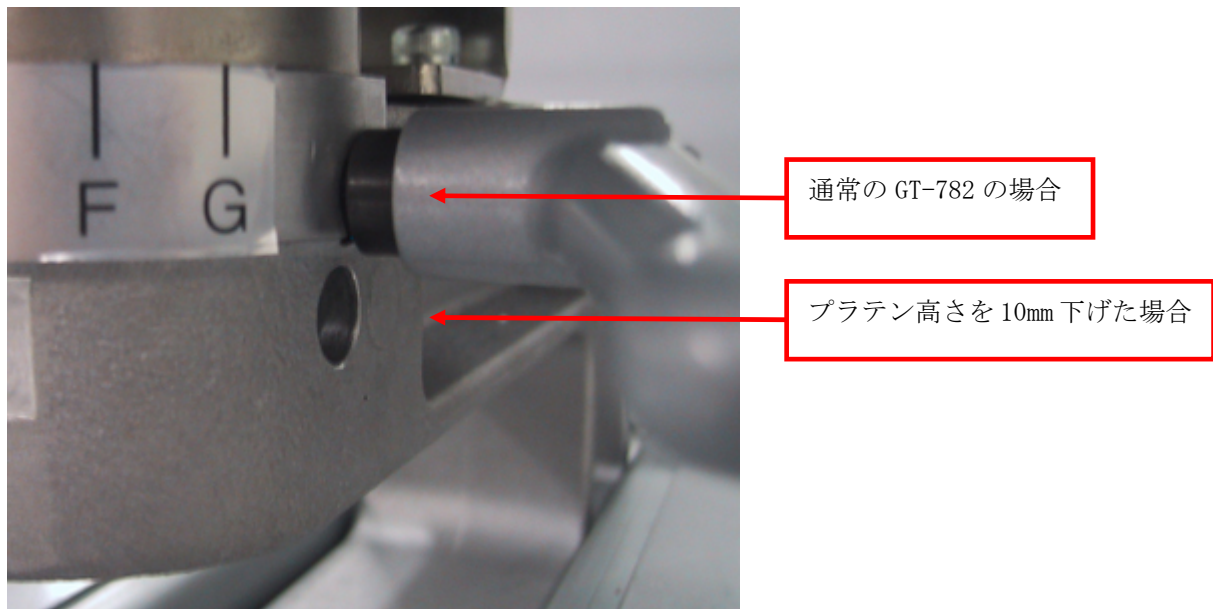
4-4-3. プラテン高さを下げる

常に厚物に印刷する場合は、プラテン軸受けとプラテン位置決め板を GT-541 用のものと交換することでプラテン高さの絶対値を 10 mm 下げることができます（プリントヘッドから 12-22 mm）。ドライバーと六角レンチをご用意ください。

- (1) プラテンの下にあるプラテン固定レバーをゆるめてから、プラテンを真上に動かして外します。
- (2) 高さ調節レバーを止めているネジ3個と、プラテン位置決め板を止めているナット2個を外します。



- (3) 高さ調節レバー下のプラテン軸受けとプラテン位置決め板を、GT-541 のものと交換します。
- (4) プラテンを元通りセットし、固定します。この時、プラテン固定レバーは、下側の穴に差し込んで固定してください。上側は GT-782 用です。



4-5. Tシャツをプラテンに装着

警告



本機の前には十分な空間を取り、物を置かないでください。プラテンがぶつかって破損したり、プラテンと物の間に手をはさみ、けがの原因となります。



動作中はプラテンから手を離してください。プラテンやTシャツトレイと各カバーとの間に手をはさみ、けがの原因となります。



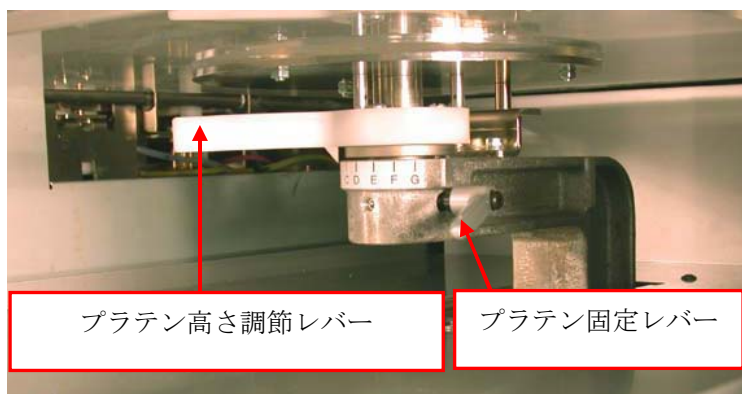
プラテンを手で動かさないでください。本機に深刻な故障を与える原因となります。

最適な印刷画質を得るためには、Tシャツその他の印刷メディアの厚みに応じてプラテンの高さを調整する必要があります。

<メモ>

- プラテンの高さが低すぎると、画質が悪化します（例えば、一本の直線が二本線に、粒状感が目立つ、文字がボケる等）操作パネルのプラテンボタンを押して高さを確認してください。ヘム（縁）や縫い目を避けるためにプラテンを低めにしなければならない場合は、片方向印刷（Uni-directional）をお使いください。（“7-2-4. 印刷方向の変更”をご覧ください。）また、印刷データ単位での片方向印刷は、プリンタードライバーからも指定できます。“4-3-8. Uni-Directional Printing（片方向印刷）”をご覧ください。
- 常に厚物に印刷する場合は、プラテン高さの絶対値を 10 mm さげることができます。プラテン軸受けとプラテン位置決め板を GT-541 用のものと交換してください。（“4-4-3. プラテン高さを下げる”をご覧ください。）

- (1) プラテンが手前に排出されていない場合は、プラテンボタンを押してください。
- (2) プラテン固定レバーを緩めます。プラテン高さ調節レバーをなるべく高く（左側）にします。Tシャツの場合は“A”（最左）にしてください。トレーナーのような厚手のものは“C”程度に下げてください。ギャップが広すぎると画質が悪くなるので、必ず最適な高さにしてください。



<メモ> 各レバーは無理やり動かさないでください。

- (3) プラテン固定レバーを締めてください。

- (4) T シャツを印刷面を上にしてプラテンに着せるように装着します。濃色 T シャツに白インクで印刷する場合は、予め前処理剤の塗布と定着をしてください。（“4-6-1. 前処理剤の塗布”をご覧ください。）



<メモ>

- ヘム（縁）や首、アームホール、タック、裾などの縫い目に注意してください。プリントヘッドに当たるとインクで汚れてしまいます。
両端の部分はしっかり平らにしないと印刷中に盛り上がりやすく、プリントヘッドに当たって汚れてしまうことがあります。T シャツの表面が平らになっていることを確認してください。
- 白または淡色の T シャツの位置合わせ用に、プラテンシートに印刷するグリッドが [すべてのプログラム] の [Brother GT-782 Tools] の中の [Useful Tools] にあります。（“3-3-5. Useful Tools”をご覧ください。）

- (5) しわを手で伸ばし、糸くずや埃は取り去ってください。真ん中から外側へ、引っ張るのではなくプラテンと馴染ませるように平らに均してください。

<メモ>

- T シャツの表面が平らでない場合、障害物センサー（Obstruction Sensor）にぶつかります。
- トレーナーのような厚手のものに印刷する場合は、予めプラテンの高さを“C”程度に下げ、特に表面を平らにするようにしてください。

- (5) 袖や裾の溢れた部分は T シャツトレイに乗せてください。



T シャツトレイ

4. アプリケーションから直接印刷する

- (7) プラテンをロードするためにプラテンボタンを押してください。T シャツと障害物センサーとのギャップを確認してください。高さが適切であれば、ギャップは2 mm（表面のケバを擦らない）程度です。これより広すぎる場合はプラテン高さ調節レバーで調整してください。

<メモ>

- プラテンを実際に動かして、印刷面全体を確認してください。
- 障害物センサーがインクで汚れていると、プラテンの高さ調節をしている間に印刷メディアを汚してしまいます。やわらかい布などでやさしく水拭きしてください。（“6-1-2. ワイパークリーナーの交換”をご覧ください。）
- プラテンの高さが高すぎると、印刷中にプリントヘッドに当たり、汚れや故障の原因になります。



- (8) プラテンボタンを押してプラテンを排出します。適切な高さになるまで下の(9)から(12)のプロセスを繰り返してください。高さが決まりましたら、印刷を開始します。“4-6. 印刷”をご覧ください。
- (9) プラテン固定レバーを緩めます。
- (10) プラテン高さ調節レバーを動かして、プラテンの高さを調節してください。目盛りのアルファベットは目安です。
- (11) プラテン固定レバーをしっかりと締めます。
- (12) プラテンボタンを押して実際にプラテンを動かし、高さを確認します。プラテンの高さが決まるまで、実行してください。

4-6. 印刷

警告



本機の前には十分な空間を取り、物を置かないでください。プラテンがぶつかって破損したり、プラテンと物の間に手をはさみ、けがの原因となります。



動作中はプラテンから手を離してください。プラテンやTシャツレイと各カバーとの間に手をはさみ、けがの原因となります。



プラテンを手で動かさないでください。本機に深刻な故障を与える原因となります。



通電中は各カバー内に手を入れないでください。可動部に手がふれてけがの原因となります。



インク・充填剤・ウォッシュ液・前処理剤・廃液が目や皮膚に付かないようにしてください。炎症を起こす可能性があります。目に入ったときはこすらずに、すぐに水で洗い流してください。

またインク・充填剤・ウォッシュ液・前処理剤・廃液を飲まないでください。下痢・おう吐する可能性があります。子供の手の届かないところに置いてください。

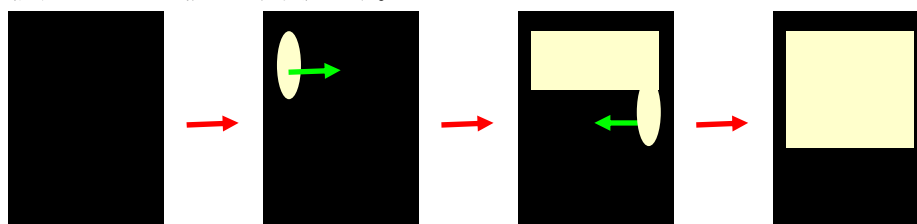
4-6-1. 前処理剤の塗布

白インクをTシャツ生地の上に留めるために、事前に前処理剤を塗布する必要があります。前処理剤を塗布する場合は、ビニール手袋を装着して直接皮膚に付かないように保護してください。

<メモ>

- 前処理剤の定着にはホットプレスをご利用ください。表面を平らにして圧力をかける必要がありますので、オープンによる定着では、十分な白さが得られません。
- 前処理剤を塗布して定着させた面に水分がつくと、しみになります。塗布面を濡らさないようにしてください。また、定着後に多湿の場所に放置しないでください。
- 定着時には、ホットプレスの温度をご確認ください。水分量が多いため、連続して定着すると温度が急激に下がりますが、低いと前処理剤が正しく定着せず、白インクがTシャツ生地にしみこんでしまうため、白さが再現できません。
- Tシャツから水分が十分蒸発するように、下に気泡マットを敷くことをお勧めします。
- 前処理剤を塗布したTシャツにカラーインクのみで印刷すると、洗濯に弱くなる傾向があります。白インクを使わない場合は、前処理剤の塗布をお避けください。
- Tシャツによっては、前処理剤の跡残りが発生することがあります。水で洗い流してください。また、Tシャツの染料によっては、前処理剤で脱色してしまうことがあります。初めて印刷する場合は、目立たないところで試してください。

- (1) 前処理剤をスプレーに充填します。スプレーはミストが細かいものをお使いください。
- (2) Tシャツを平らに置くか立てかけて、スプレーで均一に塗布します。この時、Tシャツに中敷を入れると、背面に前処理剤が付きません。塗布量の目安は25x30 cm (A4またはレター横程度)のサイズで15g程度、最大印刷範囲(約40x45 cm)で36g程度(表面がしっとり濡れる程度)です。



塗布の流れ

(次ページに続く)

4. アプリケーションから直接印刷する

- (3) 表面をローラーで押さえて、前処理剤をTシャツ生地に均等に染み込ませます。
- (4) ホットプレスにTシャツをセットします。Tシャツの表面が平らになるように、剥離紙を置いて高めの圧力でプレスします。定着条件はインクと同じ摂氏180度（華氏356度）35秒です。
- (5) Tシャツをホットプレスから取り外し、粗熱を取ります。

4-6-2.1 枚印刷する

GT-782は、印刷中に次の印刷データをPCから受信することができます。印刷し終わったプリントヘッド側のデータから次のデータに上書きされます。（白データとカラーデータがある場合は、白用のプリントヘッドが印刷を終了したタイミングで上書きが開始される）。この状態で印刷ボタンを押すと、左右のプラテンで違う印刷データを印刷する状態が発生します。印刷を開始する時には、操作パネルのディスプレイに表示されたファイル名（ジョブ名）およびプリント枚数のカウンタを確認してください。

- (1) プリントボタンが点灯して、印刷データが受信されていることを確認してください。
- (2) 印刷メディアが正しく装着されたプラテンが一番手前に排出されていることを確認してください。プラテンボタンで移動できます。
- (3) 受信データが印刷したいデータであることをLCDで確認してください。印刷枚数のカウンタが000であることを確認すると便利です。
- (4) プリントボタンを押して印刷を開始してください。
印刷が完了すると、プラテンが排出され「ポーン」音が鳴ります。
印刷を中断したい場合は、ストップボタンを押してください。その場で印刷が中断されます。その後、プラテンボタンでプラテンを排出してください。

<メモ>

- 印刷ボタンを押すと、自動ヘッドクリーニングが始まる場合があります。これは、24枚ごと（デフォルト、メニューで間隔を短くすることが可能です。“7-2-5. 自動ヘッドクリーニング設定の変更”をご覧ください。）または、2時間以上印刷していなかった場合に、次の印刷開始時に行なわれます。その後、印刷は自動的に始まります。
- 動いているプラテンに手を触れないでください。
- 印刷ボタンが押された時にプラテンが印刷開始位置（最手前）にない場合は、印刷開始位置に自動的に移動します。その場合は、再度プリントボタンを押してください。
- 前面カバーを印刷中に開けないでください。安全のため、電源が自動的にOFFされます。

4-6-3. 同じ印刷データを複数枚印刷する

“4-6-2. 1枚印刷する”手順に従って印刷した後、そのまま同じデータの印刷を続けることができます。

- (1) プラテンの高さや印刷方向を確認してください。
- (2) 新しい印刷メディアを空いているプラテンにセットして、印刷ボタンを押して印刷してください。操作パネル上にプリント枚数のカウンタが表示されます。

<メモ>

- カウンタは左右のプラテンで印刷した、同一印刷データの合計印刷枚数を表示します。
- 一方のプラテンに印刷中でも、他方の印刷ボタンを押すことができます。この場合、印刷に必要なプリントヘッドが空くと、自動的に印刷が始まります。

4-7. 印刷物のプラテンからの取り外し

- (1) 袖や裾（トレーナーなど）の引っかかりがある場合は、インクに触らないように外します。
- (2) 肩を持ち、少し上方向に印刷媒体を引き抜きます。

<メモ>

インクは濡れていますので、手や印刷メディアが触らないようにしてください。手にインクがついた場合は、石鹸をつけて水洗いしてください。布についてしまったインクはきれいに取れませんので、取り扱いには十分ご注意ください。

4-8. 印刷物のインクを定着

インクを定着させるためには、温度と時間の管理上、ホットプレスの使用が便利です。白インクを定着する場合は、剥離紙の使用をお勧めします。また白インクを定着する場合は、時間がかかりますが（5分）、洗濯堅牢度が多少改善します。お手持ちのホットプレスならびにオープンの取扱説明書をよくご覧ください。

<メモ>

- 適切な定着時間はホットプレスで180°C（356°F）35秒、オープンで160°C（320°F）5分程度です。
- 定着が不十分だと、洗濯や摩擦による色落ちの可能性あります。
- 十分に換気できる環境でホットプレスやオープンをお使いください。白インクを用いた場合には、インクの使用量が多いためオープンの使用をお勧めします。オープン定着の表面は自然に、ホットプレス定着の表面はつるつるに仕上がります。
- 定着させた後、印刷の表面が確実に乾いていることを手で触ってご確認ください。
- ホットプレスの定着面はきれいにしておいてください。よごれが印刷面についてしまうことがあります。
- 印刷メディアによっては焦げやすいものもありますので、表面の状態をよくご確認ください。特に前処理剤を塗布したものは焦げやすくなります。
- 印刷物は、白色や淡色の塩化ビニール系の合成皮革上でこすると色移りを起こすことがあります。また、カラーインクのみ印刷面と白インクのみ印刷面を強くこすると、同様に色移りを起こすことがあります。このような場合、家庭用洗剤やアルコールをやわらかい布か歯ブラシにつけて汚れを落としてください。

5. ARP ファイルの印刷

印刷データを ARP フォーマットのファイルに保存すると、印刷時に以下の 2 つの手順を選ぶことができます。

- GT File Viewer から ARP ファイルを印刷します。プリンターに ARP ファイルを送信する前に、詳細な印刷条件やインク使用量を確認することができます。
- ARP ファイルをコンパクトフラッシュ（CF カード）に保存することが出来ます。プリンターを PC を使わずにスタンドアロンとして動かすことができますし、プリンターを PC から離れて置くことができます。

ARP ファイルを印刷する手順：

- (1) 画像データが完成したら、ファイル出力用プリンタードライバーGT-782 FileOutput を用いて、印刷データを ARP ファイル形式で保存します。
“5-1. 印刷データを ARP フォーマットにする” をご覧ください。
- (2) ARP ファイルを GT File Viewer かまたはコンパクトフラッシュを使って送信します。
“5-2. コンパクトフラッシュに保存された ARP ファイルの読み出し” または “5-3. GT File Viewer でプリンターに ARP ファイルを送信” をご覧ください。
- (3) T シャツをプラテンの上に置き、プラテンの高さを調節したのち、印刷します。
（“4-5. T シャツをプラテンに装着”、“4-6. 印刷”、“4-7. 印刷物のプラテンからの取り外し”、“4-8. 印刷物のインクを定着” をご覧ください。）

5-1. 印刷データをARPフォーマットにする

GT-782 は GT-541 のプリンタードライバーの印刷データも印刷することができます。GT-782 の印刷データは GT-541 では印刷できません。

<メモ>

ARP ファイルは編集できません。元の画像データも保存しておいてください。

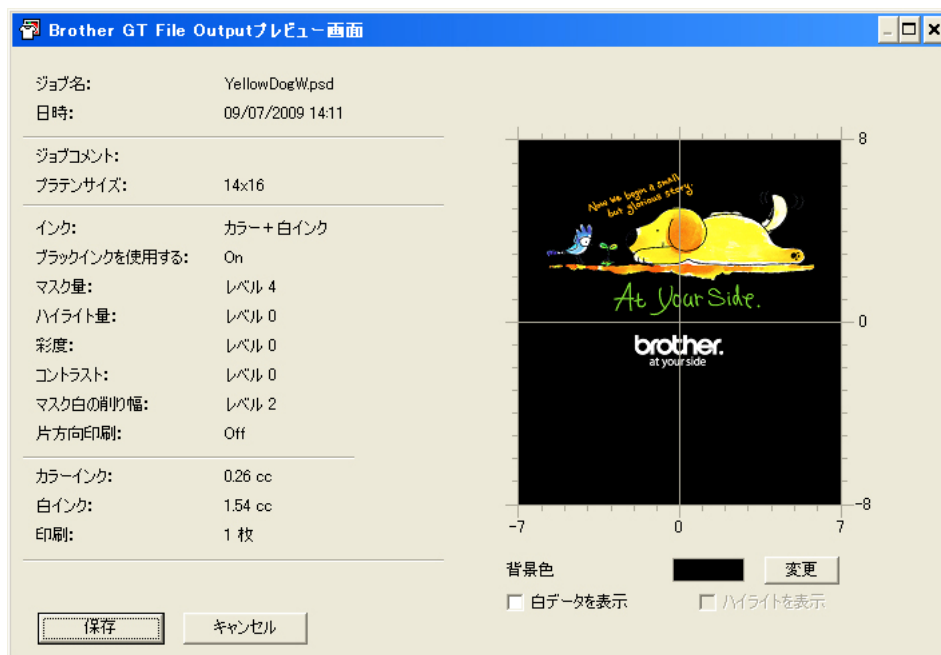
- (1) 画像編集アプリケーションを用いてアートワーク（画像データ）を作成します。“4-2. アプリケーションの印刷条件の設定” に従い、適正な設定を行なってください。
- (2) [ファイル] メニューにある [印刷] のメニューを選択してください。
プリンターを選択するダイアログボックスが表示されます。
- (3) ファイル出力用のプリンタードライバー “Brother GT-782 FileOutput” を選びます。プリンタードライバーの設定を編集する場合は、[プロパティ] をクリックしてください。（プリンタードライバーの基本設定および詳細設定については、“4-3. プリンタードライバーの設定” をご覧ください。）



(4) しばらくして、下記のダイアログボックスが表示されます。[保存] をクリックしてください。

<重要>

アプリケーションや画像サイズ、PC の状態により、時間が数分かかることがあります。



白インクのデータがある場合

(5) [名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。ファイルを保存する場所を選択し、ファイル名を入れて ARP ファイル形式で [保存] をクリックして下さい。ARP ファイルが保存されます。

<メモ>

コンパクトフラッシュに書き込んだファイル名を操作パネル上で読めるようにするには、ファイル名を半角英数字 8 文字+3 文字 (拡張子) 以内にしてください。

5-2. コンパクトフラッシュに保存されたARPファイルの読み出し

<メモ>

- 指定コンパクトフラッシュを使用してください。（“1-3-4. その他の必要条件” をご覧ください。）
- コンパクトフラッシュから読み込めるのは ARP ファイルのみです。
- 操作パネルで読めるように、ARP ファイル名は半角英数字 8 文字+3 文字（拡張子）、フォルダ名は半角英数字 8 文字以内を推奨します。

- (1) コンパクトフラッシュ挿入口のカバーを開け、コンパクトフラッシュを挿入し、カバーを閉じてください。

<メモ>

無理やりコンパクトフラッシュを挿入しないでください。データが破損する恐れがあります。



- (2) 左側の操作パネルでメニューに入ります。
- (3) 上ボタン、下ボタンを使い [Card Data Load] を選択し、OK ボタンを押します。ファイル情報が（ファイル名またはジョブコメント、プラテンサイズ、インク使用量）LCD に表示されます。コンパクトフラッシュ内のフォルダは [] つきでフォルダ名が表示されます。
- (4) 選択するファイル名を選択し、OK ボタンを押します。
データの読み込みが始まります。プリントボタンの点滅が点灯になり、チャイム音が鳴ったら読み込み完了です。

<メモ>

コンパクトフラッシュ内のファイル名が読めない場合、“7-1. こんなときは” をご覧ください。

プリントボタンが点滅（データ読み込み）中はコンパクトフラッシュに触らないでください。保存データが壊れることがあります。

データサイズによっては、読み込みに最大 2 分程度かかることがあります。

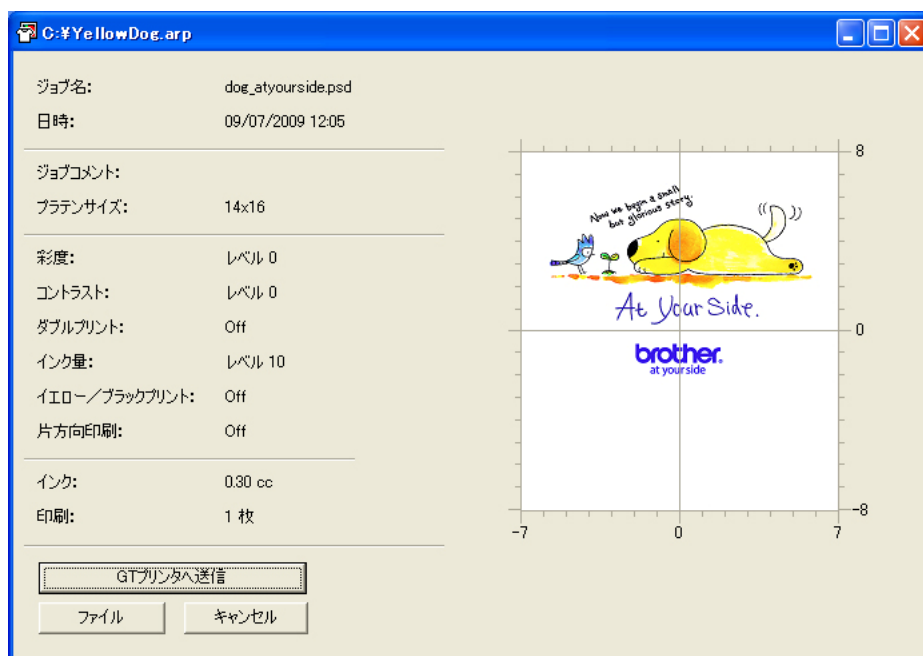
- (5) 印刷終了後は、コンパクトフラッシュをコンパクトフラッシュ挿入口から抜き、カバーを閉じてください。

5-3. GT File ViewerでプリンターにARPファイルを送信

- (1) ARP ファイルをダブルクリックして開くか、PC の [すべてのプログラム] > [Brother GT-782 Tools] から GT File Viewer を選択し、起動後 [ファイル] をクリックし、ARP ファイルを選択して開きます。
- (2) プリンタードライバーの設定に従って、ファイルの印刷条件やプレビュー（レイアウト）が下記のように表示されます。ARP ファイルに白インクのある場合（“カラー+白インク”または“白インクのみ”の場合）、背景が黒または詳細設定で指定した“透明色”で表示されます。白インクのない場合（“カラーインクのみ”の場合）、背景が白く表示されます。



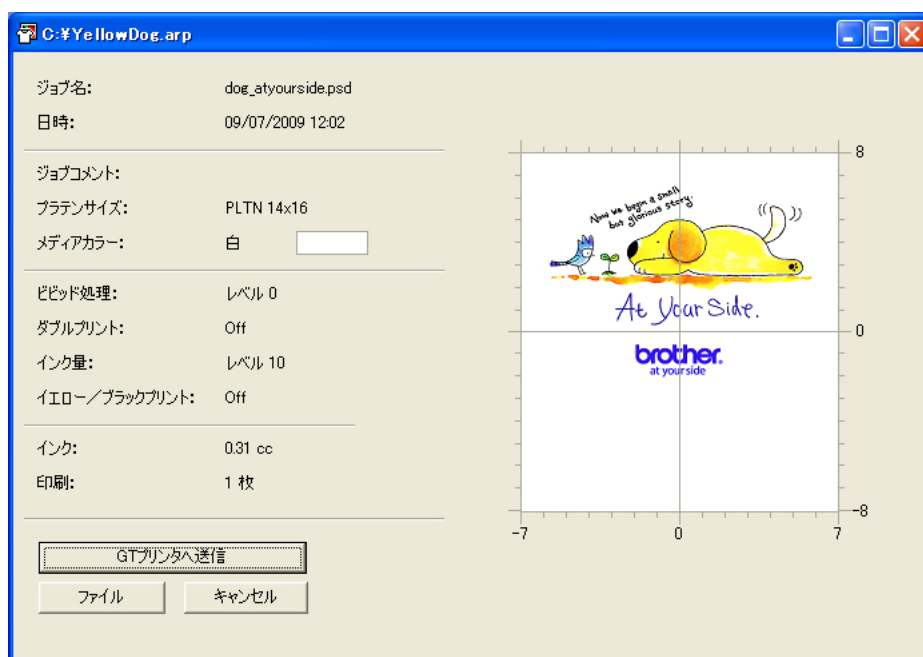
白インクを使う場合



カラーインクのみの場合

(次ページに続く)

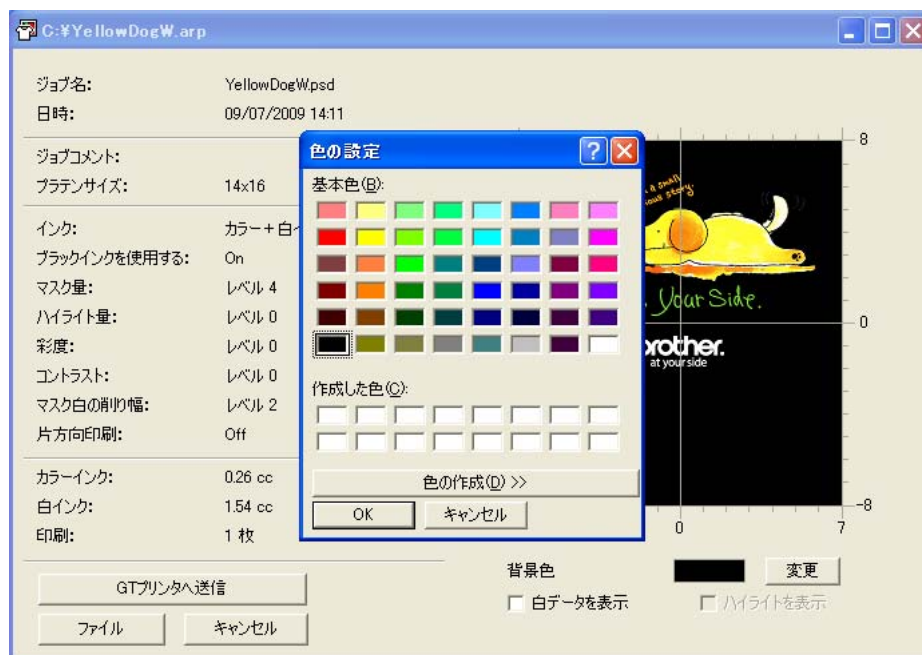
5. ARP ファイルの印刷



GT-541 のプリンタードライバーのデータの場合

(次ページに続く)

- (3) 白インクデータがある場合は、背景の色を他の色に変更して見え方のシミュレーションを行なうことができます。左下の [変更] ボタンをクリックして下さい。[色の設定] ダイアログボックスが表示されます。[色の作成] ボタンをクリックして、任意の RGB 値を入力することができます。また [白データを表示] にチェックを入れると、白データのみが表示されます。この状態で更に [ハイライトを表示] にチェックを入れると、ハイライトの白データのみが表示されます。



RGB 値を直接入力できます。

(次ページに続く)

5. ARP ファイルの印刷



茶色 (R=128, G=64, B=64) の T シャツに印刷した場合のシミュレーション

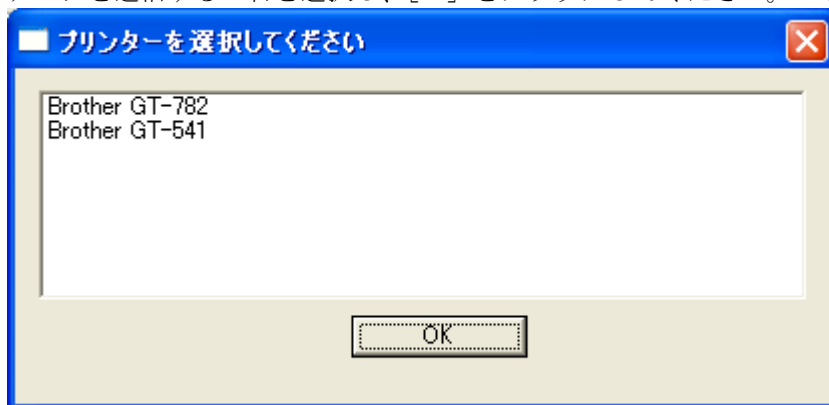
- (4) 印刷条件やレイアウトを確認し、[GT プリンタへ送信] をクリックします。この時、PC とプリンターが USB 2.0 ケーブルで接続されていることを確認してください。

ARP ファイルがプリンターに送信されます。

<メモ>

1 台以上の GT-782 または GT-541 のプリンタードライバーが PC にインストールされている場合、下記のようなプリンター選択ダイアログが表示されます。

データを送信する 1 台を選択し、[OK] をクリックしてください。PC からデータが送信されます。



6. メンテナンス

最適な状態で使用していただくために、定期的なメンテナンスを実行してください。

⚠ 危険



電源ボックスのカバーを開ける時は必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、その後5分間待ってからカバーを開けてください。高電圧部分にふれると、大けがをすることがあります。

⚠ 警告



インクカートリッジ挿入口に手を入れないでください。中にある針でけがをすることがあります。

⚠ 注意



前面カバーを開けるときは必ず電源スイッチを切り、その後1分間待ってからカバーを開けてください。ヘッド上部のヒートシンクにふれると、やけどをすることがあります。



前面カバーを閉めるときは指をはさまないように注意してください。指をはさむとけがをすることがあります。



プラテンを手で動かさないでください。本機に深刻な故障を与える原因になります。



インクカートリッジを分解しないでください。



インク・充填剤・ウォッシュ液・前処理剤・廃液が目や皮膚に付かないようにしてください。炎症を起こす可能性があります。目に入ったときはこすらずに、すぐに水で洗い流してください。またインク・廃液・洗浄液を飲まないでください。下痢・おう吐する可能性があります。子供の手の届かないところに置いてください。



部品は当社指定の交換部品を使用してください。

6-1. 消耗品の交換

この章では、消耗品の交換方法とプリンターのメンテナンス方法を説明します。

6-1-1. インクカートリッジの交換

インクの残量が少なくなると操作パネルのインクカートリッジの表示が点滅を始めます。新しいインクカートリッジを用意し、“Empty XXXX (色)”が表示されたら交換します。

<メモ>

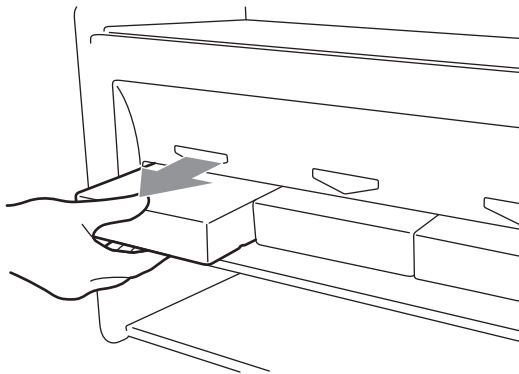
- インクカートリッジは“1-3-5. 必要な消耗品”にある正規品を使ってください。
- 手や印刷メディアがインクに触れないようにしてください。手にインクがついた場合は、石鹸をつけて水洗いしてください。布についてしまったインクはきれいに取れませんので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 印刷中やヘッドクリーニング中などの動作中にインクカートリッジを交換しないでください。プリンターの故障の原因になります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- 印刷品質を保つために、定期的にヘッドキャップとワイパーブレードを掃除し、ワイパークリーナーを交換してください。交換の目安が操作パネルのディスプレイに表示されます。メンテナンスが不十分な場合、印刷物が汚れたり不吐出による画質の悪化が発生します。詳細は、“6-1-2. ワイパークリーナーの交換”をご覧ください。
- 印刷品質を保つために、インクカートリッジには少量のインクが残ります。これは、プリンターの保護ならびに印刷品質を保つために必要です。ご了承ください。

- (1) 新しいインクカートリッジを開封してください。
- (2) 使い切ったインクカートリッジをプリンターから抜いてください。

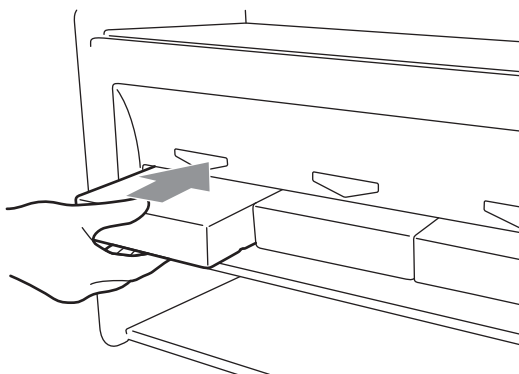
<メモ>

使い終わったインクカートリッジは新品に交換する直前まで挿入しておいてください。インクカートリッジなしでプリンターを放置するとインク漏れやその他故障の原因になります。

インクカートリッジ挿入口に指を入れないでください。中の針で指をけがする恐れがあります。



- (3) 新しいインクカートリッジの方向、色を確認し、正しく挿入してください。



(次ページに続く)

<メモ>

インクカートリッジの色を確認してください。間違った色を挿入してしまうと、画質が悪化し、プリントヘッドへの悪影響の恐れがあります。万一、間違った色のインクカートリッジを挿入してしまった場合、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- (4) 新しいブラックインクカートリッジに交換した場合は、“6-1-2. ワイパークリーナーの交換”を参照し、同梱されているワイパークリーナーを交換し、キャップクリーニングキットでプリントヘッド周りを掃除してください。この定期メンテナンスはプリンターの調子を保つ上で大変重要です。

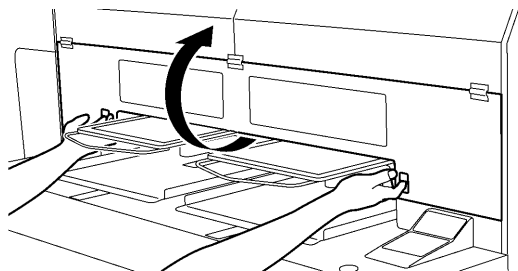
<メモ>

- インクカートリッジを差したり抜いたりを繰り返さないでください。
- インクカートリッジは地域の条例に従って正しく廃却してください。

6-1-2. ワイパークリーナーの交換

印刷品質を保つために、定期的にヘッドキャップとワイパーブレードを掃除し、ワイパークリーナーを交換してください。交換の目安が操作パネルのディスプレイに表示されます。メンテナンスが不十分な場合、印刷中に廃インクで印刷物が汚れたり不吐出による画質の悪化が発生します。

- (1) 交換する側の操作パネルの OK ボタンを押して Menu に入ってください。
- (2) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Maintenance] を選び、OK ボタンを押してください。
- (3) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Cap/Wiper Clean] を選び、OK ボタンを押してください。ワイパーブレードがメンテ位置（後方）へ移動します。画面の指示に従って電源を OFF してください。
- (4) 両手を使って、前面カバーのカバーロックを押し、前面カバーを開いて、スライドラッチで前面カバーを固定してください。

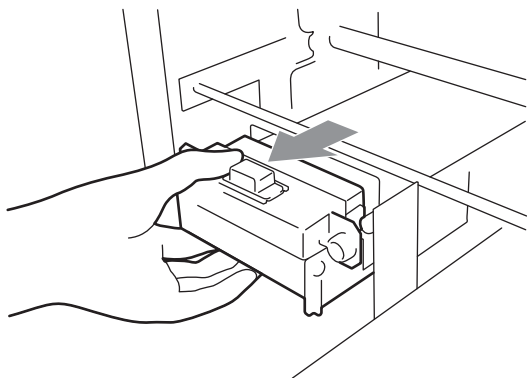


4325M

- (5) ワイパークリーナーカセットをまっすぐ、ゆっくり引き出します。

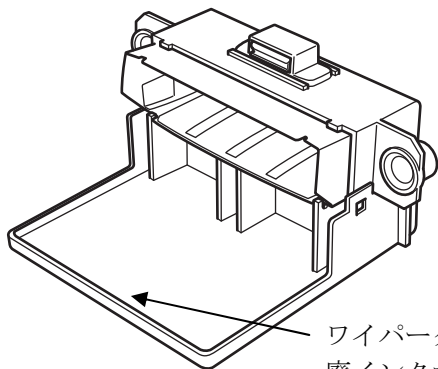
<メモ>

ワイパークリーナーカセットを傾けないでください。廃インクが手や服につく恐れがあります。障害物センサー（ワイパークリーナーカセットの上の棒）に触らないように気をつけてください。



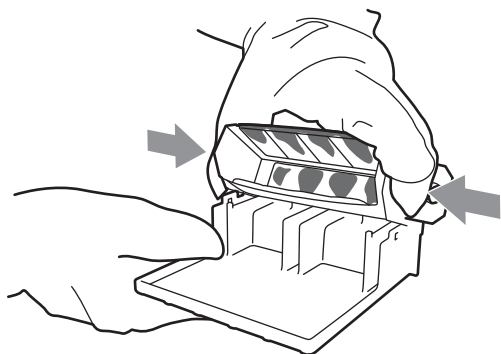
6. メンテナンス

- (6) ワイパークリーナーカセットの内側が廃インクで汚れている恐れがあります。手袋をはめてインクを乾いた布で軽く拭き取ってから、湿った布できれいに拭き取ってください。



ワイパークリーナーカセットの内側：
廃インクが溜まっている恐れあり

- (7) ワイパークリーナーカセットの両脇を挟み、上へ開いてください。



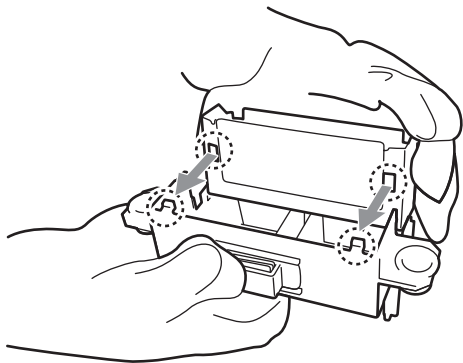
- (8) 汚れたワイパークリーナーを、気をつけて取り外します。



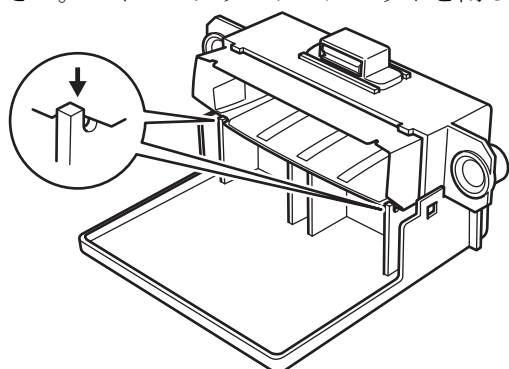
<メモ>

ワイパークリーナーは地域の条例に従って正しく廃却してください。

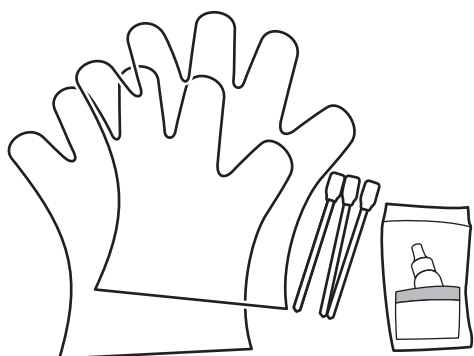
- (9) ワイパークリーナーカセットの2つのツメを新しいワイパークリーナーの2つの穴にはめてください。



- (10) ワイパークリーナーカセットを閉じます。
ワイパークリーナーの下の端がワイパークリーナーカセットの突起の内側に入っていることを確認してください。ワイパークリーナーカセットを閉じた後、少し手で押し込んでください。



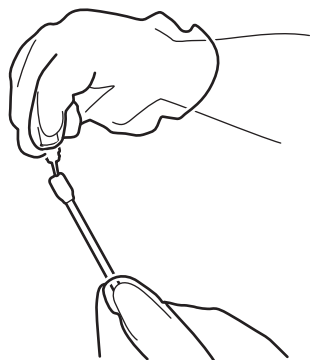
- (11) 同じくブラックインクカートリッジと同梱されているワイパークリーニングキットを開けてください。下記のものが入っています。



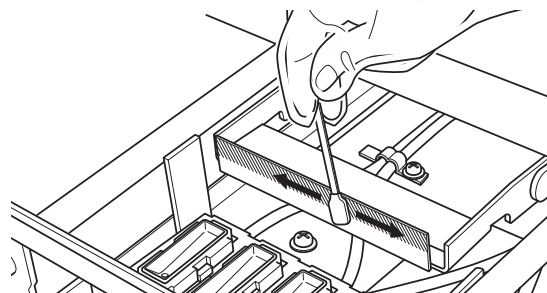
- (12) 手袋をはめて、クリーンアプリーター（平板）の両面をウォッシュ液で湿らせます。

<メモ>

掃除する際にはウォッシュ液のみをクリーンアプリーターにつけてください。他の液体（水など）はプリントヘッドを損傷する恐れがありますので使わないでください。

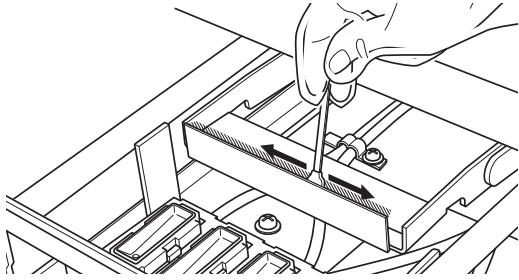


- (13) クリーンアプリーターの片面でワイパーブレードの前面を掃除してください。



6. メンテナンス

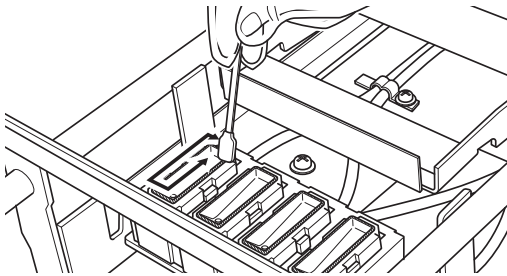
- (14) クリーンアプリーターのもう一方の面で、ワイパーブレードの裏側も掃除してください。



- (15) もう2本のクリーンアプリーターもウォッシュ液をつけ、ヘッドキャップまわりのインクや埃を掃除してください。クリーンアプリーターのきれいな1面をヘッドキャップ1色の掃除にお使いください。

<メモ>

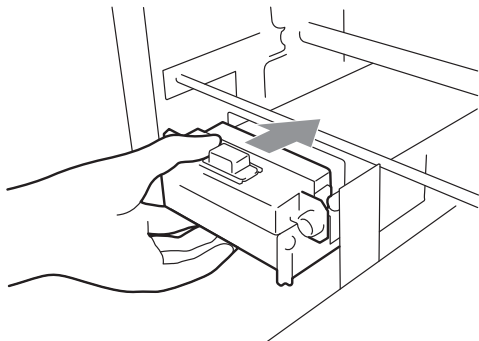
乾いたクリーンアプリーターで掃除しないでください。インクや埃をきれいに掃除することが出来ませんし、プリントヘッドを損傷する恐れがあります。クリーンアプリーターの汚れがひどい場合は、一旦汚れをやわらかい布でふき取り、新たにウォッシュ液をつけてください。



- (16) プリンターにワイパークリーナーカセットを挿入してください。

<メモ>

障害物センサー（ワイパークリーナーカセットの上の棒）に触らないように気をつけてください。



- (17) 右側のフラッシュ皿（深さのある黒いトレイ）の縁や障害物センサーのフラップの前後の汚れをチェックしてください。インクや埃で汚れているようならやわらかい布で水拭きしてください。

<メモ>

フラッシュ皿の縁にインクや埃が溜まっていると、印刷中にプリントヘッドがその表面を触ることで吐出不良が起こる恐れがあります。また、障害物センサーのフラップの前後が汚れているとTシャツのロード時に表面を汚す恐れがあります。

- (18) 前面カバーを閉じて、電源を入れてください。

電源を再投入した時にエラーが起こらなければ、ワイパークリーナーの交換は成功です。何かエラー（例えば“**No Wiper Cleaner**（ワイパークリーナーが検知できない、またはワイパークリーナーカセットがない）”など）が表示されたときは、正しく挿入されていないので、電源をOFFして挿入し直してください。ワイパークリーナーがワイパークリーナーカセットに正しくセットされているかどうか確認してください。

6-1-3. 白インクの回収・再導入

白インクはプリンターに入れたままにしないでください。顔料が沈降して白さのムラが発生したり、プリンターに深刻なトラブルを引き起こす危険があります。始業時に白インク回収を行い、カートリッジを十分振って中のインクを攪拌し（1個につき、30秒～1分）、その後白インクを再導入してください。また定期的にチューブ内を洗浄してください。

白インク回収・充填剤導入：

- (1) 右側の操作パネルの OK ボタンを押してメニューを表示させます。
- (2) [White Retrieval] を選び、OK ボタンを押します。
- (3) 白インクカートリッジが挿入されていることを確認し、OK ボタンを押します。インク回収が始まり、カウントダウンが表示されます。しばらくそのままお待ちください（所要時間：5分）。
- (4) 終了すると、再度 Standby か Ready がディスプレイに表示されます。

白インクの攪拌：

- (1) 白インクカートリッジを持ちます。この時、放置されていた向きと上下逆にします。
- (2) 白インクがパック内で左右に十分揺すぶられるように、左右に水平に振ります。速く振動させるよりも、ゆっくり大きく振ります。30秒から1分ほど、振ってください。消費期限が近い白インク、または、放置時間が1週間以上のインクは長めに（2分程度）振ってください。

<メモ>

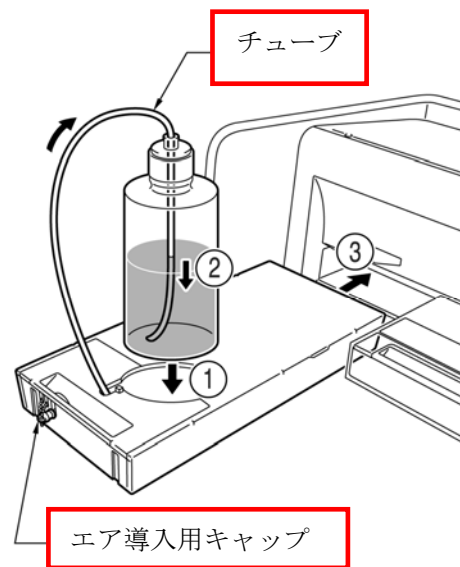
市販の攪拌装置を使う場合、最後は手で大きく水平に、中の白インクを混ぜるように振ってください。

白インクの導入：

- (1) 十分に攪拌した白インクカートリッジを挿入してください。
- (2) 右側の操作パネルの OK ボタンを押してメニューを表示させます。
- (3) [Load White] を選び、4個まとめて実行する場合は [All Whites] を、1個ずつ行なう場合はそれぞれ選択して OK ボタンを押します。
- (4) 白インクの導入が終了すると、再度 Standby か Ready がディスプレイに表示されます。

チューブクリーニング（白インク側のみ、週1回）：

- (1) メンテナンスを行う前に、廃インクタンク内の廃液量を確認してください。
- (2) ボトルに充填剤を入れ（500 ml、最低1ヘッド洗浄につき250 ml以上）、キャップをしっかりと閉めて穴にセットします。（右図①）
- (3) メンテナンスカートリッジのチューブをボトルの底まで挿し込みます。（右図②）
- (4) まず、上記の手順に従って白インクを回収した後、白インクカートリッジを抜き、メンテナンスカートリッジを挿入します（右図③）。この時、エア導入用キャップが閉じていることを確認してください。
- (5) 右側操作パネルのメニューから [Maintenance]、[Tube Cleaning] を選び、ヘッドを選択して、OK ボタンを押します。
- (6) ポンプが回り始めて約30秒経ったら、操作パネルに指示が表示されます。エア導入用キャップを開けて OK ボタンを押してください。エアがチューブ内に入って、残った白インクを洗い流します。1ヘッドを洗浄するのに約10分かかります。
- (7) 洗浄後、泡を取り除くために空気のみを通します。操作パネルの指示に従ってスリットをシールで閉じたプレフィルターカートリッジに交換し、OK ボタンを押してください。
- (8) 全プリントヘッド終了後、前カバーを開けて十分洗浄できているかを確認（プレフィルターの上流付近のチューブが透明かどうかで判断）してください。印刷する場合は、白インクカートリッジを挿入して [Maintenance]、[Initial Cleaning] メニューで白インクを導入してください。長期保存の場合は、充填剤をチューブ内に充填してください。（“6-1-6 長期保存時に必要なメンテナンス”をご覧ください）。



4372M

6-1-4. 廃インクの処理

追加で使用するタンクは市販のポリエチレン製のものをお使いください。白インク側（白インク＋充填剤）の廃インク量はカラーインクに比べて非常に多くなります。白インクのメンテナンス時には、廃インクタンクの余裕を確認してください。また、大きいタンクは非常に重くなります。取扱いにご注意ください。

- (1) 新しい廃インクタンクを用意します。
- (2) 廃インクがこぼれないように廃インクチューブを抜き、新しい廃インクタンクに差し込みます。
- (3) いっぱいになった廃インクタンクを取り出して、フタを閉めます。
- (4) 新しい廃インクタンクを所定の位置に設置します。

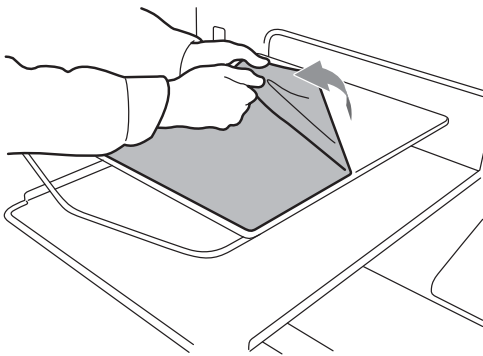
<メモ>

廃インクは、法令に従い適正に処理してください。不明な場合は、購入先にご相談のうえ処理してください。

6-1-5. プラテンシートの交換

プラテンシートは使っているうちに汚れます。T シャツを汚さないように、適宜新しいプラテンシートに交換してください。また、PCの[すべてのプログラム]にある[Brother GT-782 Tools]の[Useful Tools]に、グリッドの印刷データがあります。必要に応じてプラテンサイズにあったグリッドを印刷してください。（“3-3-5. Useful Toolsの開き方”をご覧ください。）

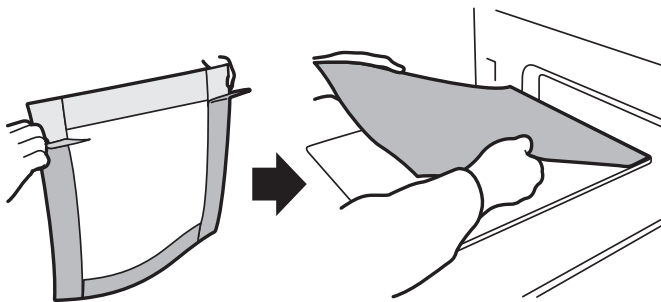
- (1) プラテンを排出するために、プラテンボタンを押してください。
- (2) プラテンシートと両面テープをプラテンから剥がしてください。



- (3) プラテンの表面を薄めた洗剤に浸した柔らかい布などで掃除してください。その後、乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、プラテンをプリンターから取り外してから掃除してください。
- (4) プラテンの表面が完全に乾いてから、プラテンの上に新しいプラテンシートを貼り付けます。剥離紙を少しずつ剥がしながら貼っていくとやりやすいです。

<メモ>

プラテンシートはまっすぐ、しわを作らないようにプラテンに貼り付けてください。



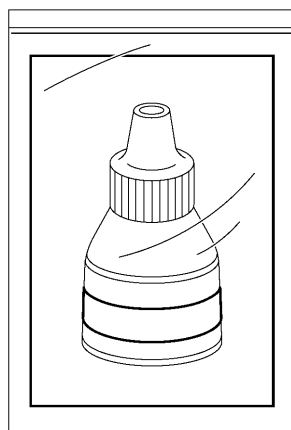
- (5) プラテンボタンでプラテンを動かして、表面が平らになっているか確認してください。

6-1-6. 長期保管時に必要なメンテナンス

2 週間程度プリンターを使わない場合は、放置する前にヘッドキャップ周りを掃除し、インクが固まって悪影響を与えないようにしてください。また白インクは充填剤で十分に洗浄したのち、チューブ内を充填剤で充填してください。

<メモ>

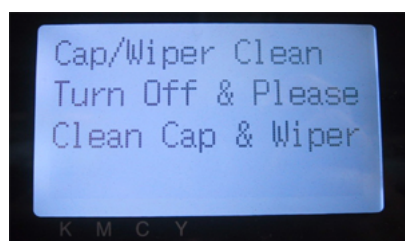
ウォッシュ液は掃除に必要不可欠です。ノズルクリーニングキットやキャップクリーニングキットに同梱されていますし、個別に購入することもできます。通常の掃除で使い切っている場合は、新たに購入してください。



4371M

カラー&白ヘッドまわりの掃除：

- (1) OK ボタンを押してメニューを表示させます。
- (2) [Maintenance] を選び、OK ボタンを押します。
- (3) [Cap/Wiper Cleaning] を選び、OK ボタンを押します。プラテンが動きます。
- (4) 下記のメッセージが表示されたら、電源を OFF します。



- (5) 両手を使って、前面カバーのカバーロックを押し、前面カバーを開いて、スライドラッチで前面カバーを固定してください。

(次ページに続く)

6. メンテナンス

(6) 周りのインクが固まるのを防ぐために、ヘッドキャップの中にウォッシュ液を封入します。

<メモ>

ヘッドキャップの周りにウォッシュ液をこぼさないようにしてください。

ワイパークリーナーやワイパーなど、周辺がインクで汚れている場合は、“6-1-2. ワイパークリーナーの交換”に従って掃除してください。



(7) 前面カバーを閉めます。

(8) 電源を入れて、初期化が終わるまで待ちます。

(9) [Standby] が表示されたら、電源を OFF します。

(10) 保存後に電源を入れると、ヘッドクリーニングが行われます。印刷品質が悪い場合は、“7-2-6. ヘッドノズルの掃除”にしたがってノズル（プリントヘッドの表面）をノズルクリーニングキットを使って掃除してください。

白インク側への充填剤の導入（白インク専用）：

白インクをプリンター内に残さないために、まずチューブクリーニングを実行してください。その後白インクを導入する代わりに充填剤をインシャルクリーニングでチューブ内に導入してから電源を OFF します。

(1) まず、“6-1-3. 白インクの回収”ならびに“チューブクリーニング”の手順に従って、白インク用のチューブを十分洗浄します。

(2) メンテナンスカートリッジを外し、ボトルを取り外します。

(3) ボトルに充填剤を詰めます。(500 ml 以上入っていること)

(4) エア導入用キャップを閉じてください。

(5) OK ボタンを押してメニューを表示させます。

(6) [Maintenance]、[Initial Cleaning] を選び、サブメニューで実行するプリントヘッドを選び、OK ボタンを押します。

(7) 充填剤を導入し終わったら、ニードル保護のためメンテナンスカートリッジの代わりにキャッピングカートリッジ（別売）を挿入してください。プリンターに同梱されていたフィルターカートリッジは使わないでください。内部が乾燥します。

(8) 全プリントヘッド終了後、プリンターの電源を OFF してください。

<メモ>

- 再度使う時は、充填剤が導入された状態のまま、白インクを [Maintenance]、[Initial Cleaning] で導入してください。
- 充填剤が導入されている時は、白データのある印刷データを印刷しないよう注意してください。

7. トラブルシューティング

警告



インクカートリッジ挿入口に手を入れないでください。中にある針でけがをする恐れがあります。

注意



本機の前には十分な空間を取り、物を置かないでください。プラテンがぶつかって破損したり、プラテンと物の間に手をはさみ、けがの原因となります。



動作中はプラテンから手を離してください。プラテンや T シャツトレイと各カバーとの間に手をはさみ、けがの原因となります。



プラテンを手で動かさないでください。本機に深刻な故障を与える原因になります。



通電中は各カバー内に手を入れないでください。可動部に手がふれてけがの原因となります。



前面カバーを開けるときは必ず電源スイッチを切り、その後 1 分間待ってからカバーを開けてください。ヘッド上部のヒートシンクにふれると、やけどをすることがあります。



前面カバーを閉めるときは指をはさまないように注意してください。指をはさむとけがをする恐れがあります。



インクカートリッジを分解しないでください。



インク・充填剤・ウォッシュ液・前処理剤・廃液が目や皮膚に付かないようにしてください。炎症を起こす可能性があります。目に入ったときはこすらずに、すぐに水で洗い流してください。またインク・充填剤・ウォッシュ液・前処理剤・廃液を飲まないでください。下痢・おう吐する可能性があります。子供の手の届かないところに置いてください。

7-1. こんなときは

下記のテーブルを参照してトラブルを解決してください。

現象	原因	解決策
PC から印刷データが送信できない	異なるプリンターを選んでいる	印刷メニューでプリンター名を確認してください。
	USB が接続されていない	USB 2.0 ケーブルを接続してください。
	PC や OS が仕様外	“1-3-3. ソフトウェア環境” で PC 動作環境を確認してください。
	仕様外の USB 2.0 ケーブルを使っている	仕様に合う USB 2.0 ケーブルを使用してください。“1-3-4. その他の必要条件” をご覧ください。
	USB ハブが動かない	GT-782 は PC と USB で直接接続してください。USB ハブの動作は保証されていません。
	GT-782 と PC の間にノイズが発生している	USB 2.0 ケーブルを一旦抜き、5 秒後に再度接続してください。もし問題が解決されなければ、GT-782 を一旦電源 OFF にし、5 秒後に再起動してください。
	PC が正常に動作しない	PC を再起動してください。他の USB ポート口に接続してください。
	PC の増設した USB カードと GT-782 が合わない	PC に元々ある USB 口を使って接続してください。
	他の USB デバイスが PC につながっている	他の USB デバイスを取り外し、PC を再起動したのち、GT-782 の動作確認をしてください。
USB ケーブルが不調	別の、あるいは短い USB ケーブルをご使用ください。	
GT-782 のディスプレイが消え、ERROR LED のみ点灯している	Auto Power-off の機能が働いている	電源スイッチを入れなおしてください。
プリントボタンを押しても印刷が開始されない	エラーが表示されている	エラーの原因を取り除き、再度行なってください。
	Ready あるいは Print Ready 状態でない、他方の操作パネルが Menu や他の動作中	他方の操作パネルの状態を確認してください。他方の処理が終了するまでお待ちください。
	自動ヘッドクリーニング中	ヘッドクリーニングが終わるまでお待ちください。
	室温が使用条件に合っていない	室温を調整してください。“1-3-1 動作環境” をご覧ください。
	プリンターがデータを受信していない、または受信中	印刷データの受信が完了するまで印刷できません。しばらくお待ちください。
	プリントヘッドが高温になりメッセージ “Fail: Head Temp ****” が表示される	プリントヘッド温度が下がるのを待ちください。
GT-782 の電源が入らない	電源がつながっていない	電源コードの接続を確認してください。
	前面カバーが開いているまたはしっかり閉じていない	前面カバーを正しく閉じてください。

現象	原因	解決策
GT-782 起動直後にエラーが発生	エラーが発生している	“7-4. エラーメッセージ” でエラー内容を確認し、GT-782 を再起動してください。エラーが解消されない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
コンパクトフラッシュ内の印刷データ (ARP ファイル) が読めない	コンパクトフラッシュが挿入されていないか、正しく挿入されていない	コンパクトフラッシュを確実に挿入してください。
	サポート外のコンパクトフラッシュ	サポートコンパクトフラッシュをお使いください。“1-3-4. その他の必要条件” をご覧ください。
	コンパクトフラッシュが FAT16/32 でフォーマットされていない	FAT16 または 32 でフォーマットされたコンパクトフラッシュをお使いください。
	コンパクトフラッシュの不良	推奨コンパクトフラッシュをお使いください。“1-3-4. その他の必要条件” をご覧ください。
コンパクトフラッシュの印刷ファイル名が操作パネル上に正しく表示されない	ファイル名が ASCII (半角英数字) 9 文字以上なので、コンパクトフラッシュに保存される時に名前が変更された	8 文字以下の半角英数字に名前を変えてから、コンパクトフラッシュに保存してください。
片方向印刷・双方向印刷できない	プリンタードライバーの設定とプリンターの設定が合わない	プリンターの設定が優先されます。プリンタードライバーの値が有効なのは、プリンターの設定が [Auto] の場合のみです。
ハイライト印刷しない	画像中にハイライト印刷される明るい色あるいは白色が含まれていない	画像中にハイライト印刷される色が含まれていない場合、GT File Viewer に指定があっても実行されません。プリンターに印刷データを送信した後で、ダブルプリントアイコンが操作パネルに表示されるかどうかを確認してください。GT File Viewer の [ハイライトを表示] チェックボックスでデータの有無を確認することもできます。

7-2. 印刷品質問題を解決する

下記のテーブルを参照してトラブルを解決してください。

現象	原因	解決策
印刷が薄い	画像編集アプリケーションの設定が不適切、画像が CMYK モードである	“4-2 アプリケーションの印刷条件の設定” をご覧いただき、画像を編集してください。
	印刷条件が不適切、画像データが薄い（彩度不足）	“4-3. プリンタードライバーの設定” をご覧いただき、“画質改善” で適切な彩度やコントラストを調整したり、インク量を調整してください。GT-541 の Vivid Processing はコントラストに対応（Vivid 1 = コントラスト 10）します。
	インクカートリッジ内のインクがない	“6-1-1. インクカートリッジの交換” をご覧ください。
印刷物に横筋が見える	ノズルに不吐出がある。ノズルチェックパターン（Nozzle Check Pattern、“7-2-3. ノズルチェックパターンで印刷品質を確認”）で不吐出を確認 プリントヘッドの掃除が必要	ヘッドクリーニングボタンを押すかメニューの“Head Cleaning” を実行してください。（“7-2-1. 印刷品質問題を解決するための手順” をご覧下さい。）改善しない場合は、“7-2-2. ヘッドクリーニング” を行なってください。
	吸水性の高い印刷メディアへ印刷している	片方向印刷にしてください。 “7-2-4. 印刷方向の変更” をご覧ください。
	プラテンの高さが低すぎる	プラテンの高さを調節します。 “4-5. T シャツをプラテンに装着” をご覧ください。プラテン軸受けとプラテン位置決め板を GT-541 のものと交換をしている場合は、かさ上げするか、片方向印刷するか、または GT-782 用のものに戻してください。
にじみがある	インク量が多すぎる 綿 100% でない、または薄手の印刷メディアに印刷	インク量を調整してください。 “4-3-7. カラーインク用設定” をご覧ください。
画像の端がぼやけていたり、文字や直線が二重になったり、粒状感がひどい。	プラテンの高さが低すぎる	プラテンの高さを調節します。 “4-5. T シャツをプラテンに装着” をご覧ください。プラテン軸受けとプラテン位置決め板を GT-541 のものと交換をしている場合は、かさ上げするか、片方向印刷するか、または GT-782 用のものに戻してください。

現象	原因	解決策
Tシャツがインクで汚れてしまった	プリントヘッドがTシャツに擦っている	表面を平らにし、必要ならプラテンの高さを調節します。“4-5. Tシャツをプラテンに装着”をご覧ください。
	ワイパークリーナーからあふれた廃インクがプリントヘッド周りを汚している	“6-1-2. ワイパークリーナーの交換”をご覧ください。
	プラテン布が汚れている	“6-1-5. プラテンシートの交換”をご覧ください。
黄色の中に黒いインクの点々が見える	イエロー／ブラックプリントのメニューを選ぶ必要あり	“4-3-7. カラーインク用設定”をご覧ください。
薄い色がだんだん印刷できなくなった	比較的高温で非常に乾燥しており、ノズル面が乾燥しがち	“7-2-10. 印刷中ワイプ回数の設定”をご覧ください。
白がムラになる	前処理剤の塗布にムラがある	均一に塗布してください。“4-6-1. 前処理剤の塗布”をご覧ください。
	前処理剤の定着後に水分が付着	前処理剤を定着した後に水分がつかないようにしてください。 “4-6-1. 前処理剤の塗布”をご覧ください。
白さが足りない	前処理剤の塗布量が不十分	“4-6-1. 前処理剤の塗布”をご覧ください。
	前処理剤の定着が不十分、ホットプレスの温度が低い	
	ノズルに不吐出がある。ノズルチェックパターン（Nozzle Check Pattern、“7-2-3. ノズルチェックパターンで印刷品質を確認”）で不吐出を確認 プリントヘッドの掃除が必要	ヘッドクリーニングボタンを押すかメニューの“Head Cleaning”を実行してください。（“7-2-1. 印刷品質問題を解決するための手順”をご覧ください。）改善しない場合は、“7-2-2. ヘッドノズルの掃除”を行なってください。
	白インクの攪拌が不十分	“6-1-3. 白インクの回収・再導入”を行なってください。白インクカートリッジを取り外したらよく振ってください（1個1分程度）。

7-2-1. 印刷品質問題を解決するための手順

以下のステップに従って（ステップ1から6）問題を解決してください。

<メモ>

以下の説明はカラーインク側のプリントヘッドを用いて行いますが、白インク側の場合も同様です。

ステップ1：ヘッドクリーニングボタンを押して、プリントヘッドを掃除

大抵の場合、新鮮なインクを通すヘッドクリーニングで印刷品質問題は解決します。テストパターンの中のノズルチェックパターン（“7-2-3. ノズルチェックパターンで印刷品質を確認”参照）でどの色に不吐出があるか確認し、1色であればその色だけ、2色以上であればヘッドクリーニングボタンで4色（“7-2-2. ヘッドクリーニング”参照）のヘッドクリーニングを行い、再度ノズルチェックパターンで改善されたかどうか確認します。これを5回繰り返します。解決しない場合は次のステップへ。

（次ページに続く）

7. トラブルシューティング

<メモ>

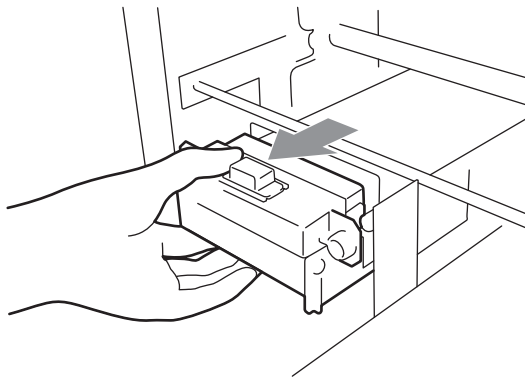
- 本機の動作環境を守ってください。湿度が低い場合は加湿器を用いてください。湿度 35%を下回らないようにすると、インクの乾燥を防ぐことができます。
- プリンターは 24 枚印刷するごとに自動的にヘッドクリーニングを行います。しかし、環境によってはさらに頻繁にヘッドクリーニングを行ったほうがよい場合もあります。“7-2-5. 自動ヘッドクリーニング設定の変更”をご覧ください。

ステップ 2：ワイパークリーナーの確認、交換

ワイパークリーナーはワイパーブレードに付着した廃インクを吸い取ります。ワイパークリーナーの吸引力が落ちると、汚れたワイパーブレードがプリントヘッドの表面（ノズル）を汚し、これが不吐出やプリントヘッドの故障を招いてしまいます。定期的にヘッドキャップとワイパーブレードを掃除し、ワイパークリーナーを交換してください。交換の目安が操作パネルのディスプレイに表示されます。

確認方法：

- (1) “6-1-2. ワイパークリーナーの交換”に従って、メニュー内の [Maintenance] [Cap/Wiper Clean] を選択し、操作パネルのディスプレイに従ってプリンターの電源を OFF してください。
- (2) 両手を使って、前面カバーのカバーロックを押し、前面カバーを開いて、スライドラッチで前面カバーを固定してください。
- (3) 左側にあるワイパークリーナーカセットを引き抜いてください。



<メモ>

ワイパークリーナーカセットを傾けないでください。中の廃インクが手や衣類についてしまう恐れがあります。

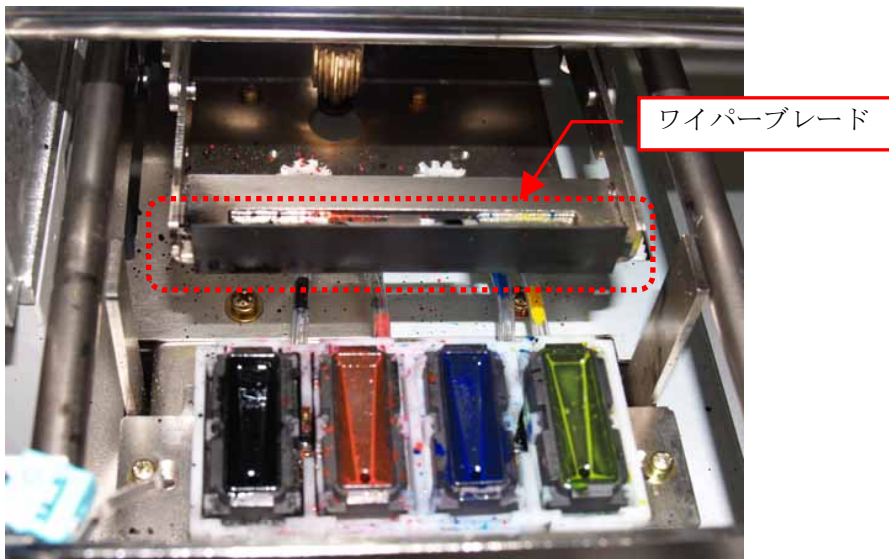
- (4) ワイパークリーナーを確認し、廃インクでいっぱいでしたら新しいものと交換してください（“6-1-2. ワイパークリーナーの交換”を参照）。もしワイパークリーナーが新しければ、(5)へ進んでください。



左の写真は「まだ大丈夫だが、もうすぐ交換」という状態です。下面の吸収体までインクが充満していたら即交換してください。

ワイパークリーナー

- (5) ワイパーブレードを確認します。もし破損や磨耗がある場合は新しいワイパーブレードクミに交換してください。（“7-2-9. ワイパーブレードの交換”を参照）



ステップ3：インクチューブの「空気の切れ目」を確認し、パワフル (Powerful) クリーニングを実行

インクチューブの中に「空気の切れ目」が長さ5mm以上あるかどうか確認してください。その時は、前面カバーを閉じて電源を入れてパワフルヘッドクリーニングを実行し、インクの切れ目をなくします。電源をOFFし、前面カバーを開けて、空気の切れ目がなくなっているかどうか確認してください。ひどい場合は初期導入 (Initial) ヘッドクリーニングを行ってください。

ステップ4：パワフル (Powerful) クリーニングを実行

- (1) ノズルチェックパターンで吐出を確認します。（“7-2-3. ノズルチェックパターンで印刷品質を確認”を参照）
- (2) 不吐出がある場合、再度パワフル (Powerful) ヘッドクリーニングを行ってください。（“7-2-2. ヘッドクリーニング”を参照）
- (3) ノズルチェックパターンで吐出を確認します。改善しない場合は(1)(2)を5回繰り返してください。

ステップ5：プリントヘッドのノズルを掃除

- (1) プrintヘッドの表面のノズルをノズルクリーニングキット (Nozzle Cleaning Kit) で掃除します。（“7-2-6. ヘッドノズルの掃除”）

<メモ> 新品をお使いください。

- (2) ノズルを掃除した後は、エアを巻き込んでいますので、パワフル (Powerful) ヘッドクリーニングを行ってください。その後ノズルチェックパターンで吐出を確認します。

<メモ>

ヘッドノズルを掃除した後は、ノーマル (Normal) ヘッドクリーニングではノズル内のエアを流すことができません。必ずパワフル (Powerful) か初期導入 (Initial) を行なってください。

それでも問題が解決しない場合は、ステップ6へ移ります。

ステップ6：お買い上げの販売店へご連絡ください

お客様ご自身がプリントヘッド交換をする場合は、“7-2-7. プrintヘッドの交換”をご覧ください。

7-2-2. ヘッドクリーニング

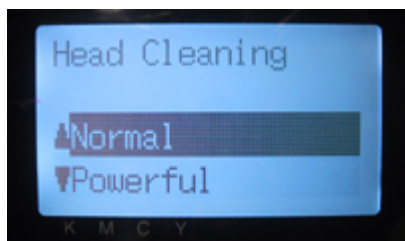
プリンターは 24 枚印刷するごとに、あるいは 2 時間以上の放置後の印刷開始時に、自動ヘッドクリーニングを行います。（頻度を上げるには、“7-2-5. 自動ヘッドクリーニング設定の変更”を参照。）自動ヘッドクリーニングでは不十分で、印刷品質が保てない場合（不吐出、バンディングなど）は、手動で必要なヘッドクリーニングを行ってください。

ヘッドクリーニングボタンを押す

- (1) プリンターが Standby か Ready モードであることを確認してください。
- (2) ヘッドクリーニングボタンを押してください。
メッセージ“Head Cleaning...”が表示され、4 色ノーマル (Normal) ヘッドクリーニングが実行されます。
(中断するにはキャンセルボタンを押してください。)
終了すると、再度 Standby か Ready がディスプレイに表示されます。

ノーマル (Normal) / パワフル (Powerful) / 初期導入 (Initial) ヘッドクリーニング

- (1) プリンターが Standby か Ready モードであることを確認してください。
- (2) OK ボタンを押し、メニューに入ってください。
- (3) ヘッドクリーニング“Head Cleaning”を選択し、OK ボタンを押します。
- (4) 上ボタン/下ボタンを押し、ノーマル (Normal)、パワフル (Powerful)、を選び、OK ボタンを押します。これらの種類は“7-2-1. 印刷品質問題を解決するための手段”の各ステップで使い分けてください。また、長期間放置後や、チューブの中に空気がたくさん入っているような場合は、チューブ内のインクを入れ替えるために初期導入 (Initial) クリーニングが必要です。[Maintenance] の下の [Initial Cleaning] から実行してください。



- (5) 上ボタン/下ボタンを押し、4 色 (All Colors) かインクの色を選んで OK ボタンを押してください。2 色以上の不吐出があった場合は、4 色同時にヘッドクリーニングすることをお勧めします。
メッセージ“Head Cleaning...”が表示されヘッドクリーニングが実行されます。
終了すると、再度 Standby か Ready がディスプレイに表示されます。

<メモ>

初期導入 (Initial) や白用ウォッシュへの入れ替えメンテナンスを行う際には、廃インクタンクの余裕を確認してください。廃インクの取扱については、“6-1-4. 廃インク処理”をご覧ください。

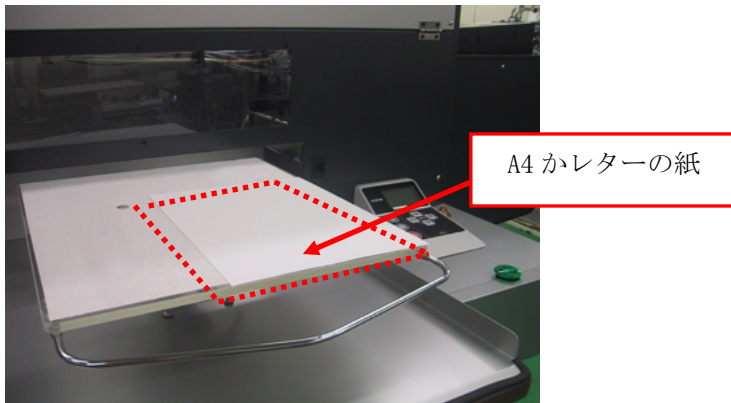
7-2-3. ノズルチェックパターンで印刷品質を確認

ノズルチェックパターンを印刷するとどのプリントヘッド、どの色で問題が発生しているかがわかります。印刷に白い横筋が見える場合、色が薄い場合（特に白）に実行してください。

<メモ>

- プラテン軸受けとプラテン位置決め板を GT-541 のものと交換をしている場合は、かさ上げするか、片方向印刷するか、または GT-782 用のものに戻してください。
 - 白側の吐出を確認するには、色つきの紙またはアクリル板などに印刷してください。
- (1) プラテン 14x16 を取り付けてください。（“4-4. プラテンの着脱”参照）
 - (2) プラテンの高さを“A”の位置にしてください。（“4-5. T シャツをプラテンに装着”参照）

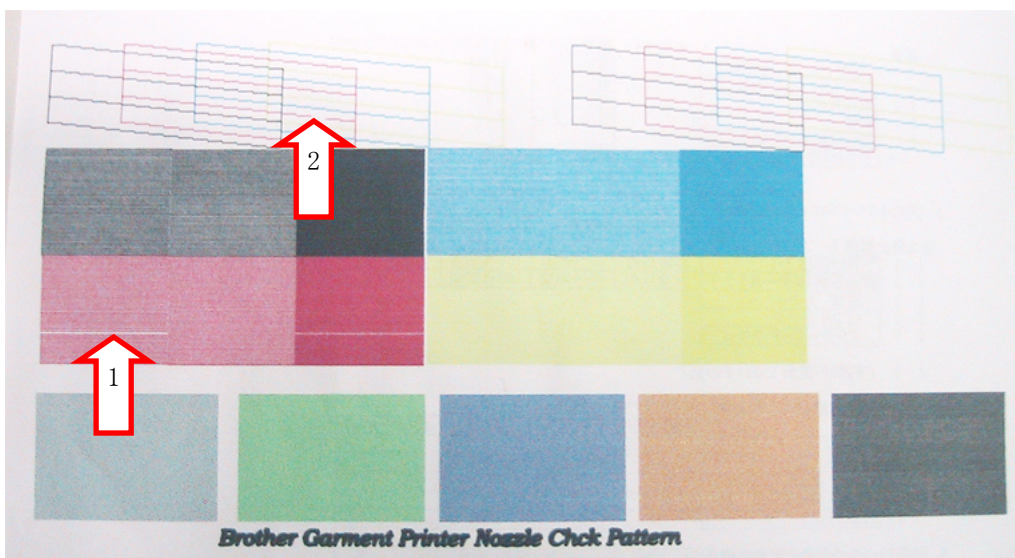
- (3) A4 かレターサイズの紙をプラテンの右端の角に合わせて (A4 だとプラテンシートあたりを端に合わせて) 写真のように置いてください。紙が浮き上がりそうな時は、テープで隅を固定してください。また、紙でなくても、Tシャツでもできます。



- (4) OK ボタンを押して Menu に入ってください。
 (5) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Test Print] を選び、OK ボタンを押してください。
 (6) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Nozzle Check] を選び、OK ボタンを押してください。確認のメッセージが表示されます。



- (7) OK ボタンを押してノズルチェックパターンを印刷します。
 (8) 印刷された結果を見て、問題を判定します。
 もし白い筋が見えたり (矢印 1) 線が途切れていたら (矢印 2) その色のプリントヘッド (下記写真の場合はマゼンタ) に不吐出の問題があります。該当するプリントヘッドの問題を解決してください。 (“7-2-2. ヘッドクリーニング” を参照)

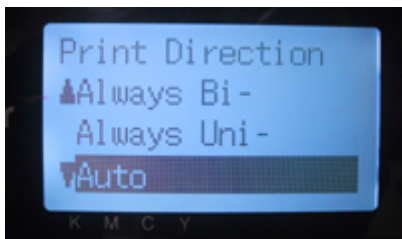


7-2-4. 印刷方向の変更

袖や縁を避けるためにプリントヘッドと印刷メディアのギャップを広めに開けなければならない場合、印刷結果がぼやけたり粒状感が出てしまいます。また吸水性の高いものに印刷する場合、細かい白筋が発生してしまいます。このような場合は、片方向印刷 (Uni-Directional) を選んでください。印刷時間はかかりますが、画質はある程度保つことができます。印刷メディアの一番高い位置と障害物センサーとのギャップ (隙間) が 2-3 mm 程度になるようにしてください。

また、印刷データを作る時に片方向印刷することが分かっている場合はプリンタードライバーのアドバンスメニューから指定することができます。プリンターの設定が [AUTO] である時に有効です。詳細は“4-3. プリンタードライバーの設定”および“4-3-8. Uni-Directional Printing (片方向印刷)”をご覧ください。

- (1) 左側の操作パネルの OK ボタンを押して Menu に入ってください。
- (2) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Print Direction] を選び、OK ボタンを押してください。
片方向印刷にしたい場合、[Always Uni-] を選択します。次に設定を修正するまで片方向印刷です。



<メモ>

- 片方向印刷の場合は、アイコンが表示されます。
- 印刷方向のデフォルト値は [Auto] で、プリンタードライバーの指定に準拠します ([Uni-Directional Printing] にチェックなし=双方向印刷)。
- 設定はプリンター側が優先されます。プリンタードライバーで片方向指定 ([Uni-Directional Printing] にチェックが入っている) としても、プリンターの設定が [Bi-Direction] であれば、双方向印刷されます。GT-541 と異なり、新しい印刷データが受信されても電源が OFF されても、設定は有効です。

7-2-5. 自動ヘッドクリーニング設定の変更

プリンターは 24 枚の印刷ごとに自動的にヘッドクリーニングを行います。しかし、環境によっては、さらに頻繁に自動ヘッドクリーニングを行う必要があることもあります。このような状況では、自動ヘッドクリーニングの頻度を上げるように設定を変更してください。

<メモ>

白用とカラー用は別々に設定できます。

- (1) OK ボタンを押して Menu に入ってください。
- (2) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Maintenance] を選び、OK ボタンを押してください。
- (3) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Auto Cleaning] を選び、OK ボタンを押してください。
以下のように表示されます。



- (4) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、頻度を 1 から 24 の間で調整し、OK ボタンを押してください。
自動ヘッドクリーニングの頻度が上記で設定された値に変わります。

<メモ>

ヘッドクリーニングの回数が増えると、ワイパークリーナーの交換時期も早まります。

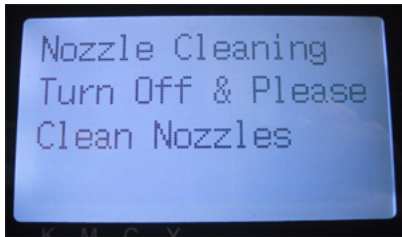
7-2-6. ヘッドノズルの掃除

ノズルクリーニングキットを用いてプリントヘッドのノズル（インク吐出部分）を掃除してください。

<メモ>

プリントヘッドのノズルは繊細でかつ高価ですので、掃除の際には、取り扱いに十分ご注意ください。ノズルの掃除は、“7-2-1. 印刷品質問題を解決するための手順”のステップで必要なときのみ行なってください。

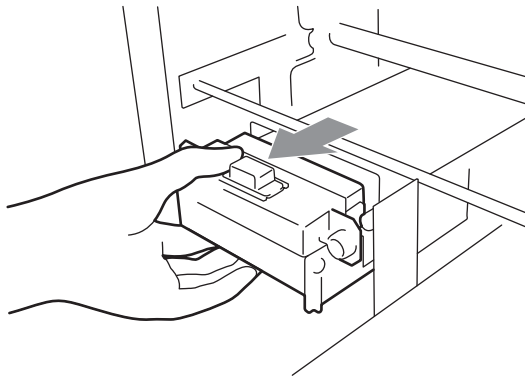
- (1) プリンターが“standby”か“ready”モードであることを確認してください。
- (2) OK ボタンを押して Menu に入ってください。
- (3) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Maintenance] を選び、OK ボタンを押してください。
- (4) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Nozzle Cleaning] を選び、OK ボタンを押してください。
プリントヘッドとワイパーブレードが移動します。ディスプレイに以下のように表示されます。



- (5) プリンターの電源を OFF してください。
- (6) 両手を使って、前面カバーのカバーロックを押し、前面カバーを開いて、スライドラッチで前面カバーを固定してください。
- (7) ワイパークリーナーカセットをまっすぐ、ゆっくり引き出します。

<メモ>

ワイパークリーナーカセットを傾けないでください。廃インクが手や服につく恐れがあります。障害物センサー（ワイパークリーナーカセットの上の棒）に触らないように気をつけてください。



(次ページに続く)

7. トラブルシューティング

- (8) ノズルクリーニングキット (Nozzle cleaning Kit) を開けてください。手袋をはめ、クリーンアプリーター (丸型) にたっぷりウォッシュ液をつけてください。

<メモ>

- ノズルクリーニングキットは白・カラー共通です。
- クリーンアプリーターは、必ずキャップクリーニングキット (緑色の柄の平型) ではなく、ノズルクリーニングキット同梱のもの (丸型) をお使いください。
- 掃除する際にはウォッシュ液のみをクリーンアプリーターにつけてください。他の液体 (水など) はプリントヘッドを損傷する恐れがありますので使わないでください。



- (9) プリントヘッドの表面 (ノズルプレート) にウォッシュ液を十分湿らせます。そしてノズルプレートの表面についているインクや固まりを取り除き、ノズルプレートが白くきれいに見えるまで優しく表面をなでるように掃除してください。やわらかくて清潔な、ケバのない布でクリーンアプリーターについた汚れをぬぐいとり、またウォッシュ液をつけて掃除します。1色のヘッドに1本のクリーンアプリーターをお使いください。



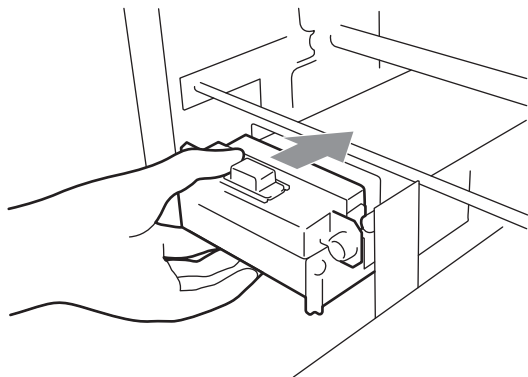
(10) プリンターにワイパークリーナーカセットを挿入してください。

<メモ>

障害物センサー（ワイパークリーナーカセットの上の棒）に触らないように気をつけてください。

プリントヘッドの周囲が汚れていたら、今使った丸型のクリーンアプリーターで掃除してください

（“6-1-2. ワイパークリーナーの交換”を参照）。また、右側のフラッシュ皿の縁や障害物センサーのフラッシュの前後がインクや埃で汚れていたら、やわらかい布で水拭きしてください。



(11) 前面カバーを閉じて、電源を入れてください。

(12) 4色のパワフル（Powerful）ヘッドクリーニングを行い、その後ノズルチェックパターン（Nozzle Check Pattern）を印刷して不吐出を確認してください。その後は必要なノズルクリーニングを行い、印刷品質を回復してください。

7-2-7. プリントヘッドの交換

以下の手順でプリントヘッドを交換します。自用プリントヘッドは必ず専用のものをお使いください。詳細や疑問点は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

<メモ>

以下の交換手順はブラックのプリントヘッドを例にしています。白インクのプリントヘッドを交換する場合は、先に白インクを充填剤に入れ替えておいてください。詳細は、“6-1-3. 白インクの回収・再導入”をご覧ください。

- (1) プリンターが“standby”か“ready”モードであることを確認してください。
- (2) OK ボタンを押して Menu に入ってください。
- (3) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Maintenance] を選び、OK ボタンを押してください。
- (4) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、ヘッド交換 [Head Replacement] を選び、OK ボタンを押してください。
- (5) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、ヘッド交換する色を選び、OK ボタンを押してください。ディスプレイに以下のように表示されます（例はブラック）。



7. トラブルシューティング

- (6) カラーインクのプリントヘッド交換の場合は該当するインクカートリッジを、白インクのプリントヘッドの場合は該当するメンテナンスカートリッジを抜き取り、OK ボタンを押してください（例はブラック）。



メッセージ [Set Filter Cartridge & Press OK (フィルターカートリッジを挿入し OK ボタンを押してください)] が表示されます。

- (7) フィルターカートリッジを挿入し、OK ボタンを押してください。



インク抜きが始まります。終了すると、[Turn Off & Change [X] Head (電源を OFF し、[X 色] のプリントヘッドを交換してください)] が表示されます。

- (8) プリンターの電源を OFF します。
(9) 両手を使って、前面カバーのカバーロックを押し、前面カバーを開いて、スライドラッチで前面カバーを固定してください。



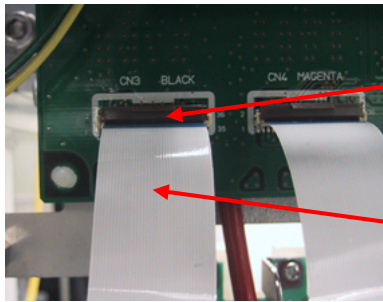
<注意>

- プリントヘッドは静電気に極めて弱いため、帯電した手で触ると故障することがあります。ラベルの指示に従って、必ず静電気を放電した後にプリントヘッドを交換してください。

<メモ>

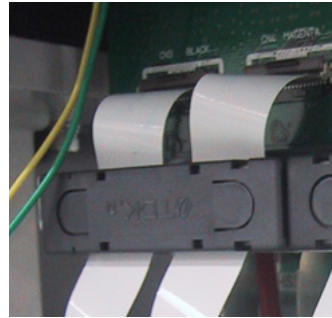
- 交換するヘッドのチューブが空になっていることをご確認ください。
- ヘッドを交換する前に、ワイパークリーナーカセットを外しておくことをお勧めします（マニュアル内の写真は取り付けたままです）。作業スペースが狭いため、ワイパークリーナーカセットにプリントヘッドをぶつけて損傷させる恐れがあります。

(10) 対応するフラットケーブルのコネクタタブを手前に倒して開き、フラットケーブルを取り外してください。

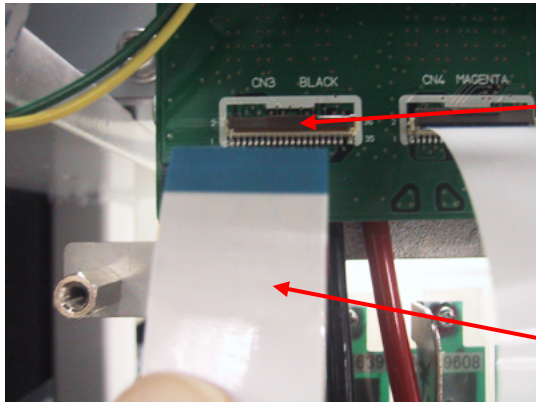


コネクタタブ

フラットケーブル



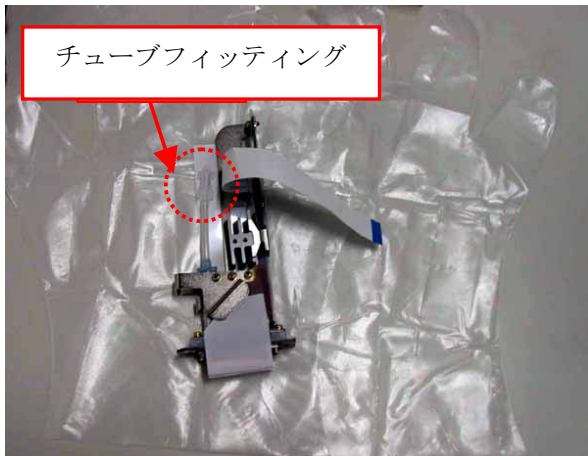
(コアありの場合)



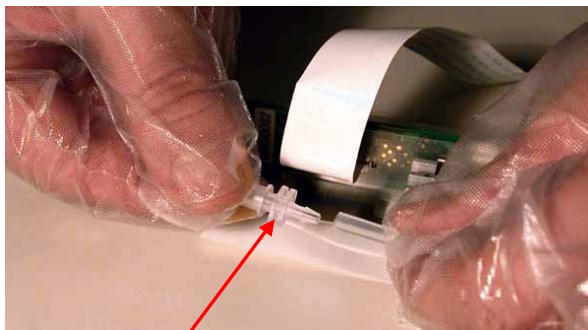
コネクタタブ

フラットケーブル

(11) 手袋をはめて、新しいプリントヘッドのチューブフィッティングを外します。

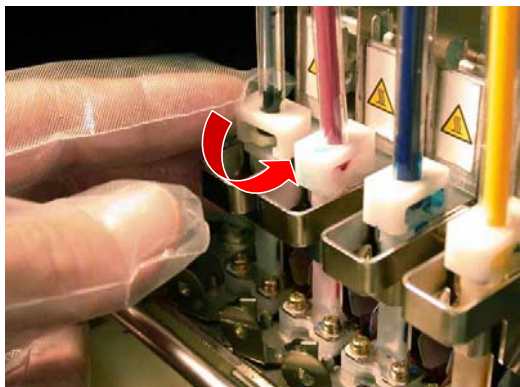


チューブフィッティング

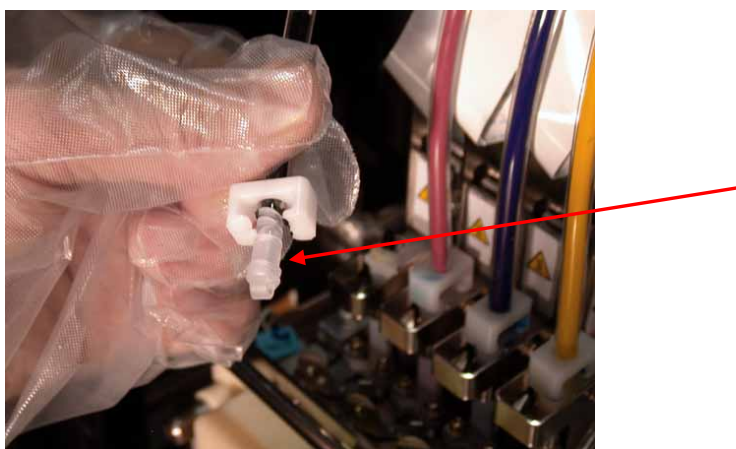


7. トラブルシューティング

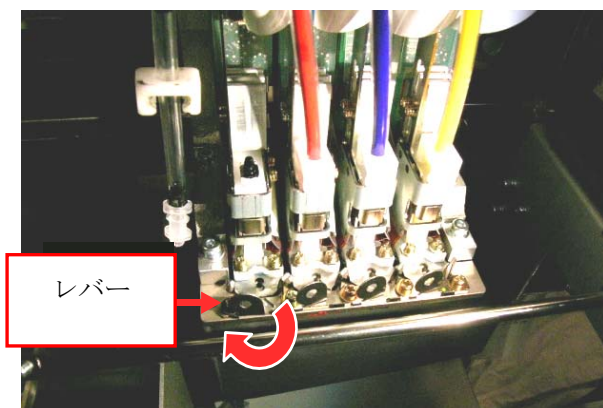
(12) 下記のようにチューブコネクタを 90 度回転させてください。



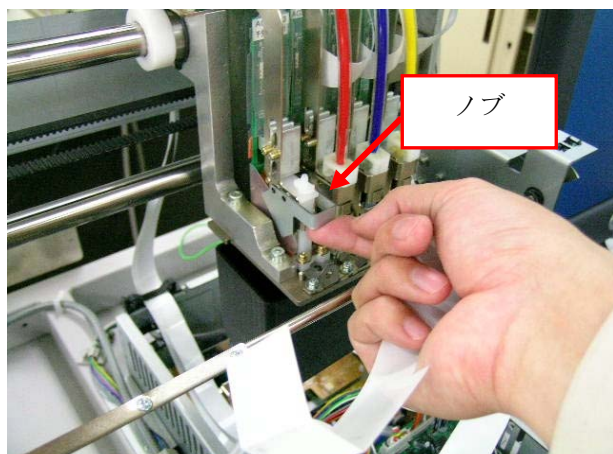
(13) チューブを外し、新しいプリントヘッドから取り外したチューブフィッティングをチューブにはめてください。インクが流れ出すのを防ぎます。



(14) プrintヘッドをロック解除するため、矢印の方向にレバーを回転させてください。



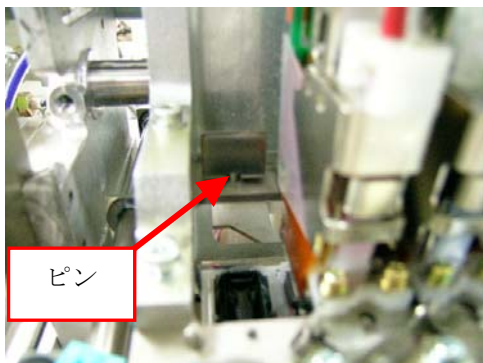
(15) 手袋を外し、プリントヘッドのノブを上を持ち上げるように外してください。



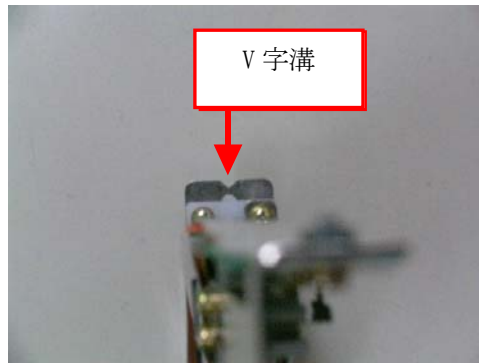
- (16) 新しいプリントヘッドの保護チューブを外し、新しいプリントヘッドのノブを持って、フラットケーブルを反対の手で保持しながら、ヘッドを取り付けます。奥のピンに、プリントヘッドのV字溝が確実に当たるようにしてください。



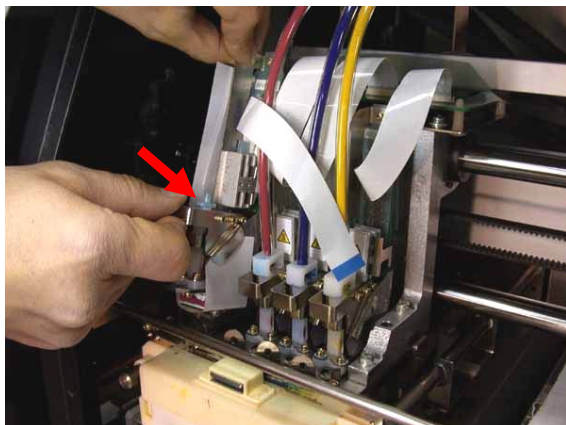
保護チューブ



ピン



V字溝

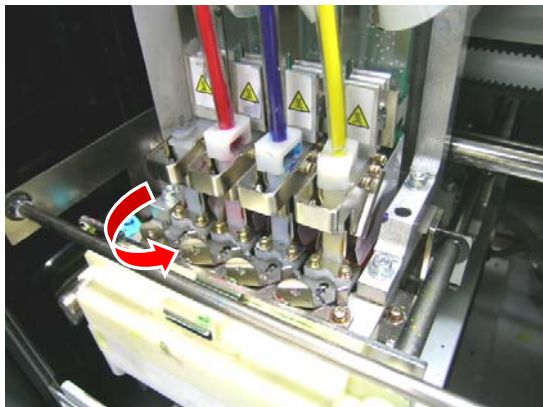


- (17) 手袋をはめ、プリントヘッドのノブを下までしっかり押し下げて装着します。その後、プリントヘッドを後方の位置決めピンにしっかり当たるように確実に押し込みます。



7. トラブルシューティング

(18) 固定レバーを回転させて、プリントヘッドをしっかりと固定します。



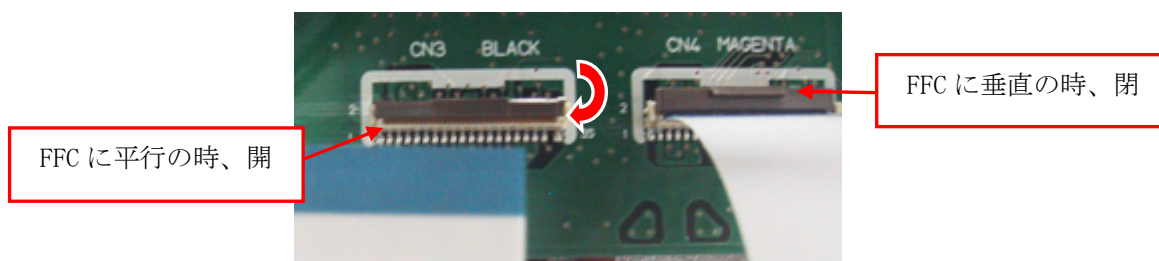
(19) ノズル保護シールを上を引き上げて外します。



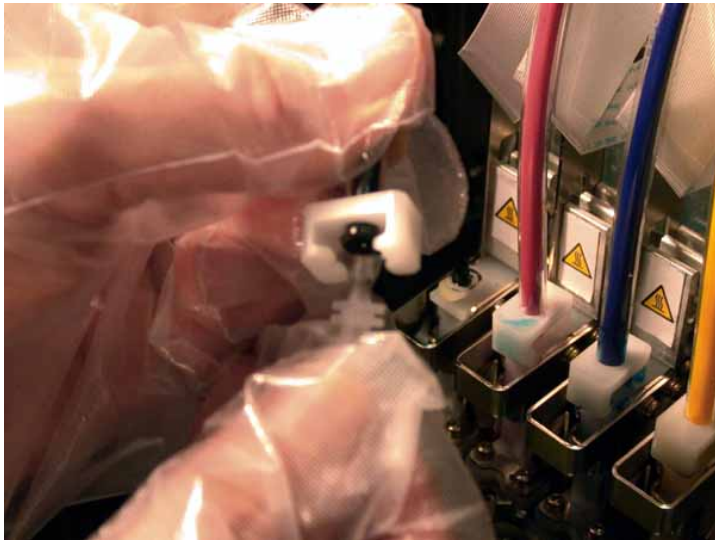
(20) 手袋を外し、フラットケーブルをコネクタに差し込み、コネクタタブ（茶色）を押し上げてフラットケーブルを固定してください。

<メモ>

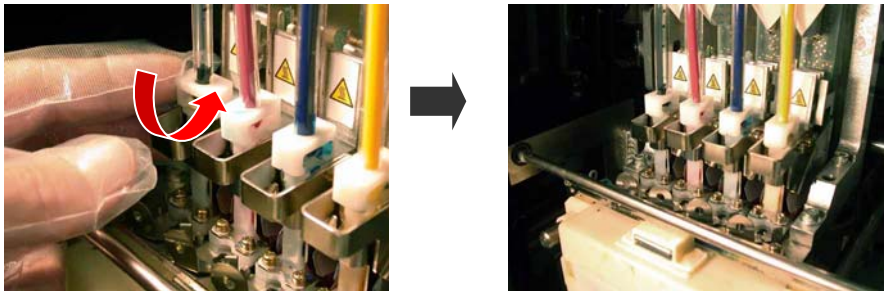
- フラットケーブルはコネクタに対して上から垂直に挿入してください。曲がって入るとプリンターのエラーまたは故障の原因になります。
- フラットケーブルは破損しやすいので、取り扱いに十分ご注意ください。



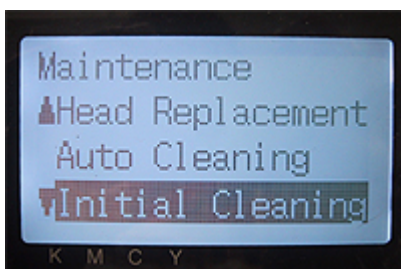
(21) 再び手袋をはめ、チューブフィッティングをチューブから外します。



(22) チューブを新しいプリントヘッドに真上からしっかり差し込み、チューブコネクタを 90 度回転させて固定します。



- (23) 前面カバーを閉めます。ワイパークリーナーカートリッジを外した場合は、元に戻してください。
 (24) フィルターカートリッジを取り外し、カラーインクのプリントヘッドの場合はインクカートリッジを、白インクのプリントヘッドの場合はメンテナンスカートリッジを挿入してください。
 (25) プリンターの電源を入れます。
 (26) プラテンボタンを押して、プラテンを手前に排出します。
 (27) OK ボタンを押して Menu に入ってください。
 (28) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Maintenance] を選び、OK ボタンを押してください。

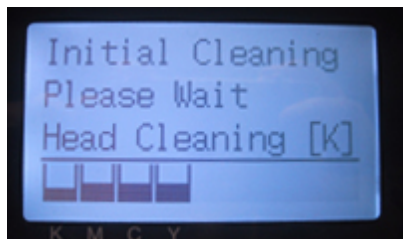


(29) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Initial Cleaning (初期導入)] を選び、OK ボタンを押してください。

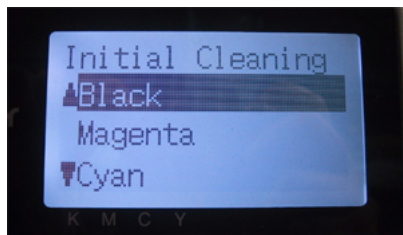
7. トラブルシューティング

(30) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、交換したヘッドの色を選び、OK ボタンを押してください（例はブラック）。

以下のメッセージが表示され、イニシャルヘッドクリーニングが始まります。



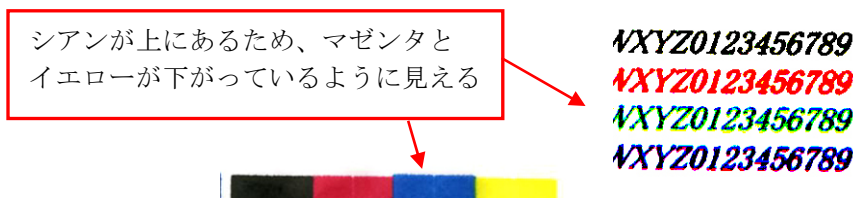
ヘッドの色を選んだ画面に戻ったら、イニシャルヘッドクリーニングは完了です。



- (31) 白インクのプリントヘッドを交換した場合、ここで [Load White] を選び、白インクを導入してください。詳細は“6-1-3. 白インクの回収・再導入”をご覧ください。
- (32) ノズルチェックパターンを印刷し（“7-2-3. ノズルチェックパターンで印刷品質を確認”を参照）交換したプリントヘッドが正常に動いたかどうか確認してください。
- (33) 確実に吐出することを確認したら、今度はスタンダードチェックパターン（Standard Check Pattern）を印刷し、プリントヘッドのアライメント（位置）を確認します。

<メモ>

もし、プリントヘッドのアライメントが正確でないと、プリンターは「版ずれ」を起こし、正しく印刷することができません。下記の例は、シアン色のプリントヘッドが手前にずれている例です。（17）、（18）の手順（確実にプリントヘッドを奥の位置決めピンに当てているか）を確認してください。



(34) 印刷品質が確認できれば、次の手順、“7-2-8. プリントヘッド交換後の調整”へ進み、ヘッド交換を完了させます。

印刷品質に問題がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

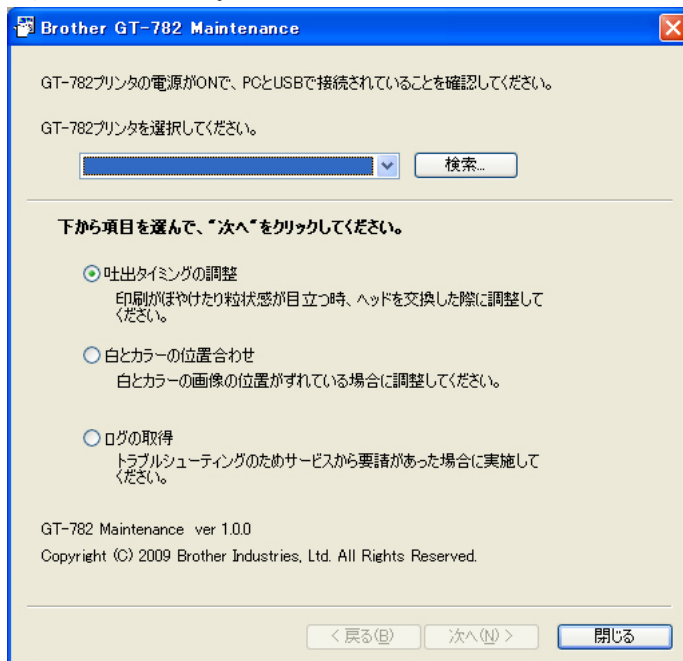
7-2-8. プリントヘッド交換後の調整

プリントヘッドの吐出タイミングを調整します。プリントヘッド交換後だけでなく、プラテンシートを交換したり、プラテンを交換した時に画像がはっきりしない（二重写り状態）場合などに調整してください。

- (1) プリンターが PC に USB 2.0 ケーブルで接続されていることを確認してください。
- (2) A4 またはレターサイズの紙を数枚と、紙を固定するテープをご用意ください。
- (3) [Brother GT-782 Tools] の中の [GT-782 Maintenance] を選択してください。



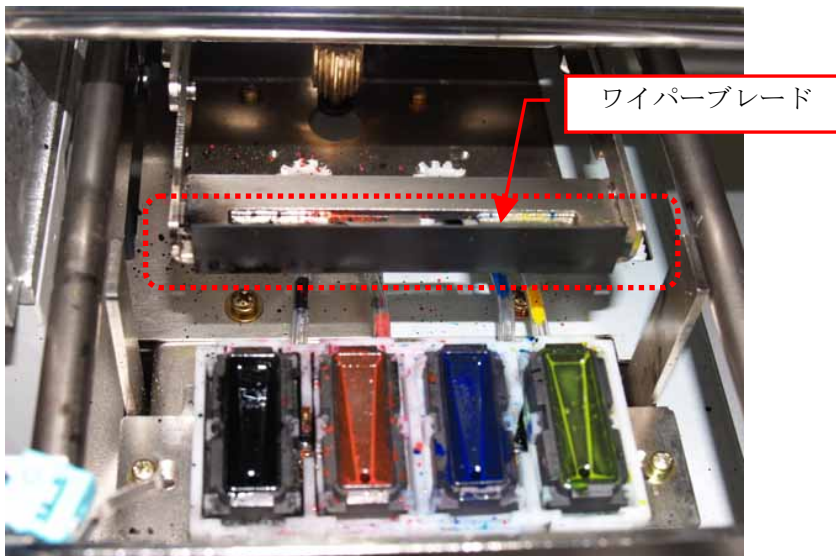
- (4) メンテナンスのメイン画面から、左右のプラテンごとに左右のプリントヘッドの吐出タイミングを調整します。[吐出タイミングの調整] を選択し、[次へ] をクリックして下さい。画面のダイアログの指示に従って、実行してください。



- (5) 吐出タイミングの調整が終わると、メンテナンスのメイン画面に戻ります。次に白とカラーのプリントヘッドの位置合わせを行います。[白とカラーの位置合わせ] を選択し、[次へ] をクリックして下さい。画面のダイアログの指示に従って、実行してください。

7-2-9. ワイパーブレードの交換

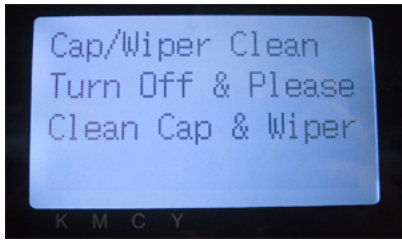
ワイパーブレードは消耗品ですので適宜交換する必要があります。ワイパーブレードクミをご購入ください。



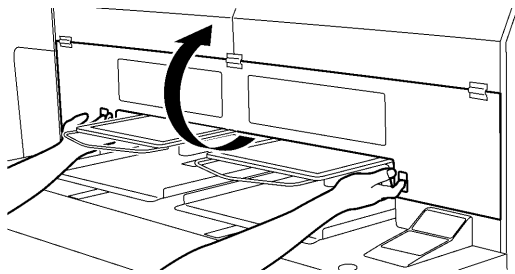
- (1) プリンターが“standby”か“ready”モードであることを確認してください。
- (2) OK ボタンを押して Menu に入ってください。
- (3) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Maintenance] を選び、OK ボタンを押してください。

7. トラブルシューティング

- (4) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Cap/Wiper Clean] を選び、OK ボタンを押してください。
ディスプレイに以下のように表示されます。



- (5) プリンターの電源を OFF してください。
(6) 両手を使って、前面カバーのカバーロックを押し、前面カバーを開いて、スライドラッチで前面カバーを固定してください。

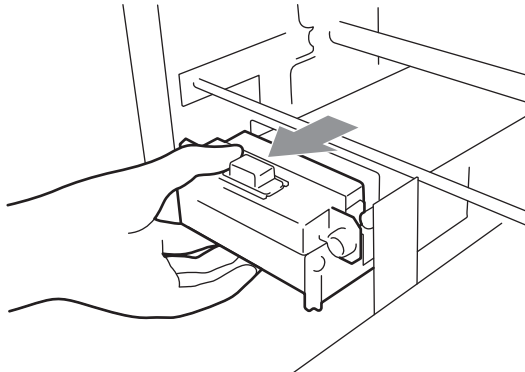


4325M

- (7) ワイパークリーナーカセットをまっすぐ、ゆっくり引き出します。

<メモ>

ワイパークリーナーカセットを傾けないでください。廃インクが手や服につく恐れがあります。
障害物センサー（ワイパークリーナーカセットの上の棒）に触らないように気をつけてください。

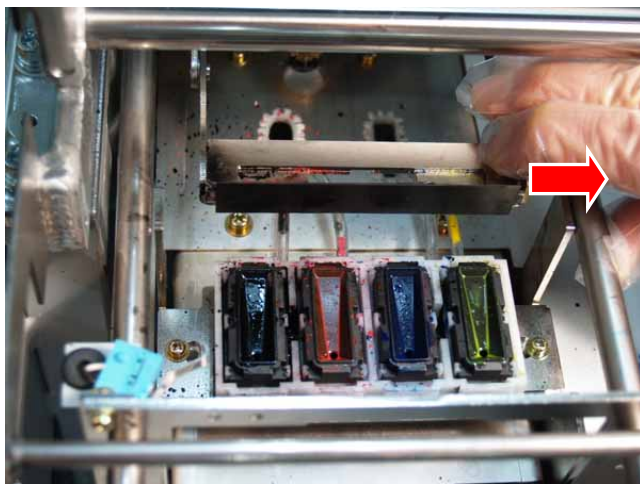


- (8) 手袋をはめて、ワイパーブレードを取り出してください。

(9) 右側の操作アームを 5 mm 程度右に押し広げ、ワイパーブレードの左側を外します。

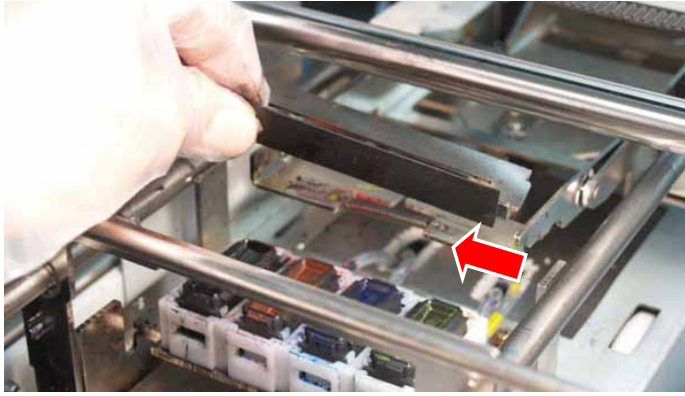
<メモ>

操作アームを力任せに押さないでください。故障の恐れがあります。

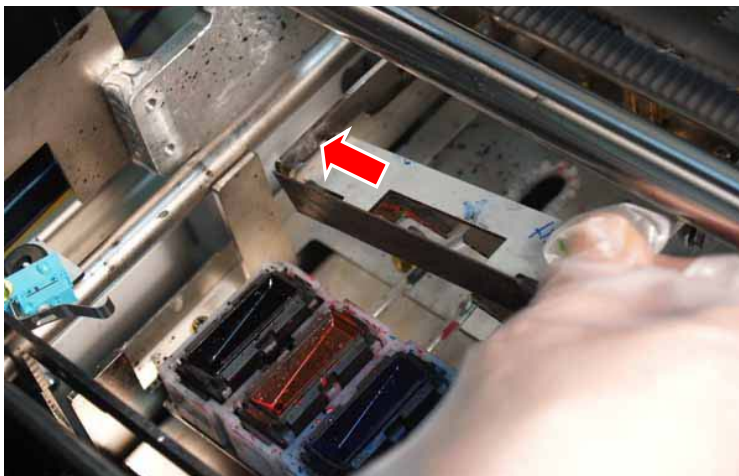


7. トラブルシューティング

(10) ワイパーブレードを左側にずらしながら外します。



(11) 新しいワイパーブレードの左側の突起を左側の操作アームのスリットに差し込みます。

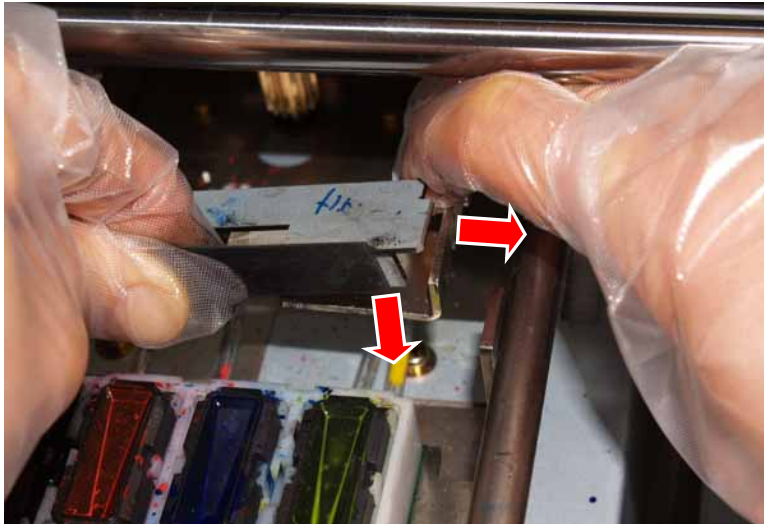


- (12) 操作アームの右側を 5mm 程度押し広げ、新しいワイパーブレードの右側の突起を操作アームの右側のスリットに挿入します。

<メモ>

操作アームを力任せに押さないでください。故障の恐れがあります。

ワイパーブレードや操作アームを押し下げて変形させないようにしてください。破損の恐れがあります。



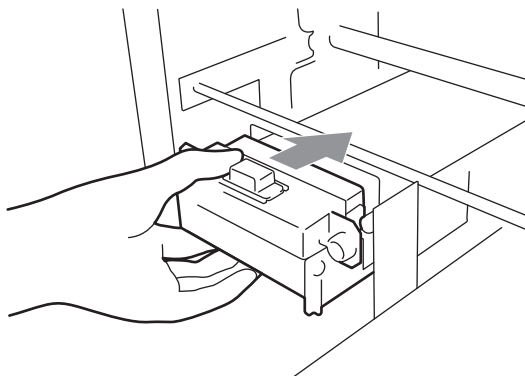
- (13) ワイパーブレードの 2 つの突起が確実に両側のスリットに挿入されていることを確認してください。



- (14) プリンターにワイパークリーナーカセットを挿入してください。

<メモ>

障害物センサー（ワイパークリーナーカセットの上の棒）に触らないように気をつけてください。



- (15) 前面カバーを閉じて、プリンターの電源を入れてください。

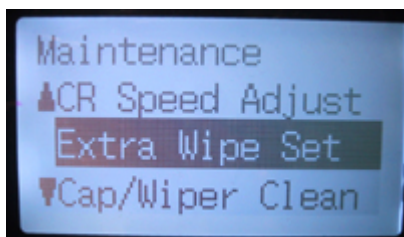
問題なくプリンターが起動すれば、ワイパーブレードの交換は完了です。

何か問題がある場合（例えば、異音やエラー発生）、電源を OFF し、ワイパーブレードやワイパークリーナー、ワイパークリーナーカセットなどが正しく装着されているかどうか確認してください。

7-2-10. 印刷中ワイプ回数の設定

高温で非常に乾燥した場所（湿度 30%未満）で印刷する場合、乾燥により印刷品質が乱れることがあります。加湿器で周辺の湿度を上げることをお勧めしますが、印刷中に実行するワイプの回数を増やすことで、印刷品質を向上させることができます。印刷時間は多少余分にかかります。カラー/白（左右）右別々に設定することが可能です。

- (1) プリンターが“standby”か“ready”モードであることを確認してください。
- (2) OK ボタンを押して Menu に入ってください。
- (3) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Maintenance] を選び、OK ボタンを押してください。
- (4) 上ボタンまたは下ボタンを操作して、[Extra Wipe Set] を選び、OK ボタンを押してください。
ディスプレイに以下のように表示されます。



- (5) 通常は 52 回 [Normal 52 lines] です。キャリッジ移動 20 回ごと [Every 20 lines] と 10 回ごと [Every 10 lines] を選択します。

7-3. アプリケーショントラブルの解決

“4. アプリケーションから直接印刷する”の各アプリケーションのページもご覧ください。

現象	原因	解決策
Adobe Illustrator 10 で印刷データが 90 度回転してしまった	プリントセットアップまたはドキュメントセットアップが不適切	Adobe Illustrator 10 の場合、下記の手順に従って印刷データを作り直してください： (1) [ファイル] > [プリントセットアップ] を開きます。 (2) GT-782 を選び、[OK] を押します。 (3) [ファイル] > [ドキュメントセットアップ] を開きます。 (4) [プリントのセットアップを使う] をクリックします。 (5) “用紙の方向”，“幅”と“高さ”を確認し、正しくなければプラテンサイズに調節して [OK] を押します。 印刷データが確認できるようにファイル出力用のプリンタードライバーをお勧めします。
Adobe Illustrator CS で印刷データが 90 度回転してしまった	プリントセットアップまたはドキュメントセットアップが不適切	Adobe Illustrator CS の場合、用紙が横置きで作った画像が正しく印刷されないことがあります。下記の手順に従って、印刷データを作り直してください： (1) [ファイル] > [プリント] を開きます。 (2) 用紙サイズが“プリンタードライバーで定義”であることを確認します。 (3) 用紙の方向を縦にします。 (4) プラテンサイズを変更しない場合は(8)へ、変更する場合は“プリンター...”をクリックし、警告画面で“続行”をクリックすると印刷画面が表示されます。 (5) “詳細設定”をクリックします。 (6) プラテンサイズをプリンタードライバー画面から変更し [OK] をクリックします。 (7) プリント画面の [プリント] をクリックします。 (8) 印刷データ確認のためファイル出力用のプリンタードライバーでプレビューを確認し、印刷を実行します。
プラテンサイズが 10x12 になってしまうことがある（印刷データが小さいとき）	—	プラテンサイズを確認してから印刷データをプリンターに送ってください。ファイル出力用のプリンタードライバーがお勧めです。
Adobe Illustrator で思った位置に印刷されない、またはデータがエラーになる	—	“4-2-4. Adobe Illustrator” をご覧ください。
Photoshop にはいくつかの設定画面があるが、事前に Windows の印刷設定（コントロールパネル）で設定した値がアプリケーションの値と合わないことがある	—	アプリケーションの印刷ダイアログで設定した値が有効です。
Adobe Photoshop CS2/CS3 から印刷する時に印刷データの作成にとっても時間がかかる	—	アプリケーションが重くなり、PC のメモリーが不十分な可能性があります。お使いの PC の能力をご確認ください。
CorelDRAW 11 や 12 で、歪曲したアウトラインを多用した画像の印刷が欠けてしまう	—	CorelDRAW を X3(13)以上にアップグレードしてください。

7-4. エラーメッセージ

GT-782 のエラーメッセージ一覧です。ディスプレイに表示される [L] は左側のエラー、[R] は右側のエラーです。解決策が「*」マークのものは、エラーコードとメッセージを控えてお買い上げの販売店へご連絡ください。エラーコード 1000-1003 のメッセージはログファイルのみ書き込まれます。

エラー コード	メッセージ	説明	解決策
1000	アイコン点滅 (INK LOW Black)	ブラックインクの残り少	新しいブラックインクを用意してください。
1000	アイコン点滅 (INK LOW White-1)	白 W1 インクの残り少	新しい白インクを用意してください。
1001	アイコン点滅 (INK LOW Magenta)	マゼンタインクの残り少	新しいマゼンタインクを用意してください。
1001	アイコン点滅 (INK LOW White-2)	白 W2 インクの残り少	新しい白インクを用意してください。
1002	アイコン点滅 (INK LOW Cyan)	シアンインクの残り少	新しいシアンインクを用意してください。
1002	アイコン点滅 (INK LOW White-3)	白 W3 インクの残り少	新しい白インクを用意してください。
1003	アイコン点滅 (INK LOW Yellow)	イエローインクの残り少	新しいイエローインクを用意してください。
1003	アイコン点滅 (INK LOW White-4)	白 W4 インクの残り少	新しい白インクを用意してください。
1021	Wp-Blade Life	ワイパーブレードの交換時期	“7-2-9. ワイパーブレードの交換”を参照し、新しいものに交換してください。
1051	CR Motor Life	キャリッジモーターの交換時期	*
1060	Temp Low: xxx ° C	気温が品質保証範囲よりも低い “xxx” は現在の気温	部屋の温度を上げてください。
1061	Temp High: xxx ° C	気温が品質保証範囲よりも高い “xxx” は現在の気温	部屋の温度を下げてください。
1070	Battery Life	バッテリーの交換時期	*
1080	RTC not Adjusted	内部時計が未設定	*
1090	Caps/Wiper Clean	キャップ/ワイパーブレードの清掃が必要な状態	キャップ/ワイパーブレードを清掃してください。
1111	Clean Tube W1	W1 のチューブクリーニングが必要な状態	W1 のチューブクリーニングを実行してください。
1112	Clean Tube W2	W2 のチューブクリーニングが必要な状態	W2 のチューブクリーニングを実行してください。
1113	Clean Tube W3	W3 のチューブクリーニングが必要な状態	W3 のチューブクリーニングを実行してください。
1114	Clean Tube W4	W4 のチューブクリーニングが必要な状態	W4 のチューブクリーニングを実行してください。
2000	NO INK Black	ブラックインクがない	ブラックインクカートリッジを挿入してください。
2000	NO INK White-1	白 W1 インクがない	白インクカートリッジを挿入してください。
2001	NO INK Magenta	マゼンタインクがない	マゼンタインクカートリッジを挿入してください。
2001	NO INK White-2	白 W2 インクがない	白インクカートリッジを挿入してください。
2002	NO INK Cyan	シアンインクがない	シアンインクカートリッジを挿入してください。
2002	NO INK White-3	白 W3 インクがない	白インクカートリッジを挿入してください。
2003	NO INK Yellow	イエローインクがない	イエローインクカートリッジを挿入してください。

エラー コード	メッセージ	説明	解決策
2003	NO INK White-4	白 W4 インクがない	白インクカートリッジを挿入してください。
2020	EMPTY Black	ブラックインクが空	新しいブラックインクに交換してください。
2020	EMPTY White-1	白 W1 インクが空	新しい白インクに交換してください。
2021	EMPTY Magenta	マゼンタインクが空	新しいマゼンタインクに交換してください。
2021	EMPTY White-2	白 W2 インクが空	新しい白インクに交換してください。
2022	EMPTY Cyan	シアンインクが空	新しいシアンインクに交換してください。
2022	EMPTY White-3	白 W3 インクが空	新しい白インクに交換してください。
2023	EMPTY Yellow	イエローインクが空	新しいイエローインクに交換してください。
2023	EMPTY White-4	白 W4 インクが空	新しい白インクに交換してください。
2040	No Wiper Cleaner	ワイパークリーナーカセットがない	ワイパークリーナーカセットを正しく挿入してください。
2050	Temp Low: xxx ° C	気温が動作保証範囲よりも低い“xxx”は現在の気温	部屋の温度を上げてください。
2051	Temp High: xxx ° C	気温が動作保証範囲よりも高い“xxx”は現在の気温	部屋の温度を下げてください。
2062	-	(1) プラテンモーターのステップ数がずれてホームポジションに戻れなかった、または (2) プラテンは正常に戻ったがプラテンゲンセンセンサーが正常に働かなかった	*
2070	OBSTACLE SENSED Push OK, Unload	プラテン高さセンサーがプラテン、印刷メディアの上に障害物を検知した	プラテンの上の障害物を除き、表面を平らにして OK ボタンでエラー解除してください。
2080	Sys Wrt Fault	SH 側フラッシュ ROM の Check Sum 異常 ファーム更新時、現行ファームが異常のためバックアップを取らなかった	*
2090	Not Initiated	GT-782 内部に個体情報(シリアル番号など)が記録されていない	*
2091	Fail: Head Temp	印刷中にプリントヘッドの温度が上昇した	印刷を中断し、温度が下がるまでお待ちください。 問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。
2092	Fail: Head Temp K		
2092	Fail: Head Temp W1		
2093	Fail: Head Temp M		
2093	Fail: Head Temp W2		
2094	Fail: Head Temp C		
2094	Fail: Head Temp W3		
2095	Fail: Head Temp Y		
2095	Fail: Head Temp W4		
2100	Card Not Ready Push OK Button	コンパクトフラッシュが挿入されていない	OK ボタンでエラーを解除し、コンパクトフラッシュを再挿入してください。“7-1. こんなときは”をご覧ください。

7. トラブルシューティング

エラー コード	メッセージ	説明	解決策
2101	Not Enough Area	コンパクトフラッシュにログを書き込む際に、空きが足りない	PCでコンパクトフラッシュの空き容量を確認してください。十分な空き容量があるコンパクトフラッシュを挿入してください。
2102	Card Access Error	読み込み・書き込みエラー	OKボタンでエラーを解除し、コンパクトフラッシュを再挿入してください。“7-1. こんなときは”をご覧ください。
3000	PC Comm. Error Send data again	PCからのデータ受信が中断した（受信タイムアウト） 「データ受信中にUSBケーブルが抜かれた場合」や、「データ受信中にPC上でキャンセル操作が行われた場合」などに発生する	PCとGT-782の接続を確認し、印刷データを再送してください。うまくいかない場合は、PCならびにGT-782を再起動してください。
3001	-	プリンターからPCへ送信しているデータを、PCが受信しない (送信バッファオーバーフロー)	*
3002	PC Data Error	GT-782がサポートしていないデータを受信した	PCとGT-782の接続を確認し、印刷データを再送してください。うまくいかない場合は、PCならびにGT-782を再起動してください。
3003	PC Data Error	プリンタードライバとファームウェア間において、通信コマンドの互換性がない プリンタードライバとファームウェアのバージョンが不一致	PCとGT-782の接続を確認し、印刷データを再送してください。うまくいかない場合は、PCならびにGT-782を再起動してください。問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。
3004	PC Data Error	ファームウェアの更新時において、受信したプログラムデータのCheck Sumが不一致	GT-782をアップグレードし直してください。
3005	PC Data Error	EEPROMの更新時において、受信した書き込みデータのCheck Sumが不一致	お買い上げの販売店へご連絡ください。
3006	Received NG Data	GT-782は仕様外のデータを受信した、またはPCからGT-782へのデータ通信が想定外で縦断されたため受信の継続ができなくなった PCでGT-782でないプリンタードライバから無理やりGT-782へデータ通信を行なった	PCのプリンター設定を確認してください。 PCとGT-782の接続を確認し、印刷データを再送してください。
3007	PC Data Error	GT-782が不正なコマンドを含むジョブを受信した	GT-782を再起動し印刷データを再送してください。弊社またはディーラーへご連絡ください。 これらのエラーはGT-782の使用環境により誤作動した場合に発生することがあります。エラーが出なくなれば使えます。
3008	PC Data Error	受信データのCheck Sumが合わない	
3009	PC Data Error	GT-782が仕様外のコマンドを受信した	
3010	PC Data Error	通常のジョブにメンテナンスコマンドが混在した	
3011	PC Data Error	コマンドではないデータが混在した	
3012	PC Data Error	受信データのCheck Sumが合わない	
4000	PC Data Error	仕様外の印刷データをPCから受信した	GT-782を再起動し印刷データを再送してください。 お買い上げの販売店へご連絡ください。
4001	PC Data Error		これらのエラーはGT-782の使用環境により誤作動した場合に発生することがあります。エラーが出なくなれば使えます。
4002	PC Data Error		

エラー コード	メッセージ	説明	解決策
4003	PC Data Error		
4004	PC Data Error		
4005	PC Data Error		GT-782 を再起動し印刷データを再送してください。 お買い上げの販売店へご連絡ください。
4006	PC Data Error	仕様外の印刷データを PC から受信した	これらのエラーはGT-782の使用環境により誤作動した場合に発生することがあります。エラーが出なくなれば使えます。
4007	Blank Data	PCから白紙ページの印刷データを受信した 印刷実行時にアプリケーションで印刷範囲として絵柄の真っ白の部分を選択し、これをGT-782へ送信した、用紙サイズよりも大きな画像を作成し、その一部分をGT-782で印刷しようとした、等	ARP ファイルを GT File Viewer で確認してください。 例えば、Photoshop の [プリントプレビュー] 機能等で、アプリケーションの印刷範囲や用紙サイズを確認してください。
4008	PC Data Error	GT-782 が最大データサイズよりも大きなジョブを受信した	GT-782 を再起動し、印刷データを再送してください。
4009	PC Data Error	コマンドが不正に書き換わっている印刷ジョブを受信した	お買い上げの販売店へご連絡ください。 これらのエラーはGT-782の使用環境により誤作動した場合に発生することがあります。エラーが出なくなれば使えます
4011	DT:ILGL MNT SEQ	メンテナンスシーケンスデータ異常	*
4020	PC Data Error	受信したアップデートプログラムファイルが、SH 用でない	GT-782 を再起動し、アップグレードし直してください。 お買い上げの販売店へご連絡ください。
4021	PC Data Error	受信したアップデートプログラムファイルが、BY 用でない	
4022	PC Data Error	受信したアップデートプログラムファイルが、H8 用でない	
4100	Card Access Error	ファイルが開けない	コンパクトフラッシュの内容をご確認ください。 OK ボタンでエラーを解除し、コンパクトフラッシュを再挿入してください。“7-1. こんなときは”をご覧ください。
4101	Card Access Error	ファイルが作成できない	*
4102	Card Access Error	ファイルがクローズできない	コンパクトフラッシュの内容をご確認ください。 OK ボタンでエラーを解除し、コンパクトフラッシュを再挿入してください。“7-1. こんなときは”をご覧ください。
4103	Card Access Error	ファイル検索に失敗した	
4104	Card Access Error	ファイルの読み込みに失敗した	
4105	Card Access Error	ファイル書込みに失敗した	*
4106	Card Access Error	ファイルのデータが異常	コンパクトフラッシュの内容をご確認ください。
4107	Card Access Error	ファイルのサイズが異常	
4108	Card Access Error	ファイルサイズの取得に失敗した	コンパクトフラッシュの内容をご確認ください。
4109	No Files	ファイル検索に失敗した	コンパクトフラッシュの内容をご確認ください。 “7-1. こんなときは”をご覧ください。
4110	No Files	ファイルが見つからない	コンパクトフラッシュの内容をご確認ください。ARP ファイルはサブフォルダではなくルートフォルダに置いてください。

7. トラブルシューティング

エラー コード	メッセージ	説明	解決策
4200	Language Error	選択された言語のプログラムにエラー	GT-782 をアップグレードし直してください。 お買い上げの販売店へご連絡ください。
4201	Language Error	選択された言語のプログラムにエラー	GT-782 をアップグレードし直してください。 お買い上げの販売店へご連絡ください。
4202	Language Error		
5000	Machine Error or SHBY: Send MSG TO	ファームウェア内部の通信エラー	*
5001	Machine Error or SHBY:Recv MSG TO	ファームウェア内部の通信エラー	*
5002	Machine Error or SHBY:ILGL MSG	ファームウェア内部の通信エラー	*
5003	Machine Error or SHBY:ILGL MSGID	ファームウェア内部の通信エラー	*
5004	Machine Error or SHBY:ILGL MSGLEN	ファームウェア内部の通信エラー	*
5005	Machine Error or SHBY:CHECKSUM	ファームウェア内部の通信エラー	*
5010	SHBY:BY INIT T01	ファームウェア内部の通信エラー	*
5011	SHBY:BY INIT T02		
5012	SHBY:BY INIT T03		
5020	Machine Error	ファームウェア内部の通信エラー	*
5021	Machine Error		
5030	Machine Error		
5031	Machine Error		
5032	Machine Error	ファームウェア内部の通信エラー	*
5033	Machine Error		
5034	Machine Error		
5035	Machine Error		
5036	Machine Error		
5080	BYSH: Send MSG TO	ファームウェア内部の通信エラー	*
5081	BYSH:ILGL MSGID	ファームウェア内部の通信エラー	*
5082	BYSH:ILGL MSGLEN		
5083	Machine Error or BYSH: CHECKSUM	ファームウェア内部の通信エラー	*

エラー コード	メッセージ	説明	解決策
5090	BYSH: Cap On TO	キャップオープンリクエストのタイムアウト (キャップオープンリクエストを出して所定時間内にキャップオープン完了メッセージが戻ってこなかった)	*
5091	BYSH: Cap Off TO	キャップクローズリクエストのタイムアウト (キャップクローズリクエストを出して所定時間内にキャップクローズ完了メッセージが戻ってこなかった)	*
5092	BYSH: WP FWD TO	ワイプ(往路)コマンドリクエストタイムアウト	*
5093	BYSH: WP BWD TO	ワイプ(還路)コマンドリクエストタイムアウト	*
5094	BYSH: PLT LD TO	プラテンロードリクエストタイムアウト	*
5095	BYSH: PLT UNLD TO	プラテンアンロードリクエストタイムアウト	*
5096	BYSH: PLT LF TO	LF タイムアウト	*
5097	BYSH: CRG ORG TO	-	*
5098	BYSH: ILGL PLT NO	SH からのプラテン番号が異常	*
5099	BYSH: ILGL SIZE X	SH からのプラテン情報が異常 (X)	*
5100	BYSH: ILGL SIZE Y	SH からのプラテン情報が異常 (Y)	*
5101	BYSH: ILGL OFFSET	SH からのスキャン印刷領域が異常	*
5102	Machine Error	SH からの印字データ送信タイムアウト	*
5200	SHMN: Response TO	メンテユニットレスポンス待ちタイムアウト	*
5201	SHMN: ILGL RSP	メンテユニットレスポンスフォーマットエラー	*
5210	-	メンテユニットレスポンスフォーマットエラー	*
5211	MNT RSP Error: XX	ページ中にメンテナンスユニットからエラーレスポンスを受信した	*
5212	MNT RSP Error: XX	初期化中にメンテナンスユニットからエラーレスポンスを受信した	*
5213	MNT RSP Error: XX	印刷中メンテナンスユニットからエラーレスポンスを受信した	*
5214	MNT RSP Error: XX	ワイプ操作中にメンテナンスユニットからエラーレスポンスを受信した	*
5215	MNT RSP Error: XX	キャップ操作中にメンテナンスユニットからエラーレスポンスを受信した	*
5216	MNT RSP Error: XX	ワイバークリーナーカセット装着後の初期化中にメンテナンスユニットからエラーレスポンスを受信した	*
5217	MNT RSP Error: XX	ページキャンセル中にメンテナンスユニットからエラーレスポンスを受信した	*

7. トラブルシューティング

エラー コード	メッセージ	説明	解決策
5218	MNT RSP Error: XX	オーバラン、フレーミングエラー、パリティエラー	*
5219	MNT ILGL VERSION	メンテナンスのバージョンが古い	*
5220	Error: RSP10	負圧測定中にメンテナンスユニットからエラーレスポンスを受信した	*
5221	MNT RSP Error: XX	ファーム更新中にメンテナンスユニットからエラーレスポンスを受信した	*
5222	MNT RSP Error: XX	ワイバークリーナーカセットが挿入された後の再初期化中にメンテナンスユニットからエラーレスポンスを受信した	*
5300	SHSH:INIT TIMEOUT	反対側 SH の初期化完了待ちタイムアウト	*
6000	Fail: PLTN Load	プラテンロードエラー	*
6001	Fail: PLTN Unload	プラテンアンロードエラー	*
6002	Fail: PLTN LF	プラテン LF エラー	*
6003	Fail: PLTN Put in	プラテン収納エラー	*
6004	Fail: CLRNS SNSR	クリアランスセンサーエラー	*
6010	Fail: SH EEP WRT	SH の EEPROM 書込みに失敗した	*
6011	Fail: SH FLSH ERS	SH の FLASH ROM 消去に失敗した	*
6012	Fail: SH FLSH WRT	SH の FLASH ROM 書込みに失敗した	*
6013	Fail: SH FLSH CHK	SH の FLASH ROM の Check Sum 異常	*
6014	Fail: SH RAM Test	SH の RAM チェック異常	*
6020	Fail: RTC Read	リアルタイムクロック異常	*
6021	Fail: No Battery.	リアルタイムクロックバッテリー切れ	*
6031	Fail: Panel Button	プラテンボタン異常	操作パネルの上に何か乗っていないか確認してください。 お買い上げの販売店へご連絡ください。
6032	Fail: Panel Button	プリントボタン異常	
6033	Fail: Panel Button	ストップボタン異常	
6034	Fail: Panel Button	戻りボタン異常	
6035	Fail: Panel Button	OK ボタン異常	
6036	Fail: Panel Button	下ボタン異常	
6037	Fail: Panel Button	上ボタン異常	
6038	Fail: Panel Button	ヘッドクリーニングボタン異常	
6100	Fail: CRG Speed	キャリッジの負荷が異常 (高レベル)	"7-2-9. キャリッジシャフトの掃除" を参照してキャリッジの掃除を行なってください。問題解決しなければ、お買い上げの販売店へご連絡ください。
6101	Fail: CRG Move	キャリッジの移動が完了しない	*

エラー コード	メッセージ	説明	解決策
6102	Fail: CRG STOP 1	キャリッジの停止位置エラー	キャリッジに何か引っかかっているか確認してください。 “7-2-9. キャリッジシャフトの掃除”を参照してキャリッジの掃除を行なってください。問題解決しなければ、お買い上げの販売店へご連絡ください。
6103	Fail: CRG STOP 2	キャリッジの停止位置エラー (ASIC エラー)	*
6104	Fail: CRG STP PRT	キャリッジの印刷時 CR タイムアウト	*
6105	Fail: CRG STP FLS	キャリッジのフラッシング時 CR タイムアウト	*
6110	Fail: BY EEP WRT	BY の EEPROM 書込みに失敗した	*
6111	Fail: BY FLSH ERS	BY の FLASH ROM 消去に失敗した	*
6112	Fail: BY FLSH WRT	BY の FLASH ROM 書込みに失敗した	*
6113	Fail: BY FLSH CHK	BY の FLASH ROM の Check Sum 異常	*
6114	Fail: BY RAM Test	BY の RAM チェック異常	*
6120	Fail: Head Temp K	ブラックまたは白 W1 ヘッド温度異常	*
6121	Fail: Head Temp M	マゼンタまたは白 W2 ヘッド温度異常	*
6122	Fail: Head Temp C	シアンまたは白 W3 ヘッド温度異常	*
6123	Fail: Head Temp Y	イエローまたは白 W4 ヘッド温度異常	*
6134	Fail: Head VLTG	ヘッド電圧異常	*
6150	Fail: Sur Temp	環境温度センサー異常	*
6200	Fail: MNT Cap Drv	キャップドライバーが高温になり動作が停止した	*
6210	Fail: MNT Pump Drv	ポンプドライバーが高温になり動作が停止した	*
6220	Fail: MNT Wipe Drv	ワイプドライバーが高温になり動作が停止した	*
6230	Fail: MNT INK-PCBA	メンテナンスユニットがインクセンサーA との通信に失敗した	*
6240	Fail: MNT INK-PCB	メンテナンスユニットがインクセンサーA またはインクセンサーB との通信に失敗した	*
7000	PRG: SH SCER 1508	キャリッジの初期化に失敗した	*
	PRG: SH SCER 1757	BY の EEPROM の読み込みタイムアウト	*
	PRG: SH SCER 1788	BY の EEPROM の書込みタイムアウト	*
	PRG: SH SCER XXXX	SH から BY への通信タイムアウト	*
7001	PRG: SH Exception	プログラム内部エラー (SH の CPU に例外)	*
7002	PRG: SH ILGL TMR	プログラム内部エラー (SH の不正なタイマ指定)	*
7010	PRG: SH ILGL Arg	プログラム内部エラー (SH の引き数異常)	*

7. トラブルシューティング

エラー コード	メッセージ	説明	解決策
7011	PRG: SH ILGL RTN	プログラム内部エラー (SHの戻り値異常)	*
7012	PRG: SH Event TO	プログラム内部エラー (SHのイベント/メッセージ 待ちタイムアウト)	*
7013	PRG: SH Internal	プログラム内部エラー (SHの一般プログラムエラー)	*
7100	PRG: BY SYSCALL	プログラム内部エラー (BYのシステムコールエラ ー)	*
7101	PRG: BY Exception	プログラム内部エラー (BY側CPU例外発生)	*
7110	PRG: BY ILGL Arg	プログラム内部エラー (BYの引き数異常)	*
7111	PRG: BY ILGL RTN	プログラム内部エラー (BYの戻り値異常)	*
7112	PRG: BY Event TO	プログラム内部エラー (BYのイベント/メッセ ージ待ちタイムアウト)	*
7120	PRG: BY CRG Mode	プログラム内部エラー (未定義ヘッド移動最適化モ ード)	*
7121	PRG: BY No Line	プログラム内部エラー (プリント行数エラー(0行))	*
7122	PRG: BY Line Over	プログラム内部エラー (プリント行数エラー(多 すぎ))	*
7123	PRG: BY ILGL Cmd	プログラム内部エラー (CR/LF以外のコマンドあり)	*
7124	PRG: BY ILGL Dir	プログラム内部エラー (未定義の印刷方向)	*
7125	PRG: BY Too near	プログラム内部エラー (移動エラー: 近すぎて移動 できない)	*
7126	PRG: BY ILGL Mode	プログラム内部エラー (未定義プリントモード)	*
7199	PRG:BY Internal	プログラム内部エラー (SH側一般プログラムエラー)	*
9001	LVDS:CHK SUM NG	基板間通信LVDSエラー (LVDS送信側 チェックサム不 一致ステータス受信)	*
9002	LVDS:ERROR STATUS	基板間通信LVDSエラー (LVDS送信側 エラーステイ タス受信)	*
9003	LVDS:BUSY STATUS	基板間通信LVDSエラー (LVDS送信側 ビジーステイ タス受信)	*
9012	LVDS:SND TIMEOUT2	基板間通信LVDSエラー (LVDS送信側 タイムアウト2)	*
9014	LVDS:SND TIMEOUT4	基板間通信LVDSエラー (LVDS送信側 タイムアウト4)	*
9101	LVDS:RCV SUM ERR	基板間通信LVDSエラー (LVDS受信側 受信パケット チェックサム不正)	*
9102	LVDS:RCV DATA ERR	基板間通信LVDSエラー (LVDS受信側 受信パケット データ内容不正)	*
9103	LVDS:RCV TSK BUSY	基板間通信LVDSエラー (LVDS受信側 前コマンド未 処理のため受信できず)	*

エラー コード	メッセージ	説明	解決策
9104	LVDS:RCV DUP PAKT	基板間通信LVDSエラー (LVDS 受信側 シーケンス番号 が同一の packets を重複受信)	*
9111	LVDS:RCV TIMEOUT1	基板間通信LVDSエラー (LVDS受信側 タイムアウト1)	*
9113	LVDS:RCV TIMEOUT3	基板間通信LVDSエラー (LVDS受信側 タイムアウト3)	*
9200	LVDS:SEND TIMEOUT	基板間通信LVDSエラー (パケット送信できず)	*
9201	LVDS:RECV TIMEOUT	基板間通信LVDSエラー (パケット到着せず)	*
9300	LVDS:SLEEP MASTER	基板間通信LVDSエラー (マスターから起動通知が届 かない)	*
9301	LVDS:SLEEP SLAVE	基板間通信LVDSエラー (スレーブから起動通知が届 かない)	*
9302	LVDS:P-PKT SEQ NO	基板間通信LVDSエラー (印刷データパケットのシー ケンス番号が不順)	*
9303	LVDS:F-PKT SEQ NO	基板間通信LVDSエラー (ファームウェアパケットの シーケンス番号が不順)	*
9304	LVDS:L-PKT SEQ NO	基板間通信LVDSエラー (ログデータパケットのシー ケンス番号が不順)	*
9400	LVDS:RCV EXE ERR	基板間通信LVDSエラー (コマンド実行失敗を示すレ スポンスを受信した)	*

7. トラブルシューティング

メンテナンスユニットのエラーコード

エラーコード	メッセージ	説明	解決策
CA	Cap Driver Overheat	キャップドライバーが高温になり動作が停止した	*
CC	Wiper Cleaner Cassette error	ワイパークリーナーカセットが外れている	*
CE	Communication error	FE, OE, PE 以外の通信エラー	*
CI	Cap initialization error	キャップ動作の前にキャップの初期化がされていない	*
CO	Cap error	ワイパを動作させるときにキャップが上がっている	*
CP	Cap Sensor error	キャップセンサーまたはキャップモーターの異常	*
FE	Data framing error	シリアル通信・データフレーミングエラー発生	*
IE	Internal error	内部エラー：プログラムに不正な動きがあった	*
OB	Cap obstacle error	キャップを上げるときに障害物があって動かせない	*
OE	Data overrun error	シリアル通信・バッファオーバーラン発生	*
PA	Pump Driver Overheat	ポンプドライバーが高温になり動作が停止した	*
PE	Parity error	シリアル通信・パリティエラー発生	*
PI	Pump initialization error	ポンプ動作の前にポンプの初期化がされていない	*
PN	The number of arguments is different.	引数の数が異常	*
PS	Pump Sensor Error	ポンプセンサーまたはポンプモーターの異常	*
RT	Response timeout	メンテナンスユニットのレスポンス待ちタイムアウト	*
SH	Ink Sensor error	インクセンサーハーネスの異常	*
SR	Ink Sensor error	インクセンサーの読み出しエラー	*
VC	Valve error	キャップを動作させるときにバルブが閉じている	*
VO	Valve error	ポンプを回すときにバルブが開いている	*
WA	Wiper Driver Overheat	ワイブドライバーが高温になり動作が停止した	*
WI	Wiper initialization error	ワイブ動作の前にワイブの初期化がされていない	*
WS	Wipe Sensor error	ワイブセンサーまたはワイブモーターの異常	*

8. 仕様

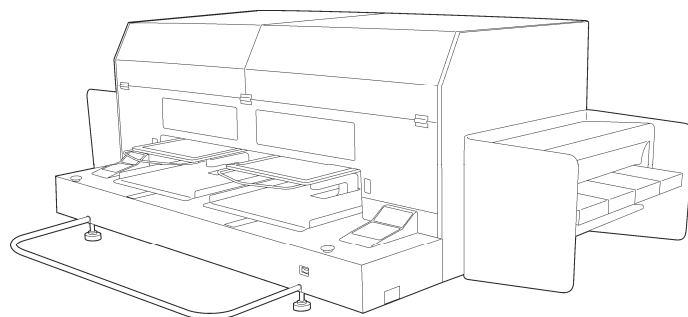
8-1. 装置

外形寸法	2662 (幅) × 1141 (奥行き) × 830 (高さ) mm	
本体質量 (プラテンを含む)	約 230 Kg	
最大印刷エリア	406.4 mm x 457.2 mm	
プリント解像度	600 x 600 dpi	
電源	単相 100~230 V	
電源周波数	50/60 Hz	
消費電流	0.8 A (実効値)	
稼働音	70 dB 以下	
使用環境	動作保証 :	温度 : 10 ~ 35 °C 湿度 : 20 ~ 85 % (結露なきこと)
	品質保証 :	温度 : 18 ~ 30 °C 湿度 : 35 ~ 85 % (結露なきこと)
	保存 :	温度 : 0 ~ 35 °C 湿度 : 20 ~ 85 % (結露なきこと)

8-2. ソフトウェア

対応 OS	最新の Windows XP (32 bit), Windows Vista, Windows 7, Windows 8 (32 bit / 64 bit)
インターフェース	USB 1.1/ 2.0, CompactFlash
最低動作環境	256 MB RAM (推奨 512 MB 以上) 128 MB 以上の空き容量 (推奨 256 MB 以上) 1 GHz CPU
高度な画像編集のための推奨アプリケーション	Adobe Photoshop, Adobe Photoshop Elements, Adobe Illustrator, CorelDRAW, Paint Shop Pro

brother



取扱説明書

* 製品改良のため、本書の内容の一部がお買い上げの製品と異なる場合がありますのでご了承ください。

ブラザー工業株式会社 <http://www.brother.co.jp/>
〒448-0803 刈谷市野田町北地蔵山1番地5 TEL : 0120-33-2392

©2009, 2011, 2013 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.

GT-782
SB0304-201 J
2013.04. Z (3)